京城日報

市内版

朝鮮は一千……

……萬圓に増額を要求したのみであるが、總計額は財源關係より前年同様據置かるゝ意嚮で金額は……

本黨合同組 躍起となる

……起した政本合同組の主腦部中樞、吉稙、總山氏等は合同達成を五十一議會前に整へ從来の合同運動……心理を利用して合同を達成せんとするの意見一致し總山總務は去る三十日中橋總裁と會見協議し……議會に提出するの意思なく飽まで政策本位で現内閣と爭はうとする方針を示してゐるので前記合同……

河瀬蘇北先生著

取引相場の知識

定價壹圓五拾錢郵稅 三六判二二〇頁函入 刊

不思議は本書の出現に依て解かれた

取引相場は經濟界の晴雨計、諸商取引の羅針盤で、之を知らぬは現代活社會の實業者でもある。即ち毎日吾々の身邊に迫り來る直接の經濟諸問題を精細に解する新聞雜誌の經濟欄相場欄は豫備知識なくしては一般人士には解し得られぬ點が多い。此の方面の知識の解説書は誰しも望む所で、今迄良書の出版されなかつた事は實に遺憾であつた。本書は此の意味に於て實に肝要不可缺な何人にも解る眞の意味の通俗經濟讀本である

目次一斑 取引所の方法 相場の仕方 株式の取引 米の取引 外國爲替 生絲 金融 ……

朝日正弥先生著 **經濟記事の讀み方** 百二版 毎日の學問は新聞 新聞讀む前に本書 定價壹圓貳拾錢 郵稅六錢 小型

興村正太郎先生著 復刊増進 **資金運用論** 四十二版 巧妙な資金運用は不景氣を擊退す 定價壹圓參拾錢 郵稅六錢 小型

石川六郎先生著 商業實務 **出世外交術** 六版 外交で成功を望む者必讀の虎の卷 定價壹圓參拾錢 郵稅六錢 小型

河瀬蘇北先生著 **新しい商業經濟の字引** 十二版 商業經濟新聞簡單解りの便利な字引 定價壹圓七拾錢 郵稅六錢 小型

中村八郎先生著 定價六拾錢郵稅六錢 四六判一三八頁並製 新刊

誰にでも良く解る算術の解き方

全國的に定評ある中村先生の算術書

本書は茲に出版せられて好評嘖々たる「小學算術おさらひ帖」の姉妹篇であつて、彼が小學兒童の豫習復習の好伴侶たるに對し、是は中學校女學校入學準備の師友として眞實に得難き良書である。

著者の序文に曰く

算術の問題も三四年來非常に新しくなつて來た。本書はそれらの新しい問題に對する解き方を示したものである。凡そどんな問題でも、何處かそれを解く手掛り即ち問題を解く鍵がある。それさへ解ればそれ程むづかしくない。本書は實際に問題に對して如何に考へるが良いかを示し、次につまづいた所を解きほぐす。多くの問題の中にいは容を出さずに……たからである。

中村八郎先生著 **小學算術おさらひ帖** 定價 前期用 一二年各五十錢 三四年各六十錢 後期用 一二年各四十錢 三四年 五六年各五十錢 郵稅各四錢

中村八郎先生著 笑ひながら覺えられる **中等算術** 上卷十二版 下卷八版 岡本一平先生の漫畫入りの愉快な本 定價各壹圓廿錢 郵稅各六錢 中型

野田龜男先生著 **合格算術問題集成** 五版 各小學校で補備用として大歡迎 定價壹圓貳拾錢 郵稅六錢 中型

菅準人先生著 必ず合格する **算術の調べ方** 六版 算術の基本問題を確り解らせる良書 定價壹圓五拾錢 郵稅八錢 中型

前東京高師教官 前横濱市視學 加藤末吉先生著

趣味教訓 その日くの物語

定價各貳圓五拾錢 郵稅各廿四錢 菊判

流れ流れた月日が生んだ我國史上のエピソードを神代より現代に至るまでその日くに因んで列記したもので少年少女の課外讀本として、又父兄が子女に興ふる教訓資料として絶好のものである。下卷は九月より十二月迄の分である。

上中下三卷全部完成 下卷出來

内容の一部 ……

北垣恭次郎先生著 **國史美談** 正續上中下三卷 七十五版 三十四版 定價各壹圓……

島崎藤村先生著 **童話集 幼きものに** 四十三版 ……美しい童話集 定價壹圓 郵稅四錢 小型美本

島崎藤村先生著 **童話集 ふるさと** 四十三版 先生の故郷木曾山中の面白い話 定價壹圓 郵稅四錢 小型美本

吉江孤雁先生著 **童話集 角笛のひゞき** 三版 優しい佛蘭西の子供の物語り 定價壹圓貳拾錢 郵稅六錢 小型

發行所 東京市京橋區南鍋屋町十二 振替東京三二六番 電話銀座九九八 實業之日本社

カレンダー（一名往コロミ）の御注文は是非勉強する 旭町二ノ三二 西海堂京城支店 一報次第お伺ひ致します

澁川玄耳著

書道寶鑑

本書は支那古今幾萬の碑碣表幢中より代表的傑作壹百餘を選出し此と對照すべき貳百餘の鐘鼎碑帖類を掲出し其由來批評を附記せるもの書道愛好者の至寶也

増補改訂版 十一月十日發賣 本冊は菊八寸五厘縱一尺二寸五分本仕立にて上下二冊を一帙に收む。定價金拾五圓也送料四十五錢

内容見本 ハガキ申越次第進呈

玄耳叢書刊行會 東京市麻布區笄町一一六番地（振替東京四〇四三五番）

果樹苗木 兵庫縣川邊郡稻野村東野 日光園 移轉好適苗木 御註文を乞ふ 定價表無代進呈

京城自動車講習所

土建大募集●自動車運轉手養成●有望有利●學費低廉●成功者多し 京城府黄金町二丁目

大阪高等工業學校教授 理學士 桑田敬治先生著

最新電磁氣學精義

下卷新刊

東京神田今川小路 振替東京八四二四 金刺書店

大野默之助著（感想文集）四六版 四百頁 布表裝極上 定價二圓三十錢 書留送料十八錢

運命信者たらん

眞の力は運命を信ずるより起る『シエクスピーア』

日露海戰の偉功者東郷大將は只一言天佑に過ぎぬと云ふた。先年大震災の折りは、萬人口を揃へて天刑なり天譴なりとふた。知らず此等天と云ふ字は何を意味するにや、念ふに彼の絶對の力、運命とも云ふ可きものを指せしには非ざるか。

今や家々の煩悶、人々の懊惱、老は老で不幸あり、少は少で不滿がある、男は藻掻き女は落付かぬ、百萬の人寧ろ平和な夢に有りと云ひ度いが、實は轉々と苦しんでゐるのが、千里眼で透觀したやうにチャンと判る。

如何なる人にも悩みがある、何不足なく見えても悶がひそんでゐる、先哲は云ふた「一斐内より来りて斷絶すべからず」と。人生の大疑問大不安の解決は只本書によるあるのみ、本書は無限の安泰と歡喜を與へる斯道唯一な經典である（著者誌す）

目次の一部

▲運命信者たらん ▲あの時あゝだつたら… ▲初めて知つた人間の味 ▲運命を憶ふ ▲何處から何處へ？ ▲ホンの一瞬時 ▲海賊と無人島 ▲相場裁判所の崩壞 ▲横濱道と運命の生涯 ▲投機界の怪傑 ▲月島丸の行方 ▲山上の暴風雨と科學者 ▲運命の豫定と反逆者の失敗 ▲其他數十項

運命を信ずる者程勇者なるはなし『モンテーヌ』

發行所 東京神田淡路町一ノ一 振替東京七參五五六番 天人堂

ハガキで申込次第代金引換郵便にても送る（近局名指示好都合）

現代語譯 支那哲學叢書

支那哲學の精髓は實に世界思想界の一大權威であり、萬古不滅の靈光を全人類の上に輝かしてゐる

◎東京帝國大學教授 文學博士 宇野哲人先生監修

東洋思想の寶庫は開かれた。從來專門の學者でなければ窺ひ得なかつた幽玄廣汎な哲理が今や一般民衆のものとなつた。支那哲學は實に東洋文化の精華であり人類思想の偉觀である。本叢書は現代化した支那哲學名著集である。難解な漢文を平易な口語に譯して丁寧な解説を添へ、更に概論によつて支那哲學の全體を知らせる。道徳論・政治論・宇宙觀・人生觀・認識の問題・論理の考察等、苟も支那に生じた思想の重なものは本叢書によつて何の苦もなく理會し得られるであらう。

豫約募集

全二十二卷内容 ◆支那哲學概論 ◆周易 ◆論語 ◆孟子 ◆大學・中庸 ◆荀子 ◆老子・列子 ◆莊子 ◆墨子・楊子 ◆韓非子 ◆淮南子 ◆近思錄 ◆傳習錄

譯著者 東京帝國大學教授 文學博士 宇野哲人 浦和高等學校教授 小野機太郎 靜岡高等學校教授 加藤常賢 山形高等學校教授 野村岳陽 松江高等學校教授 吉田義成 第五高等學校教授 高森良人

規略 ▼四六版クロース製▼表紙空押模様入▼背金文字▼紙質精選上等紙▼美術函入▼頁數四百頁乃至五百餘頁▼申込金三圓五十錢（外に送料を要す）▼毎月拂込金三圓四十錢（外に送料を要す）▼一時拂込金四十四圓也▼刊行大正十四年十二月より毎月一冊宛十二ヶ月完了

内容見本御申込次第進呈

豫約申込締切十一月十五日限

東京市小石川區高田老松町六十番地 支那哲學叢書刊行會 電話牛込六六二 振替東京六九二五四番

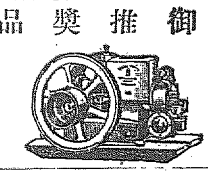
株式會社 山口銀行京城支店

京城府黄金町二丁目 電話本局八五八・八六 資本金五千萬圓 本店大阪市

洋鐵 鋼鐵 道絲 船舶 材料 土木建築 其他工業諸器械 附屬品商 角野商店 釜山本町 電話二二三一・二二三三 振替京城九二一番

トバタ石油發動機（專賣特許）

農商務省並ニ各府縣道郡農會 御推奬品



貳馬力、四馬力、十馬力

代理店 合資會社 弘中商會 釜山榮町二丁目 電話長九三九 一九〇二番

早稻田大學講義錄

中等程度から大學程度迄ある

講壇から街頭へ解放せられた大學講座 家庭で専門の學術を自由に獨學し得られる

政治經濟講義

早大政治經濟學部の制に則り、政治、經濟、社會に關する學理を系統的に說く、講座目大改造、内容充實、附錄雜誌あり。

毎月二冊發行 一ヶ年半卒業 學費一月一圓廿錢

法律講義

法學全般の講義を掲ぐるの外、經濟學其他の參考課目を滿載す、故に官界に身を立てんと欲するには唯一の資料である。

毎月二冊發行 一ヶ年半卒業 學費一月一圓廿錢

文學講義

歷史あり、背景あり、質と量とに於て最も卓越した文學講義錄！ 毎月一回美しき『世界文豪肖像』を掲載す。

毎月二冊發行 一ヶ年半卒業 學費一月一圓廿錢

我國最大の民衆教育講座

中學講義

中學・商業・女學校に入る代りの獨習書 小學卒業の力でダレにもわかる深切な講義

立派な先生の書いた新しい講義、自宅獨學で中學卒業の力がつき專檢高檢の受驗準備は勿論、立身成功の基がつくれる。

毎月二冊發行 二ヶ年半卒業 學費一月一圓十錢

商業講義

講師は一流の專門家、科目は新知識を網羅してゐる。事務家商店員の指針、甲種商業學校程度の獨學機關。

毎月二冊發行 一ヶ年半卒業 學費一月一圓十錢

高等女學講義

凡ての家庭におすゝめ出來る信用ある講義錄です、女の幸福は知識の鍵のみによつて開かれます。

毎月二冊發行 一ヶ年半卒業 學費一月一圓十錢

各講義とも新學年開始 見本呈送

申込所 東京牛込 早稻田大學出版部 電話牛込 三四五・三四六

京城日報 鐵道網案に關して

一

帝國鐵道協會はかねて朝鮮に於ける鐵道に關し將來的計畫を樹して居り、特に先頃は所員を派して鮮內の實地に踏査せしめ、なほ本月中には同會代表者來鮮し、鐵道網案につきつぶさに調査を遂ぐべしとの事である。中央に於ける此種の公的機關は兎角抽象的議論に走りて具體的提案は缺如しがちなのであるが同會は此弊を脫して自ら朝鮮のために盡す所あるのは其勞を多として可なりである。しかも朝鮮自身が自家鐵道と自己實際に浮身をやつすことの、たとへそれが合理的なるにもせよ、效果薄きを歎ぜざるを得ぬ時、滿更の他人ではないものの、欲すれば他人行儀で居ても差支へなき協會が朝鮮のために進んで親切なる支援者たる地位を買つて出たことは誠に感謝に値する所を以て社會に紹介さるるであらうと期待が出來るのである。」

二

由來朝鮮に於ける鐵道は概して儲からぬことを原則とする。朝鮮の旅客が殷賑でなく貨物の移動が多からざるべき事がないことが理由の一。鐵道が延長にして住民の定著性が強い事、從つて旅客の乘降が少いのが理由の二。鐵道貨物は季節的出廻りに過ぎず一年を通じ平均的に積載量は知れたものであることが理由の三。金利が高く將來的經營に於て採算の困難なることが理由の四。その他鐵道固定に對する不斷の苦慮等鐵道政策に附隨する一般的障碍は殆ど取り除けなく之れを理由として擧げる事が出來るであらう。從て之等鐵道を經營し事業の積極的發展を期し、よし其處まで行かずともどうやら御茶を濁しつつ忍苦の生活を續くるとしても、之がためにはそれに値するだけの力を必要とするのであるが左樣なる力こそは國家のみが持ち得るそれであらねばならぬ。言ひ換へれば朝鮮に於ける鐵道は民營に適しない、政府事業としてのみ眞に成り立ち得るのではないかと思ふ」

三

ところが更に一層困ることには朝鮮に於ける鐵道各線が官營に統一されたとして、やがて收支狀態が漸次的に見て採算可能なるに至り、其事業が確實となれば直に運賃を引下げなければならぬ運命に置かれる。何となれば朝鮮は施設鐵道第一を以て前路に突進しつつある際なれば生產より機關への交通物は少ければ少い程よい。金利も安かるべく運賃も安かるべきでなければならぬ。されば折角鐵道が儲かつて來てもその儲け得べき分は間もなく生產に擲還してやらなくてはならない。之が朝鮮に於ける鐵道の免るゝを得ざる宿命である。宿命を恐れ自然を厭ふて之を回避して見ても鐵道第一の合言葉と撞着するを如何せん、しかも結局は產業開發の速度を鈍らしむるを如何せん。かくて朝鮮に於ける鐵道は何としても儲からぬやうがないのである。」

四

儲からぬからとて捨て顧みぬ譯に行かぬことはいふまでもなく、何とかしなくてはならず、之れが又官營統一の理想ともなり得るのであるが、實際的見地よりそれは何事としても、少くも現在鐵道に關する保護を厚くすると共に、一面に於て朝鮮に於ける鐵道を維持し、朝鮮の鐵道を全鮮と見て、之に聯序正しき鐵道を與へ、現在の狀態から救ひ出さねばならぬ。それでも儲からぬとしてその上での儲からぬはただの儲からぬではないのである。鐵道協會の成案は幸ひに此點に隱れたる外に對して朝鮮を主張する介添役たると同時に內に對して朝鮮を刺戟する忠告者たるを明示するものでありたいと願ふ(笠神生)

大芝居を打たうと 吳岳兩氏の提携

關稅會議の雲行次第で或は 吳軍北京に進出か

【東京電報】確かなる消息に依れば湖北の吳佩孚氏と河南の岳維峻氏の提携は確實になり兩者は關稅會議の成行き次第同時に積極的行動に出で吳佩孚氏は湖南を經て京漢線に依り北京に進出し岳維峻氏は隴海線より江徐線に依り徐州を衝く計畫らしく徐州に於ける奉天軍は張宗昌軍には一部を向け主力を河南軍に備へてゐる

支那の輿論は 悲觀に傾く

主張も猪突的空論から 穩和的實行主義へ

【北京三日發電】關稅會議前途に付き支那の輿論は悲觀的であるが同時に其主張も從來の猪突的空論から穩和的實行主義に漸く接近し來る三年以內に國定稅率實行論を主張した王正廷氏の提案を基礎とした三年以內に國定稅率實行論は頗る強硬に主張し、六年後右實行を期すべしと論じてゐる其他の新聞に至つては戰爭開始を論難し關稅會議に紙面を割くもの殆どなき狀態である

會議の運命を 定める三日の 關稅委員會

【東京電報】延期さるべしと傳へられた關稅會議第一委員會は三日愈々開會された、王正廷氏は關稅自主權の具體案に就き說明をなし各國委員は之に對し現狀を指摘し各省別に應じ釐金廢止の具體方法を質問する筈である、本日の委員會に對しては日、英、米三國全權は二日迄に二回に亘り協議し相互諒解する處があつたから支那の自主關稅復活及自主關稅回復期に至る暫行稅率五分附加稅に就き日、英、米の態度向背は協調的であるとのことで、本日の委員會は今回の特別關稅會議の運命を定むるものであると外務省では注目してゐる

吳氏鹽稅を差押ふ 張もしてゐると

關稅會議に惡影響

【北京二日發電】吳佩孚氏は東三省鹽稅差押へを理由とし湖北鹽稅差押へを政府に通告した此種事件の續發は關稅會議に影響を及ぼすと憂慮されてゐる

三日の閣議 關稅會議對策意見交換

【東京電報】三日の閣議は午前十時より首相官邸に開會首相以下各大臣出席幣原外相より支那各地の動亂近況關稅會議の經過を報告し對策につき意見を交換し同會議諸般の重要政務を審議し一時半散會した

必勝を期して 本社前スタートのA組選手

奉天側に責任なし

と動亂原因を近く聲明

【奉天二日發電】奉天側では此の度の動亂は奉天側が浙江安徽に進出した爲であると攻撃するものがあるに鑑み二三日中にステートメントを發する筈であるが內容略次の如きものであると

一、假令段執政が浙江を楊宇霆に與へ閩浙上よりするも浙江安徽は奉天派に於て治むる必要がある

二、楊宇霆を南方にやれるは彼及姜登選の永い勤功に報いたのみで他に意なし

三、今回の件は假令吳光新が行つても孫傳芳は其の現狀到底立つて行けぬ立場にあり此の度の孫の行動は彼の生活問題から出たもので何人が行つても衝突は免れぬ決して奉軍の野心から出たものではない

岳に軍費交付

【北京二日發電】河南督軍岳維峻氏は李景林氏に對し政府及奉天軍のため進出に對抗する軍費を要求して來た之に對し政府は岳維峻氏に對し四十萬元を交付し更に三月四十萬元を交付する約束をした

自作農に對しては 地租を全免せよ

國民精神作興等をも決議 政友本黨九州大會

【宮崎電報】政友本黨九州大會は三日午前十時宮崎市公會堂に開き床次總裁を始め山本、元田兩顧問、松田、小橋兩總務以下所屬代議士三十餘名地方黨員二千餘名參集渡邊支部長開會の辭を述べ宣言決議を一致可決し床次總裁は挨拶を兼ね政見を發表し續いて會政策、教育問題、教育の機會均等、黨務の革新等につき一時間餘に亙りて演說をなし更に山本顧問の政談演說あり萬歲三唱正午散會した。決議は左の通りである

一、東洋政策を確實に外交を一新せんことを期す

一、國民精神を作興し大正維新の完成を期す

一、稅制を整理し負擔の均衡を圖り自作農に對しては地租の全免を實行せんことを期す

一、文官自由任用の範圍を擴張し廣く人材の登用を期す

一、移殖民政策の確立を期す

一、農村振興策を實行し特に自作農保護自營漁業助成を期す。外三項

神宮鎭座祭の— 記念銅メタル

內務局から當日の來賓 三千五百名に贈る

朝鮮一千七百萬民の守護神たる朝鮮神宮は去る十月十五日目出度も南山淨域に鎭座ましましたが、總督府內務局では此の佳き日を永久に記念すべく記念メダル三千五百個を作製した而して當日招待された來賓全部にこれを贈ることゝなつて目下內務局で手分けをなし夫々分配手續きが行はれて居るが、今明日中には全部配布を終ることになつて居ると。尙右記念品は銅製メタルであるが、頗る上品に出來たもので記念品としては最も意義あるものである。因に各道に分配した割合は左の如くである。

▲忠北三六▲忠南四四▲全北五〇▲全南四八▲慶北五一▲慶南七四▲黃海三六▲平南五一▲平北四五▲江原三六▲咸南四四▲咸北四二

右の殘りは全部京畿道に分配されることになつてゐる

前に懇親會に入り三時より公會堂並びに京城劇場にて政談演說會を開き松田、中村兩代議士其他の熱辯あり六時より市外某所で懇親會を開き三百餘名の招待會を開き盛會裡に九時散會した、總裁一行は同日より管下十ケ所に大遊說を開始し

勞露聯邦國祭日

來月七日はソヴィエート社會主義共和國聯邦國祭日に付在京總領事館では同日午前十一時から十一時半迄官民の祝賀を受くると

漸く實現せんとする 京城商議の改造

大言壯言を廢し實際的にと— 一級中大部分の銀行集會所は 改造に贊意を表す

一級の有權者中銀行集會所は大部分の票數をもつてゐるので同所の推移はもつとも注目されてゐるが本社の探聞せる處によると集會所として會議所改造に贊意を表して居り、この改造によつて會議所を改造し更生せしめる意嚮があるので、無論選擧となりあと一週間もすれば候補者も續々と名乘りをあげて、すさまじき運動が展開する事となるが、何しろ一級は有權者二十五名の議員が

◇……十五名 と言ふのであるから連記投票となり、その大部の票數は銀行集會所の手にあるので集會所の議員推薦が此改選に重大なる結果を生ずる事になつて居る。特に本年の改選に際して特異な現象となつてゐるものは、所謂改造論の出現であつて此の論は各方面に唱ばれてゐるので改造論者が改選により多數當選を見れば必然的に幾多の改造が斷行される事にならう。その改造論は第一が議員の位置を向上さす爲め好い人物を選出せねばならぬと言ふ事、第二は會議所をして實際的なる會議所となさしめ

◇……空論や 大言壯語を排斥せんと言ふ事であり、現在の會議所議員は餘りに天下國家の問題のみ論じて實際的なる仕事は何一つとしてゐず本來の會議所の仕事は掃て顧みない狀態であり、殊に會議所の重要事務なる調査の如きも何等の權威を認める事が出來ぬと言ふのである。殊に會議所書記長には恩田氏、會議部長には乾都殖氏が就任してゐるが如きは當を得てゐず

◇……運輸に 恩田氏、金融に乾氏を排斥すれば實際的なる智識による事が出來るか、適材適所に配さぬ爲に事務の遂行を害すると言ふのである。第三は會議所は有用なる人物が得られぬと言ふのであり、その結果が事項に上つてゐるが議員の質が惡く、何等の權威をもつてゐぬと言ふ事は議員の權限をもつて居れば內地との較差をなす場合やその他に

◇……便利が あると言ふ理由だけで、此の議員たる人々が多い事に起因して居り、それが會に會議所議員たる本來の使命を閑却するものであり、從つて空なたる論をなして徒らに大言壯語のみしてゐるので實際的に商工業者の福利を增進すべき運動をなし能はぬ事になると言ふのである、過日開催されたる『秋の大市』の如きも本來は商議所の肝煎り、或は後援、又は主催して行ふべき事なるに拘らず何等關知せぬ如きはその一例だと言ふので、此の

◇……改造論 は漸く熾烈となり有力者中にも叫ばれてゐるので今秋改選の運動が盛んになると共に何等かの形をもつて表面に現はれる事にならう。」

無用論か 改造せねば 起るだらう

某有力者談

某有力者の談によると『會議所議員の質の低下は實に驚くべき事であつて、是が爲に理想をもつて議員となつた人も呆れてやめて了ふ事になるのである、恩田氏の如き適任者も隱退すると云ふ事で此の際會議所の改造をなさねば遂に會議所無用論も起りくるであらう、鐵道を引くとか運動、或は事業公債を認可して貰ふ運動も結構であるがその又一面京城の發展の爲めに、又京城の商工業者の福利の增進になるべき運動も忘れてはならぬ、空論や實行の出來ぬ大言壯語を並べる事は排してもつと力強い實質ある仕事がしてほしい』と

朝鮮山林界の 一大革新期

不要存林の讓渡は 來年度から實行されやう

朝鮮の不要存林百萬町約三百町步を緣故者に無償讓渡を行ふ計畫は朝鮮としては可成り久しい問題とされて居たが、右を實行するには法令の改正を必要とされて居るので、過般總督府の手により其改正が行はれ議會の承認も了して山本事務官これを攜帶東上中であつたが夕刊所報の通り右改正案は法制局に廻付せらるゝとの東電が這入つて居るので、これによりいよ〳〵有無識讓渡は實現するものとせねばならぬ。然し乍らいよ〳〵實行期に入るのは來年度と推測せねばならぬが、此の讓渡の趣旨はもちろん植林事業の助長にあるもので、此の實現は朝鮮として實に注目すべき重大問題であつて、讓渡を受けたものは、其讓渡の趣旨により必ず植林に心懸けねばならぬ。從つて此の讓渡が實現すると同時に朝鮮の山林界は一大革新が行はれると共に面目を新めるであらうと云はれて居る。

支那動亂は 近く鎭定

吳光新氏語る

【東京電報】三日朝八時四十五分東京驛發歸國の途に就いた支那陸軍總長吳光新氏は車中で語る『今回訪日の目的は陸軍大演習觀覽にして滯日三週間日本朝野の懇篤なる厚意隔意なき態度には深く感謝に堪えぬ、關稅會議に就ては予管外の爲め抱負はないが概括的には日支貿易を進行せしめ景氣挽回の爲に會議の圓滿なる進行により支那に關稅自主權を附與されたい、支那が關稅自主權を得れば自由に日支貿易の病根を討り不景氣挽回を圖し得るより是非共自主權を回復したい之れを獲得の上は支那は自國の資源を利用し日本の進步せる工業の力によりて殖產工業を發展せしむる事を得るより國家的自主權の獲得は實現したい、支那の大局は樂觀を許さゞるも悲觀の要はない支那動亂は社會的惡潮流の鼓吹にて近く鎭壓し得る事を確信すると

茶話

京畿道警察部長の安藤君が此の頃乘馬を初めた▲元來警察部長には白上君が乘らず、千葉君が乘らず、馬野君が乘らず、藤原君は先づ乘馬黨の一人であつたし、それに安藤君がこの乘馬を初めたと云ふ譯▲ところが此頃初めたばかりの安藤君部下からスタイルがいゝ……だの上達が早いだのとおだてられるのですつかり調子に乘り大ニコ〳〵の大得意である▲誰隨らんや誰かの口の惡い人間が居つて『何だ安藤が馬に乘るテあれは君巡査がよつてもつて安藤を馬に積むのだ』との話し▲そんな惡口を云ふのは大方警務局の田中だらうと安藤君の話しだ▲が、何れにせよ危險なるものは乘馬よりおだてなるかなだ▲馬の序に馬の屁をつけて見ると警務局の國友君け先年豆滿江岸を巡廻の乘馬に跨り馬上豐にまではよかつたがあの酸漿標下三十度と云ふ炎の霜旅中に臨の下から〳〵と大汗をかいた▲此原君は平南の警察部長時代名高い名馬に跨つてゐたが、猫も杓子も名馬なるものは日が暮れると手綱をとらんでも必ず或る一定の處でしまひには一般の人が此の灯のついた明るい方に進んだ名馬を迷馬と命名したと云ふ話しだが▲いづれも乘馬についてはなか〳〵面白い話しをお持ちで御座る

奉天には戒嚴令を布かぬ

【奉天電報】時局安定を見越した奉天派は人心の動搖と商民の困難を慮り今後戒嚴令確定せぬ限り戒嚴令を布かぬことにした

府民が相當に利用する

京城府夜間金庫

去る十月中府では納稅の便宜を計る爲め、府廳前、本町五丁目、鐘路二丁目、同四丁目、西大門の五ヶ所に夜間金庫をつくつたが、その成績は第一日の廿六日が三百卅件で二千三百四圓七十錢、廿七日が二百六十件で千三百八十二圓六錢、廿八日が百九十四件で四千百八十二圓、廿九日が四百六十六件で三千五百四十七圓六十八錢、卅日は千百四件で一萬十四百十六圓、合計二千三百五十四件で二萬二千八百卅四圓九十六錢であり、本町五丁目が一番多く取扱つて千百卅六件の一萬七百十九圓五十六錢となり次が鐘路二丁目の三百八十六件の三千八百廿四圓十八錢がこれに次であり是は双方共附近に商店が多いからであり、府廳前は三百十二件の三千二百七十二圓六錢、鐘路四丁目は二百卅八件で三千二百廿圓五十八錢西大門が一番少く二百八十二件で千七百九十四圓五十八錢となつて居り相當府民が是により便宜を受け又利用して居る事がうなずける

支那滿洲で賣飛ばす 婦女誘拐團の

府內竹添町三丁目二三三金鐵人明[illegible]たが共謀者府內竹添町三丁目一二三李[illegible]で取調べ中であるが本人の自白す[illegible]府內西大門署に檢擧され目下同署[illegible]重になした上並に同六七飲食店[illegible]羅南道長城郡生れ當時府內某高等普通學校在學中の金花蓮(一九)を同手段で天津に至[illegible]嶋潤玉方へ二百圓で賣り飛ばしたるを初め更に本年八月府內貫[illegible]に亘つて數名あると

天圖鐵道

分館[illegible]長上三[illegible]縣[illegible]行[illegible]番列車は[illegible]附近のカーブに[illegible]あつた[illegible]長の[illegible]には[illegible]等[illegible]りなかつた[illegible]其他は目下

京日案內

買入 御不用の洋服衣類及買入ます 專門に不用品買入 黃金町三丁目 二九二 阪本

電話 格安賣物あり 公債關係債券高價買入 永樂町二ノ七三 電本一六八〇番

電話 各局電話賣買格安賣買 公債賣物あり 明治町二ノ二フランス教會前 電本一八六六八番 京城電話賣買所

電話 實買公債賣買御用命 用品は何品にても高價買入御相談 電本一九二三番 京城明治町二丁目 小山商會

毛糸 品の種類御仕入は今 京城櫻井町二丁目 電本三九七八 關山糸店

椿油 卸し一升貳圓以上 見本四圓二拾錢 京城黃金町三丁目二九一 安藤商店

ほね つぎうちみ 〈じき治療 其他骨の障害一切 黃金町四ノ二六(黃金館前北入) 柔道教授 高武道場

ほね つぎうちみ 〈じき治療 明治町(フランス教會通) 九五番電本二〇三

熱く ない灸 入院御隨意 東京鍼灸學院卒業 本町四丁目六三 電話取次本一三四三番 中山病院

機船 京城商船運送店 毎日漢江より仁川に出帆 京城淸流洞 運漕事務所

月極 賄付貸間有 御注文に應じます 其他折詰 電話本局三九四三番 タケモ

ミシン 中古品買入 京城鍾路二ノ二七 電光三九六番 ミシン賣買及修繕 梅商店

貸家 動物病院裏 水道電燈付 絶佳 同所裏四洞 電二七六番

社員 採用す但し內地人に限る 希望者は至急來談あれ 京城櫻井町一ノ八七 大陸出版研究會

女子 事務員募集 高女卒業程度 京城長谷川町 株式會社 丸小商店

醫員 內地人招聘 委細面談 京城南大門通二丁目 日本生命保險朝鮮支店

珠算 特設授業 英語及簿記 京城櫻井町 育英學會

外勤 內地人社員招聘 委細面談 京城南大門通二丁目 日本生命保險朝鮮支店

毛糸 ピクターと云ふ大變よい糸が參りました この糸ならきつと御滿足を掛けあひ 見本は御申越次第さし上げます 京城本町貳丁目 ちよふや毛糸部

空罐 空罐空瓶 御造材料 淺利商會 地方は御照會次第御返事 京城鍾兵町七五 電龍四一〇 內田商店

公債 特別高價に買受申候 京城府古市町三五(電本六九壹番) 江州屋本店

公債 退職賜金公債時價に問はず高價買受申候 京城府古市町三五 江州屋本店 御照會次第御返事

恩給 立替即時取引 公債賜金保管通帳買入れ 京城府古市町三五 電話本局六九一番 江州屋本店

恩給 長期立替 京城大和町二丁目五二 渡邊

恩給 年金(國債)手數料利子格安最長期即時立替 京城竹添町一ノ八 電話光化門一八四三番 長野商店

恩給 年金扶助料手數料利子格安長期立替 京城西大門町 高田商會

恩給 年金を利で簡易に手數料極秘に御致します 京城吉町一ノ三五 松波へ

毛皮 鳥獸剝製調進販賣 京城本町二丁目 梅元商行 電二〇六五

古本 高價買入 ●是非御試を乞ふ ●御報次第參上 京城本町二丁目 電話本局二九五番 堂

古本 誠實買入御報參上 本店京城本町二丁目 支店同三丁目 電話本局三三四八番 文光堂書店

古本 誠實買入 御報次第參上仕候 京城本町三丁目 電本局二七四二 至誠堂書店

最好業
事實特許乃六一二五八號 誰にでも出來る儲かる 貴方の暇の時間に 小額の資本で 大阪市南區內安堂寺町 光星製作所

現金買入れ
永久に 收益多い確實なる商品

大同館
平壤驛前 構內 旅館 電話五一四番

小兒科 吉田醫院
醫學博士 吉田得次 診察 自午前八時 至正午 京城 明治町一丁目 (電話本局二七一番)

數學法講義
最大速成 ●日本附會則 ●東京 數理專修學院

卸小賣
調劑及小賣一般ノ御用命ヲ願上マス 電話本局二〇一四番
醫家藥業官衙ノ御用命ヲ願上マス 電話本局三七二番
地方ノ御方ハ多少ニ不拘通信販賣部ヲ御利用願上マス 電話本局三六〇五番 振替京城二〇三番

クスリハ山岸
藥局卸部 通信販賣部
京城府本町一丁目 合資會社 山岸天佑堂 (每月藥報發行)

創立 明治三十二年
倉庫業兼營
京城府南大門通二丁目百拾壹番地
株式會社 朝鮮商業銀行
頭取 趙鎭泰 副頭取 和田一郎
支店 京城鐘路、同南大門外、同本町二丁目、同東大門、群山、仁川、平壤、同大同門、海州、開城、釜山 出張所 元山、淸津、平壤、同大同門、統營

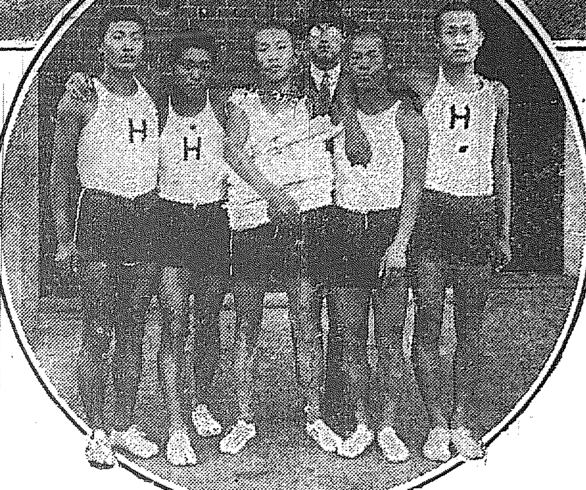
第一流ノ品質 サクラ正宗
山邑酒造株式會社京城支店

主謀者捕はる
府内で誘拐しては

に集唱つて支那山東島天津大連鄭の□□と連絡を取り四名から成る誘拐團の一味金春成（二七）外二名は十月所轄西大門署に檢擧され（主謀者□□は）豫外に逃走したので北部では搜査手配監視中の處數日前天津日本領事館警察で逮捕され身柄は昨二日……本年六月京釜線西井里驛市場朴聖哲方止宿中の吳金伊（二〇）を妻にするからと稱し同人を連れ前記竹添町二丁目に居住し身……書及假買契約に必要な關係書類一切を僞造し支那山東島方面に二百五十圓で賣却し同西小門町一三三支那人河文漢の長女河祥……に三百圓で酌婦に賣り飛ばしたもので同人の毒牙にかゝつて水草稼業に辛苦をなめてゐるものはこの外忠淸南道全北の地方

町洞對抗リレー競技
めぐまれたる秋空の下 健兒の覇氣は愈よ高し

全鮮運動デー當日なる三日は朝まだきより拭ふが如き快晴である、民衆體育の實を擧ぐべき本社第二回の町洞對抗リレーは參加十九團體首途の選ばれた人々に依つて午後二時から京城目抜きの箇所に於て擧行されたリレー沿道の市民は黒山の如き人垣を作り片唾を呑んで各町洞の名譽に賭けて疾驅する選手を睨み各町洞の應援隊は躍るやうな應援を與へ素晴らしい大接戰を演じた



寫眞說明（上）黄金町一丁目の中繼點（下）優勝した蓬萊町チーム

必勝を期して スタートを切る
勇躍した選手の足並 今日を晴れのユニホーム

夕刊既報の如く本社主催の第二回府内町洞對抗リレー競走は各町洞選手がその監督並に應援者等に守られて正午より本社來賓閣に參集し宮田審判長から競技上の注意あり、各選手は今日を晴れの競技を飾るユニホームに着替へて時の至るを待つた。一方本社前の出發點には此の晴れの選手の出發を見んとする群衆に埋まり、張り廻された本社旗が小春日和の午後の陽にさに揺れてゐた。斯くて午後二時A組の出發時間が來る、鮮かに引かれた白線の上に選手の勇める爪先きが並ぶ、夫々の應援に働きされた選手の顏に勇みの色が漲ぶたオンザアークの出發係の聲に一瞬の沈默があり一發の銃聲と共に町洞の榮譽を擔ふた選手の韋駄天足並が本社前を北に向つて走り出で本社旗を翳した數隊の自動車がそれに從つて走り競技の幕は切つて落されたのである。」

團の熱狂的歡呼の裡に午後二時A組選手十名は必勝の意を **眉宇** に浮べながらスタートを切つた。第一關所昌德宮前迄は蓬萊町四丁目（一）漢江通り第五區（三）本町三丁目（五）南大門青年會（一〇）鍾路三丁目（六）の順に進んだが第二關所東大門を過ぎて第三關所黄金町四丁目に近づくや本町三丁目（五）はヘビーをかけて本町一丁目（九）を拔き漢江通第五區（三）に迫つたが先頭をきつた蓬萊町四丁目（一）は此時既に黄金町三丁目に到達し勝を制して最後の **關所** 黄金町一丁目を通過し黒山の如き大觀衆から歡呼の聲に送られながら南大門を過ぎて本社前の通りを一氣に長驅して午後二時二

最後の關門より 長驅決勝點へ

十六分三十五秒最初のテープを切り續いて漢江通第五區（3）本町三丁目青年會（9）の順に決勝點に入つた

黒山の如き 沿道の大觀衆
歡聲を擧げて選手に聲援

午後一時半昌德宮前、東大門、黄金町四丁目、同一丁目の各關所に一列を成した大觀衆と各町洞の應援

感謝

本社第二回町洞對抗リレー競走は空前の盛況裡に無事終了いたしました、右は全く參加團體各位並に審判各位が御多忙の間を割いて本社の爲めに御盡力下さつた結果に外なりません、大會終了に當り深く感謝します

京城日報社

B組選手の奮戰

續いて午後三時B組選手十一名はA組選手の奮闘に刺戟せられて勝鬨の裡にスタートを切り鍾路四丁目（十五）苑南洞（十二）惠化洞（十六）明治町二丁目（十七）の順に殆ど **踵を** 接して進んだが第一、第二、第三關所を過ぎて最後の關所たる黄金町一丁目より南大門に近づくに從ひ鍾路四丁目（十五）と苑南洞（十二）とは相接して走り終に三時二十六分三十六秒鍾路四丁目（十五）が第一着のテープを切り三時二十七分五秒苑南洞（十二）同二十七分四十一秒漢江通り第五區（三）二十七分五十五秒旭町一丁目（十一）の順に決勝點に入つた。」

等級審議

競技終了後左記のABの記錄に依つて記錄員及び審判員は本社會議室に參集し等級を定むべく協議した。

各組タイム

A組

一着（蓬萊町四丁目）二十六分三十五秒
二着（漢江通第五區）二十七分四十七秒
三着（本町三丁目青年會）二十七分五十五秒
四着（本町一丁目青年會）二十八分十二秒
五着（鍾路三丁目）二十八分三十七秒
六着（南大門青年會）二十八分四十八秒

B組

一着（鍾路四丁目）二十六分三十六秒
二着（苑南洞）二十七分五秒
三着（惠化洞）二十七分四十一秒
四着（旭町一丁目）二十七分五十五秒
五着（明治町二丁目）二十九分二十一秒
六着（長谷川町青年會）三十分十秒

右の記錄に依つて一等を蓬萊町と決定、二等は始め苑南洞が先頭を切つてゐたが南大門の關門に於てスタンプに故障を生じた爲め選手を遲延せしめたので審判員は協定して三等である苑南洞を二等と、鍾路四丁目を上位として二等を二つ作り三等を作らず四等には惠化洞、五等には漢江通り第五區六等は同タイムであるから本町三丁目青年會及び旭町二丁目となり八等が本町一丁目青年會と決定された。

競技記錄

一等（一番）
蓬萊町四丁目（二十六分三十五秒）
鄭蘭熙（學）李成貫（學）愼元睍（學）崔園洛（學）李象皓（學）

二等（十五番）
鍾路四丁目（二十六分三十六秒）
李宗鉉（商）嚴興燮（學）金熙天（學）金泰宣（學）李熙千（商）

二等（十二番）
苑南洞（二十七分五秒）
金相龍（學）堤秀一（官）日野仲毅（學）坂田佳造（商）平見日露史（學）

四等（十六番）
惠化洞（二十七分四十一秒）
金明善（商）鄭漢甲（無）張基永（商）金成允（商）趙白龍（會）

五等（三番）
二十七分四十七秒
漢江通第五區
兒玉軍雄、中村修、戸張光夫、戸張幸夫、柏川政男、

六等（十一番）
二十七分五十五秒
旭町一丁目
信澤照吉（學）松岡多喜夫（學）松田榮一（學）信澤虎夫（學）鄭昌司（學）

六等（五番）
二十七分五十五秒
本町三丁目青年會
佐藤增一（青）近藤直（青）望月億人（青）川部米吉（青）山本金造（青）

八等（九番）
二十八分十二秒
本町一丁目青年會
秋山（青）馬場（青）芳賀（青）水谷（青）戸張（青）

萬雷の拍手裡に 大會の幕下る
本社並に選手の萬歲を三唱

非常な好成績を以て大會を納め選手一同は來賓閣に參集、宮田審判委員長より別記の通り等級の發表をなして後入賞選手等は萬雷の如き拍手を浴びながら本社宮部副社長から賞品を授與され、終つて本社京城府聯合青年團體副團長の發聲にて本社及參加選手の萬歲を三唱して五時大盛況裡に大會の幕を閉ぢた。」

一般市民の理解
選手の粒も揃つてた 審判長宮田保氏語る

本競技大會の審判員として宮田保氏は語る「昨年に比して本年は一層好績でありました。ルールの違反者は一人も出ずバトンの受渡場等もその位置を離れてゐた者も認めませんでした。一般の民衆も此のリレー競走に一層理解を持つたやうで昨年の應援振から比べると本年はずつと進んでゐて競技上に支障を來すやうな事も無かつたのは、一方青年團の努力も認めなければなりません本年は選手の粒もずつと揃つて居ります。然しそのタイムが惡かつたのは恰も鍾路通りが改修中で車馬の爲めに走者が立ち停るやうなことも度々あつたからだと信じます。斯うした最も民衆的な競技會が益々育まれ向上して行くことは大變結構な事だと思ひます」

釜山に着いた藤間久枝さん（左）と佐藤千夜子さん（右）

各種競技に 滿場熱狂す
歡聲沸き返る京城運動場の體育デー

夕刊既報の府主催體育デーは三日京城運動場で午前から引續き擧行し、午後二時からは陸上競技場で府内全部の女學生徒の聯合體操があり、次に全生徒を紅白に別ちて競技の練習をなし五對三で紅軍勝ち午後四時府尹の發聲で萬歲を三唱して散會し、庭球場にては正午から中等學校生徒の庭球戰を行ひ午後五時終了 **野球場** では小學野球と中等學校の代表野球戰あり、觀衆萬に達して非常な盛況を呈し、馬野府尹から選手に賞品を授與して午後五時閉會した、野球庭球戰の成績左の如し

小學野球は 櫻井大勝

櫻井小學校對龍山小學校野球試合は三日午後一時京城野球場で開始、櫻井先攻であつたが龍山一回二回に各一點を入れて優勢であつたが、第三回櫻井安打連發して二點を入れ、三回裏に龍山一點を入れて依然優勢を示したが四回二點、五回一點と櫻井の物すごい盛返しに大勢逆轉し九回更に一點を得たが九回裏に龍山得點なく午後二時半六對三で櫻井大勝

培材惜敗 四A二中央勝つ

中央高普對培材の中等學校野球戰は三日午後三時十分、球審丸仲岡審判山縣の下に開始培材先攻で、中央第一回裏で二點を先取したが第二回表に培材二點を入れて同點となり滿場熱狂したが、同回裏中央一點を入れたが、培材その後好機ありしも得點なく常に中央の脅迫を受け第四回中央更に一點を入れて遂に四A對二で培材惜敗した、閉戰五時廿分

庭球戰跡

體育デーの中等學校庭球戰は五回戰を行ひ普成優勝したが成績左の如し

第一回戰
龍商（小杉河村）〇―四中央（金鄭）
養正（徐劉）四―三京商（古賀中川）
京師（細田妻）三―四京工（野村加藤）
鮮商（源平安藤）一―四普成（李林）
京商（浦田吉村）四―三京工（早瀨渡邊）
養正（李劉）二―四京師（三浦梁）
中央（朴河）三―四普成（立梁）
道師（李金）二―四二高（李李）
二高（吳安）四―〇道師（梁山）

第二回戰
養正（徐劉）四―〇二高（李李）
外不戰

第三回戰
京工（野村加藤）四―一京師（三浦梁）
普成（李金）三―四京商（浦田吉村）
二高（吳安）二―四普成（李林）
中央（金鄭）四―三養正（徐劉）

第四回戰
普成（李林）四―三京工（野村加藤）
京商（浦田吉村）三―四中央（金鄭）

決勝戰
普成（李林）四―〇中央（金鄭）

列車脫線
死者一名を出す

【開城特電】三日午前八時五十五分……車□を出し□に龍山驛第二發列車も同地で脫線の已むなきに至つた、□□の見込立たず、□□列車中に

背嚢枕に一の 唄を地で行く
星を浴びて露營の夢
機動演習記〔三〕 伊集院生

一日の午後一時半頃になると大田から約二里餘りの佳水院附近で假設敵の放つ大砲や機關銃などの砲聲が耳近に聞えた、それは江景を起した彼我軍の先發隊が佳水院近くに押寄せて來たので砲撃を開始したのだつたが間もなく退却したものとみえ、假設敵の陣地はひつそりとなつてしまつた、實戰軍は **夕景頃** には假設敵方面より佳水院附近に大擧して押寄せた、そして大村少將の率ゆる前衞部隊は山梨里の高地に據つて一夜を野營することになつた、兩軍の前哨所や駐在所は俄に警戒の準備方を申込まれたので狼狽しながら農家を廻つてゐたが、日が暮れてしまつて漸く必要の藁を各隊に配布することが出來た、私は大村少將等の四十旅團司令部にゐたが日沒ごろになると司令部は約六丁餘の後方に退いたので第一線の兵卒と一夜を野に明す覺悟をきめた、兵士等はしきりに乾パンを嚙ぢつては水筒を傾けながら空腹をみたしてゐたが、いよいよ任務を終へたものは小松山の凹地に **野營の** 場所を選んだ唄にあるやうに背嚢を枕にした彼等はべたべたと土人形が潰れかゝるやうにして草の上に横たはつた、晝日は全く汗ばむあたりはまつくらになつた、せめて藁でも配給されたら幾らか地冷えを緩和しやうし

き飯でも十分腹めこんだら身體も溫くなるだらう、さう思つて兵士等が寢てゐる樣を氣の毒げに見たる『僕も一所に割込まして下さい』と私は彼等が寢てゐる間に割込んで地を床に、カバンを枕に、寫眞器を銃の代りにして外套の襟に首を埋めながら横たはつた、が寢以來一食もとらない空腹は一段に **寒氣を** 覺つて來て地冷は漸く間もなく肌に泌みこんで來る『あゝ寒いな』寒さにまどろみかけてさめたらしい兵卒が起上つて身體をふるはすと他の連中も起上つて靴をふかしたり乾麵包を嚙つて寂寞をふかしたりしてゐる『おい水はないか』『もうさつきからきれてるんだ』

から食ひながら淋しい娛ひ聲さへ聞えたが、低い小松越しに見上げる空には無數の星がきらめいてゐる、かりかりと乾パンを嚙ぢる音がすれば一方からは大きないびきの聲が響いて來る、寒さも忘れてしまひ晝の疲れから來る睡氣につかり頭を擾はれてゐるのもあつた **若松** 少佐が此の隊の指揮者であるが丘の上でしきりに前哨兵の配置など聲をからして命令するのが暗を縫ふてきこえて來る、『いやどうも御苦勞』親しみのある優しい調子で夜の命令者にさう言つてるのがたのもしく聞えた（佳水院にて）

總督の仁を讃ふ
鮮老儒の感激
到らざるなき救濟に 上奏書の執奏を願ひ出づ

去る高麗、バラックも十月三十一日限り全部閉鎖して罹災者は鷺梁津の二百四戸を總督府に府内居寄々々へ落着いたが何れも當局の取扱ひに對し感謝して居り、鷺梁津の **水難** 罹災者村にも既に二十數戸の新しい家が出來高臥日さゝやかではあるが一戸々々生活が安定して來る復興の聲が傳はつて居る二日の午後府外界洞に落ち着いた罹災者の一名鄭一煥と云ふ者が府の出張所に岡田所長を訪問して老父より上奏書を取次で吳れと依賴されたと天皇陛下、總督閣下宛て及佛教徒の三通の上奏文を取り出したので岡田所長は取敢ず府尹の許へ提出した其中 **總督** 宛の文意は左の通りである

謹賀　儒臣　鄭觀海　今總督大人閣下救活恩伏惟夏の大洪水に際して我等罹災者は家屋家產共に流失し其等族を失ひ風雨に晒され路傍に號泣するもの其數幾千幾萬なるを知らず伏惟大仁、大德、大聖、大明、大詳なる哉總督大人閣下には此稀有の大水難にも拘らず溺者を救ひ倒るゝ者を扶けてそれを列車中に收容し以つて風雨を避けしめ衣服を給し、食を給ひ以つて飢渴の憂をなからしめ又廣大なるバラックを建設し毛布を與へて我々罹災民を安居せしめ其バラックの設備に至りては炊事の便より厠の設備に至るまで實に完備を盡せり、殊に出產者に對しては米羅を賜はり **產婦** をして溫房に臥床せしめ死亡者に對して布を給ひて葬儀の準備に至るまで御恩を給へる等現世に生を承け死に至るまで何等不足なき之誠に至大なる總督閣下の恩惠と謂ふべし惟ふに總督閣下の恩は到底筆紙を以つてこれを盡し難く又德に到つては其事實は碑石に銘し難く三角山の巍々たるは我總督閣下の德量と等しく江水の汪々たるは我總督の恩波の如し

十月中の掏摸

京城府内各署管内に發生した十月中のスリ被害件數は廿六件で金額千七百四十三圓、同月中の檢擧件數は廿五件である

攝政宮殿下
明治神宮御參拜

【東京電話】三日は明治節で大祭につき勅使八束溢貫氏は午前九時半一戸宮司の先導にて神前に進み拜禮退下した同時攝政宮殿下には午後零時四十五分一戸宮司の御先導にて御社殿に臨御供奉員を隨へられ神宮に行啓御親しく玉串を捧げられ御拜禮あり一時五分諸員の奉送裡に御機嫌麗しく還啓あらせられた尙閑院宮殿下始め各皇族方の御參拜があつた

入湯券

▲去る卅一日の天長節に明治宮殿で開かれた觀賀會であでやかな朝鮮衣裳の若い奧さんが二人連れで神經中の所を本社の寫眞班がパチリとやつた▲後できいてみると此の奧さんの一人は誰あらう道保安課長白石君の新婦でその振袖は榮しい結婚式に用ひた禮裝であつたので二度の晴ひに飾る光榮を擔つたわけだがそれが新聞に出たといふので新郎新婦非常に喜び▲白石課長に顏をあからめながら『君濟まないがあの寫眞を燒き増して吳れ給へ、實はあの、ありや僕の家内で是非贈つて吳れと言つてるので……』との注文、『よろしいでは早速燒増しておけませうね』

劃世紀的映畫
「日輪を黃金館に」
スヾラン座の歌劇も加へて 本紙愛讀者優待

黃金館は今年が恰も開館十週年に相當し早川氏直營々々で丁度日を一週した折柄でもあるので特別記念興行を本社後援の下に來る十日から行ふことになつた。記念興行に選まれた映畫は東亞キネマの新人として新興して居る市川猿之助、市川八百藏、中村吉右衛門、澤村宗之助等と評稱せられて居る市川小太夫等の名優が聯合映畫藝術協會の組みに應じマキノプロダクションで大仕掛の撮影を試みた第一回の作品『日輪』十二卷の大作である。この作は撮影當時から映畫界の一權威として騷がれたものゝ愈々完成した出來榮えは素晴らしく立派である。題材を古代に取り戀と爭闘を織りまぜた興味あり變化あり加ふるに錦繪の名優が始めて映畫に試みた劃期的壯麗な作品であるから映畫ファンの見逃してはならない大作物である。尙之に洋劇物を加へ、同館專屬のスヾラン座の少女歌劇が新しい趣を見せるので大入滿員を呈するであらう。

副賞品寄贈

本社主催町洞對抗リレー競走に當り左の副賞品の寄贈があつた

ユニオン石鹸（三個入）十二個　明治町　月本
實用石鹸十個　本町二　三越
鉛筆百二十本　明治町　高井
金剛しるこ五個　本町　金剛
金剛メダル三個
インキ十二個　本町　村米
手拭　日清ビール
商品券　五通　本町　大和軒

廿九里のフヰルム
鋏の厄介になつたものは 藝術的のものに多い

京畿道保安課で檢閱した十月中のフヰルムは新派百十三卷、舊劇百二十八、洋劇二百四十五、喜劇二十四、實寫十五で計五百二十五卷之を里數に換算すると二十九里二十六町四十五間三尺で前月より約九萬尺の減である公安を害する虞れのもので切斷したものは新派二、洋劇二、喜劇十で藝術物廿二、宣傳用のもの九卷計四百九十四卷は興業本位のフヰルムである切斷されたものには洋劇快男子ブリントの接吻の場、實寫尾張事件、目明し佐七の死骸き者よ女、その他數卷である。

再生の春（5）

長田秀雄作　小寺耕嶺畫

あらしの曲（五）

「糸江さん、なにをそんなに考へこんでるの？」

火鉢の向側に首垂れてゐる糸江の、浮かぬ顔を謙二はぢつと見入つたのであつた。

嬉しかるべきこの夜を、なんで彼女はかくも憂鬱な顔をしてゐるのだらう？　しかも、先刻まではこれほどでもなかつた。此家へ來ても、自分と同じやうに來るべき幸福を待ち設ける心持が、彼女にも十分あつた筈だ。

「ほんとに、これで俺とほつとしたわ」

さう言つて、嬉しさうに自分に熱いキッスを投げた彼女であつた。それが遽かに態度を變へたのには、そこに何かよくなくてはならない、さう感つて、謙二は糸江の顔色から何かを探り求めるやうに暫らく見詰めてゐた。

糸江は、彼に顔を凝視されるのを辛さうに、殊にしながら一層俯向くのだつた。思ひなしか、今まで蒼味がかつてゐた顔が、幾分紅潮して來たやうに見える。謙二は、それを一層美しいものに思ひながら、尚も言葉を繼げて、

「なにか氣に障ることでも起つたのかい？　それとも、身體の具合でも悪いの？」

「いゝえ……」なんでもないのです」

糸江の返事は、しかし少しも晴れやかではなかつた。彼女はやはり顔を上げやうとはしなかつた。

「それならいゝが……でも、なにかあるんだらう、僕にはどうもさうとしきや思はれんが……」

「……」

「なア、糸江さん、なにか心配があるんだらう。秘さんで言つておくれよ、……そんなに心配さうにしてゐると、なんだか僕まで滅入つてくるぢやないか、な、早く言つておくれ……」

謙二は、子供にでもものを言ふやうに、ぽつりぽつりと區切つて言ふのだつた。がたびいと騒々しい雨戸の音のために、その囁きは殆んど糸江には聞こえないけれども、彼は努めて、相手の心を動かさないではおかないといふ眞面目さであつた。

「な、それを早く言つておくれ、心配事ならば僕にも半分分けて貰ひたいな、ね、糸江さん、なにかあるだらう？」

またさう言ひながら、謙二は起つて糸江の傍へ寄つた。背後へ手を廻して、ずつと顔を覗き込むのだつた。

「いゝえ、何も、何もないのです、……え、何もないんですから……」

謙二と顔を上げて、糸江は低い聲で言ふ。ちよつと紅潮した顔色はすぐまた元へ歸つて、冷やかな蒼白い顔を、彼女は少しも綻ばせないのだつた。

「糸江さん、あんた後悔してゐるんだな？　な、きつとさうだらう、僕とかうして出て來たことを……それを苦痛に思つてるんだらう？」

やゝあつて、謙二は心持強い口調で言つたのであつた。

顔は緊張して、だん〳〵興奮を示してくるのだつた。

しかも、それに對する女の答へを懼れて、今まで言ひ出すのを躊躇したのであるが、女の氣持の變化が餘りに激しいので、彼も遂に耐へられなくなつてしまつたのだつた。

謙二は、相手を凝視した。彼の眼は猜疑と嫉妬に燃えた。

「まア！」

糸江は微な驚きの聲を上げて、信と男を見返しながら、

「そんな女だと私を御覧なさつてゐらつしやるんですか？　あんまりだわ……香瀬さん、あんまりですわ」

「ぢや、さうぢやないと言ふの」

「勿論ですわ、私……いくら私だつて、そんな、そんな詰らない自分ぢやないつもりです」

恨めし氣に見る彼女の瞳は、一層艶に美しかつた。

「それぢや、どういふのです、でも、何かあることはあるんだらう」

「まるで違ひます」

「ぢや、どんなこと？」

「勘忍して下さい、お願ひですから、暫らく聞かないで下さい、ね、香瀬さん、今に解ることですから……ね、どうぞ」

糸江は、謙二の手を握つて、諦めるやうにぢつと見たのであつた。

「さう、……僕に隠したことでなければ、無理に聞かうとは言はないが……」

謙二の心はしかし、なんとなく愉快ではなかつた。

學藝界

◇俳誌アカシヤ課題　雜詠十句（葦兒選）および多木立（銀波郎選）新年雜（翠山選）以上二題各五句、締切は十一月三十日、投稿は江原道春川仕浦里アカシヤ發行所宛のこと。

◇あじ坊会別川柳會　十一月七日午後六時新龍山鐵道倶樂部樓上で開催。宿題『辛抱』三句吐（六日締切）五選のほか當夜席題を課し高點者へ呈賞。投句は市内南山町一丁目端天蘇千宛むら鯛茶南社主催。（會費五十錢）

◇教育家の美術展　東京市教育會の主催で來る十五日より十九日まで銀座松坂屋で開催。審査員は結城素明、岡田三郎助、朔倉文雄諸氏

◇荻原恭次郎氏（詩人）東京長隆舍から『死刑の宣告』を發刊した（價一圓八十錢）

◇角田竹涼氏（俳人）本太刀十一月號へ帝展彫刻評を寄せた。

ケヤキ句會（大邱）

稲東往還へ出し挨かな　休山
稲刈や手別けて歸す夕支度　鳳人
稲刈や山に田を持ち小百姓　楠畝
稲刈の手に月の影動きけり　九牛
ぽつ〳〵と稲刈る〳〵清涼里　晋陵
抗にゐし色鳥水面飛びに飛　梛溪
稲刈の一人となりし日暮哉　月峯

玉鈎島句會（中鄭報）

刈り干せし萱の香高し秋日哉　文女
秋晴や丘を背にして運動場　石垂
潮に待つ干潟の舟や秋晴るゝ　柏雛
雁來るや夕焼沼の水明り　申郎

新しい出版物

改造外國地理　川相常五郎氏著

地理は地文と人文との關係を考究するにある。地名や人名や物産等の名稱を暗記するは地理の性質地理の目的を誤解した行き方である。ことに考へ及ぼし過去の久しき經驗に鑑み地理をして理論考究の學科たらしむべく私案を發表してゐるから副地理書、受驗者、教師および檢定試驗參考資料として、それも專ら中學程度に適する最新刊書である。現在の教科書の教材を緯經として人類生活上重要な事項を綜合として理論の上に立脚して説述してあるあたり飽くまで用意周到（二圓二十錢京都下長者町油小路西文献書院發行）

▲改造（十一月）國家的統一と社會的統一の對離的關係（如是閑）をはじめ新聞記者の見たる解散の鍵、今秋野球戰評や時評、讀書散歩、游歐雜記等讀みごたへするものの多く創作には劉がれゆくもの（佐藤春夫）馬の糞（谷崎潤一郎）など何れも嚴選の跡が見ゆる（八十錢東京芝區愛宕下町其社）

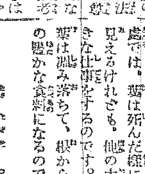
▲家庭之友（十一月）生活の淨化姙娠時及哺乳時の婦人の食物、新長者婦員夫人の面影その他有益記事（三十錢東京牛込區矢來町金の鳥社）

▲朝鮮公論（十一月）鈴木鮮銀總裁を迎ふ（石森社長）鮮銀の整理方針と余の信念（鈴木島吉）朝鮮に於ける航空條約の適用（篠田治策）をはじめ魔風戀風の俊城豪、青年記者の觀た社會相、各道知事展覽會、運動界風聞錄の記事につゞいで現代映畫彼女は踊り跳ねる（光永紫潮）等を掲く内容の豐富にして充實せること半島誌界中の偉觀（六十錢京城南大門通四丁目其社）

▲人生創造（十一月）石丸梧平氏の個人雜誌で人生、社會、戀愛、宗教の問題に惱みを持つ人達の力強い伴侶である、本號には石丸氏の人道主義と社會主義、創作憤怒戀愛斷章（青年の嶮樸老人の傲談）をはじめ社友の人生問題演習、大月隆仗氏の有島武郎論などがある五十頁（特價廿錢千葉市寒川新宿中野中一三〇六人生創造社）

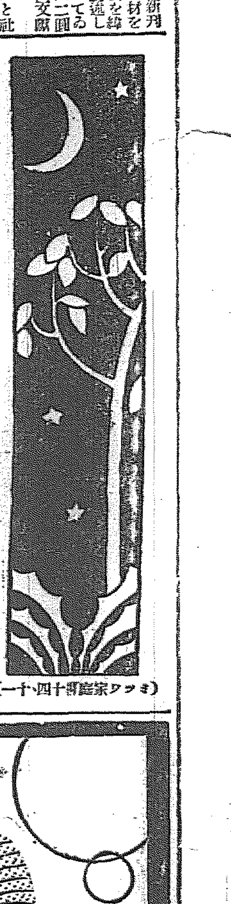
◇川柳抜（十一月）川柳研究誌……十錢平壤寺町二八つゞみ川柳社▲黎明（第三號）文藝雜誌……十五錢仁川宮町一八其社▲群星（第七號）文藝雜誌……社友費三十錢咸南統營慶島町統營群星社▲電氣之友（十一月一日）四十五錢東京橋區南金六町其社▲褐窓の友（十月）六錢兵庫縣武庫郡本村甲南病人ホーム内其發行所▲戰友（十一月）十錢東京牛込區原町三丁目帝國鄉軍人會本部▲英文大阪每日學習號（十一月）大阪南區上東町二丁目大阪每日新報社▲電氣旬報（十月二十一日）十錢大阪北區若松町電氣界▲外交時報（十一月一日）五十錢東京麹町區下二番町外交時報社▲神道の友（十一月）七錢東京牛込天神町双人社▲札幌農林學會報（十月）非賣品北海道帝大農學內札幌農林學會

讀者領分



▲あたい達の學校の教授法は全く個性無視な詰め込み主義教科書などは一の參考に過ぎないわ、試験中問題の如きは自己の自由勝手で何でもなすり出したものを出してもそれでも甲か乙が付いて來てよ、進んでゐるでせう。凡て放任主義な處が先生なんて誰でも出來るわよ、おほゝゝ（學生の車中對話　傍聽生）▲先日の夜カフエー京城の假裝行列の中には黄金館スズラン座の一行が加はつて居た（大正生）▲二十五日の暫時より殿兒らしい全身褐色の尾の長い犬が迷つて來ました御心當りの方は（古市町三七竹田）▲水標町に住宅を借り受け荷物を運んだ所親族の者に貸したとホロ、の挨拶だ邪魔な私は約十圓の損害を受けたヒドイ家主だ（龍山鐵道員）▲仁川鐵道驛長氏へ京城には政府が經營せる驛鐵道はありません（係）▲過日の御乳がなくてお困りの方へ御出でなさい必ず出る様にしてあげます又頭痛腰痛の方も御出で下さい（永樂町一の三熊澤利左衛門）▲天神橋氏へ明治三十九年二月十九日は陰暦正月二十六日にして丙午の年です（星海上）

ためになるお話（二十）



（ミツワ家庭新聞十四、一一）

（一）何故葉は散るか？

風が吹いて來ると、黄色に枯れた葉が面白い程にはらはらと散つて鳥の様に飛んで行きます。静かな時に梧桐の葉が一つはさつと落ちて地にかすかな音を立てます。夏あんなに緑に元氣よく繁つて居た葉が、秋になつて、如何してこんなに散つて落ちてしまふのでせう？　これは冬になると、緑の葉に別の用があるからです。夏には、地の上にある緑の色をした葉と云ふ葉はすばらしい大きな仕事をして居ります。人間が呼吸する事の出來ない空氣を呼吸します。

さうして明るい日の光の手助をかりて清くない空氣から不潔なものをすつかり吸ひ取つて浄らかにしていつはいになつて居ります。私達の肺へ吸ひ込んだ空氣は酸素を含んで居ります。けれども私達がそれを吐き出した時は炭酸ガスになつて居ります。此の炭酸ガスは炭素と酸素と二つの物から出來て居ります。葉は炭酸ガスを吸ふとこれを二つに分けて、炭素を自分の身につけて、酸素を人間の方へ返りかへします。冬になりますと、暖流のある海の島に暖かい土地では樹はやはり空氣を清くする仕事をやつて居ますが、寒いところでは、樹は冬ぢう眠ります。斯う云ふ處では、葉は死んだ様に見えるけれども、他の大きな仕事をするのです。葉は萎み落ちて、根から入つて樹の豐かな食料になるのです。

（二）鳥は何故木を啄くか？

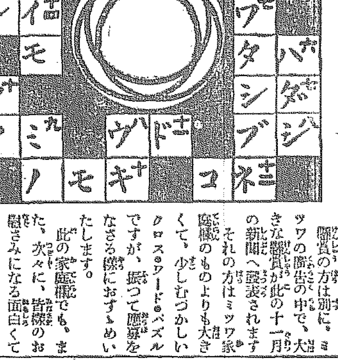
皆さんは啄木鳥を見たことがありますか。姿は見なくとも、音だけ聞いたことはあるでせう。葉の落ちた高い木の幹などにコトコトコトと面白い音が聞えることがあります。戸を開けて見ると枯木のむかふに、青い空がくつきり見えるだけで、何にも居りません。不思議に思つて居ると、雀より少し小さい雀色の翼に白い斑があつて朱の袴をはいた様な鳥が、つゝと出て來て、木の幹をその太い嘴でたゝきます。するとコトコトコトと木のなる音が静かな秋の空に鳴ります。この鳥が啄木鳥です。此の啄木鳥君を木の醫者だと云ふ人があります。お醫者様が、胸や背をとんとんと叩いて診察をなさるでせう。啄木鳥のコトコト木をつゝく處が似て居るからです。此の啄木鳥君は何故木をつゝくのでせう。樹の皮の中や、皮の下に小さい虫が居るからです。此の虫は、樹の幹を食べて、樹の幹を小さい孔だらけにする悪い虫です。ところが此の虫は啄木鳥君にはいゝ食べ物になるのですからこれで身を養つて、同時に樹の命を救ふのです。

（三）如何すれば膚があれないか。

これからは、だん〳〵冷えて行きます。ひやひやする秋の風が吹いたり、冷たい雨が降つたりします。膚のあれ性の方は顔の皮がこはゞつた様になつて、細かい粉の様にさゝくれ立つたり、小さい方でも皺が出來て、もつと寒くなるとその皺のところがひゞになつたりします。手や足は、もつと、膚あれ易いものです。ですからあれない様に大切になさらなければなりません。膚のあれない用意は、先づ膚をあらさずに營養を助けるミツワ石鹸を用つて入浴をなさることでございます。ミツワ石鹸は水にも湯にも程よく溶けて白い細かい泡沫になります。これを浴槽へ浸つて、汚垢が、膚からそつと浮いた様になつて居るところへ塗りまして、静かに撫でますと、此の石鹸の緩和な作用で膚があれずに、すつかり汚垢が此の泡に混つてしまひます。これをお湯をたつぷり含ませたタオルでおさへる様にしますと、汚垢はすつかり落ちて、膚が生々ときれいになります。この汚垢がついて居りますと、膚の表へひらいて居る皮脂腺を塞ぎますから、皮膚が膚に潤ひをもたせることになりませんから、この汚垢の附つて居ない様にしなければなりません。膚があれずに、此の汚垢が落ちますと、膚がかたひらにうるほうて參りますから、此のきれいになりました膚へ、ミツワ髪の毛油を擦り込む様に塗りまして、膚へねとねと殘つた分をかるく拭きとつて置きますと、これは、膚に潤滑を持たせて、肌理を細やかにする芳香の膚燃ですから、これからの秋の膚があれずに過せることになります。

○これからだん〳〵寒くなりますと、髪も手も足もだん〳〵すくむ様な心持がするでせう。髪の毛などもお手入をなさる様におすゝめいたします。ミツワ椿油を用つて、お髪を助けるミツワ椿油を用ゐますと、お髪はそのだちがよくなり、まつくろに艶が出て美しくなります。

□クロスワード□　□パズルの解答□



先月のミツワ家庭欄にクロス・ワード・パズルを掲みましたのは、皆様のためになるお慰さみの種にと思つたからであります。

それで此の月のミツワ家庭欄にその解答が出まして、皆様のお解きになつた答が當つて居るかどうか、お比べになる様にと云ふ積でありました。

ですからお慰みに、題を出しましたので、懸賞と云ふ積ではありません。

ところが、これまでクロス・ワード・パズルの問題には大概懸賞がついて居るところから、皆様の中には、懸賞つきと思ひこんだお方があるものと見えまして、毎日毎日山の様に集まりました御手紙の中には、懸賞係御中としたものがかなり澤山ありました。

そこで、皆様の御熱心な御解答をお慰めする爲に、お答の當つた方へ、粗い手製をお送りすることにいたしました。

懸賞の方は別に、ミツワの廣告の中で、大きな懸賞が此の十一月の新聞へ發表されます。

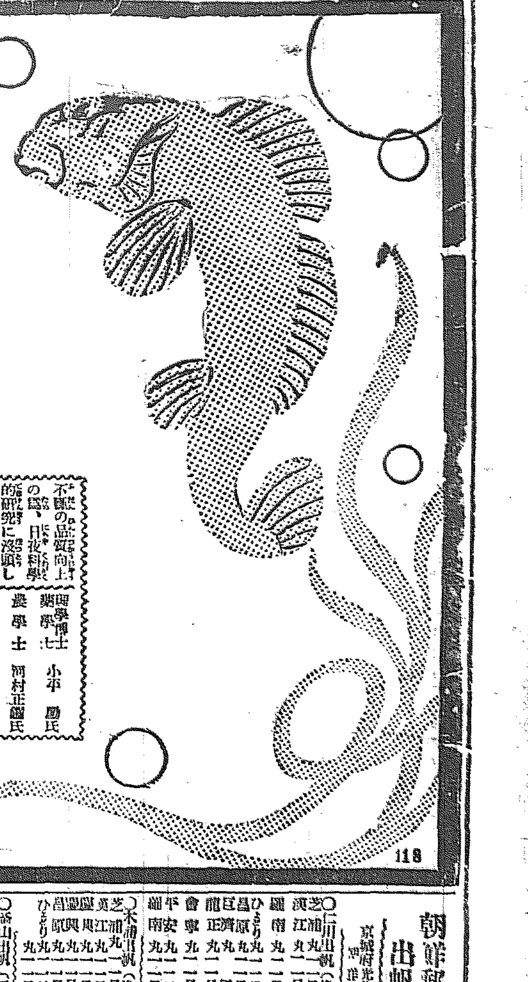
それの方はミツワ家庭欄のものよりも大きくて、少しむづかしいクロス・ワード・パズルですが、奮つて應募をなさる様におすゝめいたします。

此の家庭欄でも、また、次々に、皆様のお慰さみになる面白くておためになるクロス・ワード・パズルが、出ることになつて居ります。

東京市下谷區二長町　ミツワ石鹸本舗　丸見屋商店

發賣品目録御申越次第進呈　東京　丸見屋商店　營業所　下谷區二長町

ミツワ石鹸



健康美

時は秋晴です。戸外運動の季節です。皮膚の新陳代謝、また盛んなるべきです。即ち、邦人の皮膚に一番適切な、定評ミツワ石鹸を用ひて、愈々皮膚の健康美を發揮あそばせ。

不斷の品質向上の爲、日夜科學的研究に沒頭しつゝある主要なる技術家諸氏

理學博士 藥學士	小平 勵氏
農學士	河村正雄氏
工學士	三宅次郎氏
工學士	野中正夫氏

○ミツワ石鹸の特徴

化學的作用緩和なり

クリーム状の極めて細かな泡が豊かに出ます。そして其化學的の作用は頗る緩和で、完全に汚れを除つて而も些しも皮膚毛髪を害ふ事無く、機能を旺んにして之を健かにし、又よく養ひ整へて之を美しくいたします。

半途に溶崩れず大徳用

水にさへよく泡立ちますから決してあの固い石鹸の如く強く擦る必要はありません。而も溶易い石鹸は兎角消費が早く、また中途で溶崩れたがる傾向あるに反し、ミツワ石鹸は決して然らず、最後迄全く同じ調子に使切れるのです。

洗滌後石鹸分を殘さず

使つた後迄べとついたり或ひはがさつくのは石鹸分を殘すのです。皮膚毛髪の爲に最も採らない所です。使つた後がさらりとして滑かに、何とも爽快なのが眞の優良石鹸たる所以にて、併せてミツワ石鹸獨得の特徴であります。

温雅なる芳香を有す

古代から東洋人一般に尊まれ、就中邦人の美的嗜好に最も適つた國産芳香料を基として更に之に幾多の研究配合を加へたものです。故にほのかにして奥床しさの限り、些の嫌味がありません。誰彼無しに喜ばれます。

○ミツワ石鹸本舗　東京　○丸見屋商店

118

朝鮮郵船定期出帆廣告

京城府光化門通三〇　朝鮮郵船株式會社

○仁川出帆（代理店內國通運支店）
芝罘丸　十一月九日　[illegible]行
漢江丸　十一月九日　[illegible]行
羅南丸　十一月七日　[illegible]行
ひよし丸　十一月六日　[illegible]行
昌慶丸　十一月一日　[illegible]行
巨濟丸　十一月毎日　[illegible]行
龍正丸　十一月八日　[illegible]行
會寧丸　十一月九日　[illegible]行
平安丸　十一月二日　[illegible]行
綏南丸　十一月三日　[illegible]行

○木浦出帆（代理店山野回漕店）
芝浦丸　十一月一日　東京行
天江丸　十一月一日　大阪行
興東丸　十一月六日　濟州島行
興安丸　十一月一日　多島海行
興順丸　十一月六日　仁川行
ひよし丸　十一月三日　[illegible]行

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
天安丸　十一月二日　東京行
漢江丸　十一月三日　大阪行
釜山丸　十一月〇日　[illegible]行
羅南丸　十一月〇日　[illegible]行
ひよし丸　十一月二日　[illegible]行
慶江丸　十一月六日　北鮮行
清津丸　十一月八日　浦潮行
平安丸　十一月八日　[illegible]行
慶城丸　十一月九日　[illegible]行
雄基丸　十一月七日　[illegible]行
立神丸　十一月五日　[illegible]行

○元山出帆（取次店內國通運支店）
釜山丸　十一月八日　大阪行
京城丸　十一月八日　[illegible]行
咸鏡丸　十一月五日　[illegible]行
平壤丸　十一月九日　[illegible]行
光濟丸　十一月七日　[illegible]行
慶江丸　十一月九日　[illegible]行
清津丸　十一月〇日　[illegible]行
立神丸　十一月七日　[illegible]行

電話光化門一二八四、二八六、二八七番
釜山支店　佐藤町　電長一八四番
元山支店　海岸通　電長一三四番
仁川出張所海岸町　電長三五一番
京城代理店　內國通運會社　電本三一二〇九番

大阪商船株式會社 汽船出帆廣告

△仁川出帆
大阪行（群山、木浦經由）　十一月三日、八日、十三日、十八日
△大連行　[illegible]
△金山行　[illegible]
●東京行　[illegible]
●鎭南浦行　[illegible]
●群山、木浦、釜山、長崎、三角行　[illegible]
●城津、清津、雄基行　[illegible]
●元山出帆　[illegible]
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行　[illegible]

內地各港出帆主要航路
●大連、上海、福州、基隆、高雄行　[illegible]
●歐洲行毎月一回●南米行一年十二回●濠洲行毎月一回●北米行毎月二回●孟買行毎月一回●南洋行毎月一回●甲谷陀行毎月一回
●御注意△印ハ船客御斷り

汽船出帆廣告

鴨綠江上流各地行汽船
飛鳥丸　十一月一日、六日　新義州上行
[illegible]丸　十一月一日、六日　上行
[illegible]丸　十一月廿六日　上行
[illegible]丸　十一月廿六日　中江鎭行
新安州、多獅島行　[illegible]
下前七時新義州發
株式會社鴨綠江輪船公司
同旅客待合所

京城代理店國際運送株式會社支店　電話一一二〇番
大阪商船株式會社仁川支店

各殖民地補充金　五千餘萬圓

議會心理を巧みに利用せん

後場大新小波瀾

勞農陸海軍委員

夕刊 京城日報
京城大平通一丁目 合資會社京城日報社 發行所

京城名物 虎饅頭は 京城、龍山、永登浦の驛でお求め下さい

日本は自主問題で 飽迄支那を援助

英米との協定遂に成らず各々 異なる道を歩まん

北京にて本社特派員發電

日英米三國全權及び專門委員顧問官等は二日米國公使館に會合して協議するところがあつたが、その內容に就き仄聞するに支那の關稅自主權提議に就き三國が一致の方策を執るべく議を凝らしたものである、關稅會議式及第一委員會で日本に出し拔かれた感ある英米兩國は自主權問題に就て贊するところがあつたが結果に於て何ものをも生むに至らず日英米三國は各々異なる道を歩むことになつたが日本は飽迄支那に同情し既定の方針即ち

一、公正かつ合理的基礎に立てる協定稅率を定め、これを一般に適用し、別に特殊貨物に關しては當該關係國との間に特別の稅率を協定してこれによらしむるか、または

二、平均一割二分五厘を超えずかつ關稅條約第二條の規定と矛盾せざるが如き方法に於て列國の滿足すべき差等稅率を定むること

といふ支那が欲むる以上に完全に自主權を回收せしめやうとする意向の好意を盡すべく、日本の態度は今や列國注視の的となり日支の關係は正に關稅會議の中心とならうとしてゐる（二日發）

最大難關は 暫行附加稅

支那側の五分說に 日本は二分五厘を主張す

【北京二日發電】關稅會議に於て既定の協定稅率實行に至る迄の過渡時期に於ける日支兩國間の最大難關たる暫行附加稅に關して支那側は既報の如く附加稅五分說を發表したが日本側は依然二分五厘附加稅の主張を支持し第一委員會の召集次第二分五厘增加說を根據とするに決してゐる

奉軍航空隊 徐州で活躍

【奉天電報】出動した奉天航空隊は天津に總司令部を置き張學良氏を總司令として徐州方面の戰線に活躍せしむることとなつた徐州方面は聯合軍主力の進出と共に奉天軍攻擊に應ずる筈である

浙江軍 固鎭占領

司令部も前進

【上海一日發電】津浦線に依り北進してゐる浙江軍は三十一日朝安徽省固鎭を占領したが此日の戰ひで奉天軍のタンク一台を鹵獲した聯合軍總司令部も固鎭に前進した

奉天軍の 追擊猛烈

大砲機關銃等 多數を鹵獲す

【上海二日發電】濟南督辦公署發表 徐州方面戰局は一日拂曉我軍（奉軍）蚌埠に向つて追擊し敵の三軍縱隊頑強に抵抗したが我猛擊に堪へず午前中敵軍潰滅し戰死捕虜多數を出して退却大砲五門機關銃十七小銃六百を鹵獲した破壞された鐵道線路は全部修理成り將に蚌埠に向つて進擊中なり宿口も我軍三方より包圍攻擊中今明中に占領せん

自信を秘めて 本社來青閣に於ける選手と應援團

臺灣海峽より

榛名丸にて 副島生

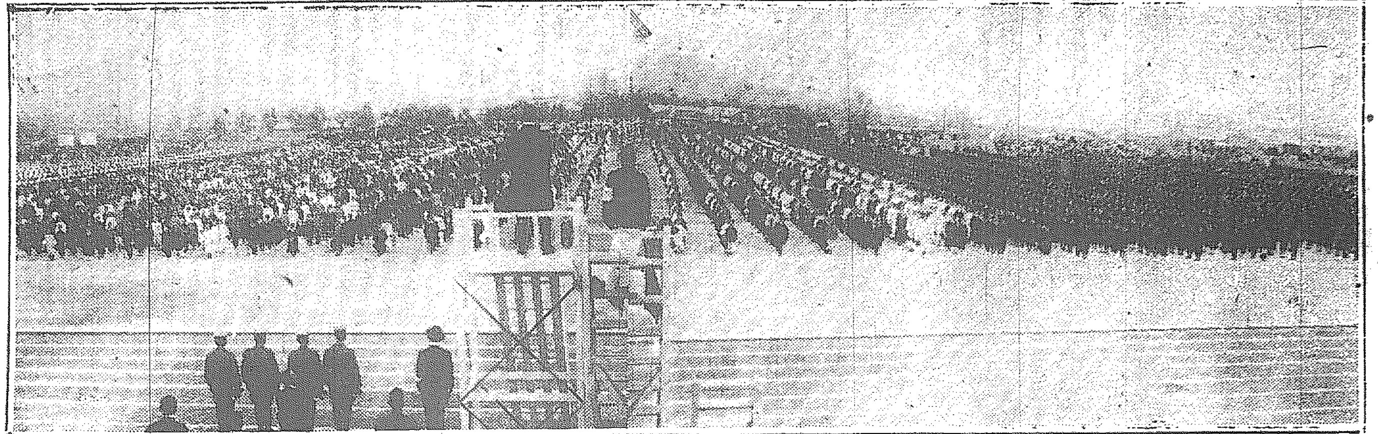
「二日基隆發電」目下臺灣海峽航行中。ロンドン出帆後とかく氣分すぐれず殊に二十九日以來急性腸カタルにて甚だ困憊せり

◇三十一日には予ら內外乘客にシャンパンを饗し一場の挨拶をなし天長の佳辰を祝し聖壽の無窮を祈り奉れり

◇近來動もすれば國威失墜の聲あり感慨に堪へず。之れ予が往朝に於ける唯一の率直なる告白なり

◇本船には本多大使長岡博士乘り居れり

◇十八日大阪にて講演の後廿日入城の豫定



體育デーの花形 三日京城運動場で初等學校の聯合體操

榮冠をめざして— 勇躍スタートを切る

必勝を期すつはもの百五名

體育デーの呼物たる本社主催の 各町洞對抗リレー

全國體育デーを飾る一大壯擧として全市民の熱狂的期待を受けた本社主催第二回京城府內各町洞對抗リレー豫定大會の日は遂に來た＝三日朝まだきより曙光時々未來して大會の前途を憂慮されたが、午前十時頃より陽光輝き渡り本社前に立てられた七旒の本社長旒旗は路を颯切つて迎らわられた小旗と共に折柄の微風に勢色よく翻へり意義ある今日の大會を祝福するかのやうである。斯くて正午過ぎには各町洞選手百五名は思ひ／＼のユニホームに身をかため應援團に護せられて續々と本社に集まり、本大會後援のために派遣せられた數十名の青年團員と共に來青閣に於て少憩の後、審判委員長より競技に關する說明があつて午後一時半A組の第一走者十名は本社前に整列して必勝の氣を眉宇に現し午後二時號砲と共に各應援團の熱烈なる聲援の下に颯々スタートを切つた。

佳辰所感

はるな丸にて 道正

おほきみの、みよをときわと、うたふかな。
まるかひがしの、かたをながめて。

國防上の見地より 建艦案を支持す

海軍進級會議て申合

【東京電報】海軍進級會議は三日午後三時海軍省に於て開かれ東鄉、井上兩元帥以下軍事參議官其他出席し進級に付き決定をなしたが其後財部海相は十五年度豫算の難關と目せらるゝ補助艦建造計畫に付き詳細說明し濱口藏相と折衝顚末加藤首相への意見陳述に關し經過を報告し隔意なき意見の交換を行つたが各將官は國防的見地から海軍省案を強硬に支持すべしと申合せをなし四時散會した

武內次官問題 益々紛糾

大阪憲政支部

【大阪電報】武內次官糾彈問題に付き憲政會大阪支部員中、擁護派は九日支部總會に於て最後の結末をつける事になつてゐるのに對抗し聘も、大阪支部の決議に反對し進んで支部に對抗する團體有志會を組織することゝなり四日午後三時憲政會館に有志會を擧げることになつた

これに依り大阪支部は二派に別れ益々紛糾すべく、擁護派は二千名の募集目標に運動してゐる本有志の顏觸れは選擧區たる東區の一部有權者を主體とし既に本部と總裁に竹內氏の無罪を打電してゐる、尙ほ箕浦總務の武內問題に對する自決させるとの聲明は非常間違ひであると擁護派は取調べの結果を發表してゐる

學生軍教反對 運動を始む

【東京電報】全國學生軍教反對運動委員十數名は二日午後三時文部省に鈴木政務次官と會見し小橋高級の軍教問題に付き決議文を提示し質問を試みたが要領を得ず更に文相に直接會見することゝし退出した

三百萬町步の 緣故林讓渡

朝鮮森林改正案は 愈よ近く法制局へ廻付

【東京電報】朝鮮總督府では今回鮮米治水の大計畫を確て朝鮮の大開拓をなさんとしつゝあることは既報の如くであるが、更に此の計畫遂行の一端として現行森林令の改正を企圖し先般來これが改正について考究中であつたところ今回大體の成案を得たので山本朝鮮總督府參事官は二日午後四時半首相官邸に塚本內閣書記官長を訪問し成案を說明して諒解を乞ひ近く法制局に廻附することゝなつたが、右改正內容は植林事業助長の爲め從來の緣故林不要存林約三百萬町步を緣故者（主として朝鮮人）に或條件の下に無償拂下を爲し得るやうに改正するものであると云ふ

▲佐通德 天理臨氏外二名（支那大總統侍醫及び工藝師學人々員）二日夜北京へ

蠶糸局新設 豫算十七万圓

【東京電報】農林省は現在農務局の事務が繁雜であるため蠶糸局の新設を計畫し經費十七萬圓を新豫算に計上し大藏當局も時勢を考へ要求を認めることになつたので、農林省は頓に活氣を呈して居る因に蠶糸局は庶務、蠶業、製糸の三課より組織されるもので當業者多年の希望であり當局の懸案であつたのが愈々實現する譯である

人事消息

▲クレボフ氏（哈爾賓勞農大使館一等書記官）三日京城通過東上
▲李恒九男 三日朝運山へ
▲佐藤憲三郎氏（專賣局技師）三日歐米各國へ出張を命ぜらる

天氣豫報（四日） 晴 一時曇

溫度		
二日正午	京城 五、一	仁川 四、二
一日最低	京城 四、九	
一日最高	京城 八、八	

對山錄

拓殖局長黑金君が取り敢ず拓殖務省新設の意見書を出すさうな江木君が大臣になつて見まつたからものにはなるまいが、兎も角問題にして見るんだね。」

◇

補助艦問題では首相が乘り出してゐるが、下手をすれば內閣の危機にもなる。だが海軍だけに話は分りやすいだらう政治的の色彩なんかは少しもないんだから

◇

本黨は總務會の顏に不信任案を出さうことになつてゐるが、政友會だつて稅制問題で不信任ともいへまい。外に何かあるかね。

◇

文官任用令改正では委員會に根本的開放意見が多いさうだ。現內閣で改正しなければ次の內閣ではもつと開放的なものになる何しろ政黨內閣の官僚的な點だけはどうもならぬ癖だ。」

◇

ワード氏の米紙への通信に二百餘會議を東京で開けといふ意見が出てゐるが、これは副島伯の宿論だ。副島伯といへば近く歸朝の筈だが、米國で無理をした老體を船中で回復したことゝ思つてゐる。伯の土產話が樂しみだ。

◇

けふは體育デーだ。體育の奬勵から競技の職業化する傾向は無論弊もあるが、職業化する位に競技精神の高潮を見なければ一般の體育思想は發達しないことを思つて、我慢すべきだ。

七曜の劍 （八十三）

渡邊默禪作 須藤宗方畫

想ひの外の弱虫──たゞ口の先だけのテンプラ豪傑だといふことが分ると、相手は圖に乘つて寄つて群つての袋叩き、兵太はじたばた身をもがいて助けてくれい、と悲鳴をあげる騷ぎ。

『こんな奴をこの儘放しておいては我々の威光が落る。もつとひどい目に遭はして懲らしてやれ』

無經先生、鉦藏の上で大見得を切る、寅れや甚君、門弟たちのためにぐる／＼卷にされ、樂屋に引摺り込まれて丸太柱に括しつけられ擲られたり小突廻されたり、さん／＼の嬲り物、遂には堪らなくなつてオイ／＼泣き出した。

『こりやえらいことになつた。相手を見なはればよいのに、ボンボン言ひなはつて嬲弄りから難詰になつたのや。私藥賣やけど、阿呆につける藥はあらへン』

覗いたのは連の藥行商、醉もすつかり醉めはてゝ近くなりながら宙を飛んで宿の惡美須屋方へ驅け戾つた。

『もし／＼親方はん。あんたのお連れはんがなア、仰山なことを仕なはりましたぜ。今わい／＼泣いてゐなはりますさかい、早う行つて詫をして上げなはれ。寢てゝおいたら殺されまッすぜ』

息切つての報告。藏人は事情を聞いて顏を顰めた。が、その儘放任しておく譯にも行かず、餘儀なく藥行商を案內にして惡美須寺の見世物小屋へ出かけて行つた。

そして、わざと裏の樂屋口から入つて行つて、出て來た溫袍着の遊び人らしい男に向ひ、

『御免下さりませ。手前共は西大寺町の惡美須屋と申す宿屋に泊つております旅の者で、倉之助と申しまする。承はれば、連の者が酒に醉ひ何か無調法をいたしましたとやらでこちら樣にお邪魔になりましたような話聞いてお詫びに罷出ました。どうぞ親分樣にさう仰しやつて下さりませ』と頼んだ

小腰を屈めて慇懃にいふのを、その男は田樂行燈の灯かげにヂロ／＼職人の姿を見て、

『然うか。少し待つてゐろ』と、

繩帳に習つて引込んで去つた。繩を引く着に立てかけた梯──繩を引つ張つて押へてあるだけ──の梯から覗くと、板張の上に薄縁を敷いて、七八人の荒くれ男が稽古着のまゝ車座の大胡座。酒肴一つを目の仇に、夢中になつて喧嘩をやつてゐる。その背後の柱へ後手に括しつけられた兵太は、ぐつたりと首を垂れ、足を投げ出して、ウン／＼呻つてゐる。ひどく毆りつけられたものと見えて月代の中から血が滲み出し、額の上まで紅を染めたやう。

『親の兄貴。今、この野郎の連だツてえ男がやつて來て詫びをしてえからどうか逢つてくれといつてゐるぜ。如何しやう』

中へ入つていつた縕袍がいふと尤ンゴザの上に胎子を伏せてゐた親の梅吉といふ男が、

『なに、詫びに來た。よしシ、此處へよこせ。サア、皆んな、しばらく手をひいた』と、壁をかけた嬲らいつてから縕袍に耳打して、ニヤ／＼と目と見合した狀まで、よく職人に見えた。

『おい、何だつてそんな所から覗き見してあがるんだ。圖迂／＼しえ野郎だな』

出て來た縕袍にいきなり我鳴り立てられて、職人は恐縮しながら、

『はい／＼どうも相濟みません大分お賑やかな樣子で……こういふところでガラ／＼ボンとやるのも面白いもんで。へゝゝ』と笑ふ

『大きなお世話だ。サア上れ。俺が取做して何とか話をつけてやるからよ』

『有難うございます。何分宜しくお願ひ申します』

風呂敷に包んだ七曜丸を右手にさげて、樂屋へずつと入つてゆく職人、同道した藥行商は、入口に立つて樣子を窺つてゐた。

『おめえさんか。喧嘩中の扱えに來なすつたてえ御仁は』

胴取の梅吉が、職人を前に据ゑて慇懃を始めた。

『左樣でございます。惡美須屋に泊つてゐる同行の倉之助と申しまする者で、お詫ひに出ましてございます。はい』

月經 特殊流經劑 レスノリン
月經閉止四五ケ月以內に確實の流經作用を以て容易く安全に應用の目的を達する特殊の効力を有す
藥價 一瓶 金四圓五拾錢 送料 海外四拾五錢 說明書 三錢切手添申越迄呈
大阪市北區曾根崎上二丁目 發賣元 常盤藥院

須藤式精米麥機
精米精麥に頗る好評を博す
優秀なる精米麥機を提供す
十四年式 小澤式精米機
其他各種機械類販賣
製造發賣元 ㊂栗辻商店 京都七條通內濱 （支店）東京市淺草區駒形町五

通俗醫學 十一月號は お產と子寶號
今評判の『通俗醫學』 每月一回一日發行
現代教育の欠陷に就て戒告す……松浦博士
呼吸器の病と家庭療法……鈴木博士
誤解の胃、感冒、手當、豫防……佐野學士
新婚者に贈る偶言數則……杉山學士
妊產婦の心得と安產の秘訣……安田學士
如何なる妊娠が難產する……小林博士
子供は幾日母の胎內に居るか……緒方博士
墮胎したがる近頃の人妻……林博士
流產と早產は如何にして防ぐか……齋藤學士
丈夫な赤ん坊の見分方……原口博士
赤ん坊の鑑査を總へて……三越乳兒院長
他人の乳は果して毒か……竹內博士
赤ん坊の泣き方……小原博士
手淫の弊害と生殖器障害……長瀨博士
生殖器障害は根治し得るか……秋澤博士
結婚十三年目初めて受胎した體驗……遠沼つる
◇三千人の赤ん坊審査成績發表
一冊金參拾五錢・郵稅二錢 半年金貳圓九拾錢・一ケ年金五圓
大阪市西區阿波座上通三丁目 日本通俗醫學社
全國書店販賣

新案特許 安全第一（一號品） 活動自在
懷中の不安絕無
文化腹卷 總革製
大阪市南區南綿屋町三六 木谷米吉

昔も 今も 効能で賣れる ひふみぐすり
本家 七ふくや 伊藤長兵衛

本欄特別廣告一手扱 大阪 [illegible] 第一廣告社

箏曲界の新人宮城氏 力作の「秋の調べ」

吉田氏夫妻が尺八琴の合奏でレコードで評判の名曲

聲樂と舞踊の會の演奏曲目中の曲はいづれも東都の樂壇で好樂家たちの評判を博し名曲として知られたものを選り集めたもので、殊にその重なるものはすでにワシ印レコードに吹き込まれてレコード愛好者にも非常な歡びで

歡迎されて居るものばかりです。その中でも第六番目の新日本音樂『秋の調べ』は樂界の大家作曲時人として名ある小林愛雄氏の作歌をかつては京城府に居をかまへ、斯界に多大の貢獻をした箏曲界の鬼才宮城道雄氏がその歌詞は

の自由奔放で且纖細巧緻を極めた曲をつけたものです、それを吉田晴風氏夫妻がしつくりといきの合つた尺八と琴の合奏で演出するのでレコードでも有名曲『秋の調べ』を聞きますと

小林氏の歌の氣分がその儘表現されて、より一層の效果を擧げて居ります物想ふ秋の夕べにこの一曲は聞きのがせないものゝ一つであります。レコードは兩面二枚續きで一が前奏、二と四が歌詞で三が手事になつてゐますが

『秋の日のためいきに落葉とならば河にうかびて、君が住む宿近く流れてゆかうよ〳〵』

『ふけてゆく秋の夜のこほろぎとならば、草の葉蔭に君がすむ窓近く夜もすがら鳴かうよ〳〵』

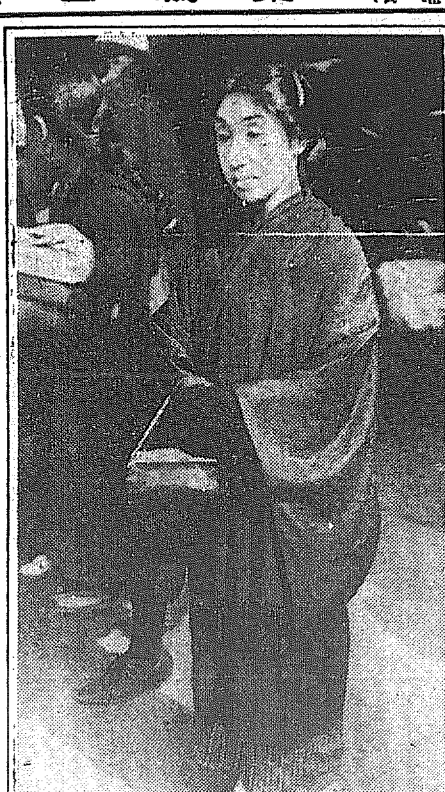
大呼物の演奏曲目

又童謠舞踊の『砂山』は作者中山晋平氏

自身のピアノ伴奏で内田ゆう子、秋本露枝の二人が踊るのですがワシ印レコードに吹込まれたのを聞くと大人も無意識に無邪氣な小供の世界にふき入れられます、それから藤間靜枝女史が踊る民謠『旅人の唄』は民謠詩人として第一人者の野口雨情氏の作でオリエントレコードには民謠の唄ひ手として名ある鳥取春陽氏が吹込んで居ります。果てしない曠野をたゞ一人の

旅人が落ち行く夕陽を背にうけ長く自分の陰を踏しにおとしながらはかない旅浪の身をなげくところです。尚踊りおどりの冠藤花見踊りはワシ印には伊十郎、藤がオリエントレコードには峯三によつて吹込まれてゐます吾妻八景は音藏、芳次郎の二種類がワシ印にありますこれに助勢として出演する京城の藝妓連の中百太、芳奴、一若、桃葉、久松等は最近長唄『京城の四季の遊び』をワシ印レコードに

吹込んだ京城で藝自慢の美妓ぞろひでこれまた一層の人氣をそゝることでせう



けさ釜山に着いた　藤間靜枝

入場者へ抽籤で 蓄音器二臺

日蓄支店及四商店から 餘興として景品寄贈

七八兩日公會堂で公演する藤間靜枝一行の音樂と舞踊の會で作曲の宮城道雄、中山晋平の兩氏及び尺八の吉田晴風、箏の吉田恭子夫人はいづれも日本蓄音器商會の專屬藝術家としてワシ印レコードに美音美聲を吹込み、好樂家の間にすばらしい評判を博してゐるが、この際本社の主催で京城に

出演されるのを機會に日本蓄音器商會京城支店及び日蓄のワシ印レコード、オリエントレコード各販賣店は此催しに協贊の意味で左の通り蓄音器二臺、及びレコード卅枚を寄贈して來ましたので本社は七八兩日公會堂入場の方に福引として抽籤で右の蓄音器とレコードを贈呈することに致します。寄贈に係る

蓄音器とレコードは

ポータブル號　一台　日本蓄音器商會京城支店

ユーホン號　一台

ワシ印レコード　拾枚

オリエントレコード　廿枚　本町二丁目　イトウ商會

同　釘本洋樂器店

本町壹丁目　三越呉服店

同　セヤマ樂器店

抽籤は當日會場入口で番號札を配し演奏時間中抽籤に依つて當籤者を定め品物を直く

贈呈する筈で當籤者は音樂舞踊を見たり聴いたり、更に蓄音器のおミヤゲまで得られるわけで一しほの興味を惹くことゝ存じます。

評判の須坂小唄を 希望者に教へる

藤間靜枝女史の奮發

【釜山電話】藤間靜枝女史は出演プログラム中の須坂小唄が盛んに評判を表はして居るので、望みとあれば藝妓にも素人にも進んで教へたいと云ふ希望を漏らしたので、釜山では早速教へを受けたいとの希望者が續出し大變な人氣である

釜山の歡迎會 加茂川で

【釜山電話】釜山藝妓一同は今三日藤間靜枝女史その他を加茂川に招待し午餐會を開いた。

一行市內見物

【釜山電話】藤間靜枝女史中山晋平氏吉田晴風氏夫妻、佐藤千夜子嬢の一行は本社釜山支局長の案內で三日午前十一時から釜山一帶を見物した。

西田天香氏 廿三日講演會

『さんげの生活』で知られる京都在住の一燈園西田天香氏は來る廿二日入城するので府では廿三日午後七時長谷川町公會堂に於て社會教化に關する講演會を催し一般府民に公開する事になつた尚總督府では廿四日會議室で同氏の講演を聞く由

製作品展覽 於義洞工業校で

於義洞工業補習學校では毎年一年中に於ける生徒の習作品を展覽即賣をなし、丈夫なのと廉價なのとで展覽會の入場者は頗る好評の狀態を呈してゐるが本年は來る八日(日曜日)同校で展覽會を開催する筈であるが陳列品は箪笥、茶棚、円棚、角火鉢長火鉢、机、食卓、炭取、本立、花台書棚、硯箱金工品はバケツ、ストーブ湯沸し藥罐灰皿神仙爐、水差、湯壺、鍋その他日用家具、農具、大工道具等約二千點であると

赤露紀念日 來る七日擧行

來る七日はソヴエト聯邦建設八週年紀念日に相當するので京城ロシヤ總領事館では當日午前十一時半官民有志各國領事を招待して盛大な祝賀會を行ふと

小倉商會通船部は豫て出願中なりし發動機船にて龍山金浦間定期運轉を開始し同地方旅行者殊に獵者及網打連の利用に便することになつた發航時間は午前八時三十分龍山發、午後一時三十分金浦發

一行大元氣で 朝鮮の第一歩を印す

秋空と地上の風物と鮮人の階調が生む藝術的環境

釜山についた藤間靜枝語る

【釜山特電】日本舞踊界の第一人者藤間靜枝一行は既報三日朝の關釜連絡船景福丸で華々しく釜山に上陸した、一行は尺八界の新人吉田晴風氏箏曲界の權威でカチューシヤを作曲して世に謳はれた中山晋平ソプラノの花形佐藤千夜子嬢箏曲の師匠吉田恭子さんなど十幾名で

此日連絡船のつく一時間前から今回の催しの後援者である釜山竹友會の人々を始め釜山發着の紅裙連山本鮮人樂器店及び主催者側關係者多數の人々の出迎へを受け棧橋で記念撮影を終へ自動車十數臺に乘り込み豫定の通り蓬萊旅館に入つた一行の出演者は揃ひも揃つて大元氣で未だ見ぬ朝鮮の風物を見上げて種々の質問を浴びせかける。今日は正午から

釜山竹友會並に鮮藝妓連の發起で加茂川で歡迎會に臨み一夜を明かし四日は朝から府內を自動車で見物する筈である旅館に落ちついた一行の藤間靜枝は輝かしい瞳をみはりながら語る『この度朝鮮の御招待で始めて憧れの朝鮮へ來たことを一行に代つて厚く御禮を申上ます實は最初朝鮮は大變寒い處と聞いてゐましたが却つて

東京あたりよりも溫かい樣な氣がしますしまた大變明るい氣持がして嬉しいのです殊に山の起伏や山麓の木々が落葉してあはい陰影を地に永くひいてゐる處がシツクリ環境と調和してゐる處など、とても朝鮮でなくては見られない藝術的だと思ひます、澄み切つた秋の空と地上の風物が鮮人の動めきにこんな好い情緒にならうとは夢にも思ひませんでした心ゆくばかり朝鮮の野趣にひたりたいと思ひます』

最終日の神宮競技

十三宮殿下御臨場

【東京電話】神宮競技第七日目の三日は既報の如く熱戰裡に最終の陸上競技決勝と競泳相撲の決勝戰に入り人氣湧くが如く殊に天氣も全く晴れ朝來麗かなら秋の日ざしは洽ねく如くである此日は明治神宮祭當日にて參拜者の群は續いて競技場さして雪崩れ込み忽ちスタンドを埋づめ盡し大盛況である爲に延びた野球[illegible]庭球決勝もファンを熱狂せしめ外苑競技場には各宮家十三殿下の台臨があつた

△陸上競技百十米高障碍決勝　一着織井(東京)タイムなし二着井街(京都)三着三木(東京)四着今里(大阪)

△五千米決勝　一着永谷(東京)一五分三四秒八(日本新記錄)二着後藤(東京)三着吉富(福岡)四着淺野(熊本)

一着永谷は二着との差二百メートルにて悠々ゴールに入る

體育デー けふの

白熱して技を競ふ

三萬の學童の跳躍

紅白のリボンが蝶の様に舞ふ

觀覽者五萬に達す

絶好の體育日和——麗かな陽差しが京城運動場一ぱいに注いでゐるけふは全國一齊に行はれる體育デー、京城府では主催してこゝで體育會が行はれ、いつもは入場料もとり、いかめしい取締りもある運動場は、今日だけは、勝手で誰でもが入れ

府民全體が競技に打興じられるのも、體育デーなればこそ——公立小學校及普通學校廿七校の生徒二萬五千人、それに中等學校の庭球選手などが朝まだき頃からぞく〳〵運動場につめかける。見物の府民もぞろ〳〵と繰込む。フェルト草履に襷をけつて行く若い娘さん、小學生のお母さんらしい人、周囲の鮮人で、さすが廣い運動場が一ぱいになる。空にひるがへる國旗も和やかに、恵まれた體育デーである、陸上競技場は小學生競技で、午前十時十分

府尹が中央の高い臺に立つて體育デーの挨拶をやり麗々體育デーの幕がきつておとされる直に小學普通學生徒の聯合體操女生徒の頭にひるがへるリボンが色とりどりに蝶のやうであり。鮮色の鮮人少女の服も美しい色彩を描きだしてゐる。小倉服の內地人兒童、真白な鮮人兒童、その二萬五千人が號令の下に跳躍、肢の體操などを行ふ、目もさゆるやうな美しさだ。體操がすむと軍隊から特派された兵卒の勇ましいラッパの音で

生徒がかけ足で配置にかへる入の動き、悠々としてかける兒童、觀衆の拍手を送るどよめき、すべてが歡樂をかたちづくり樂しい一日を描きだす、百メートル、五十メートル、四百のリレー、二百メートルと男女兒童の陸上競技が續き午後二時半盛會裡に閉會すると、お隣の野球場で小學生のマッチが始まる櫻井小學と龍山小學校の對戰で、公立小學校中の雄である可憐らしい選手の熱戰や一騎が續く、そのお隣の庭球場では中等學校の庭球が開始される

善隣校の小杉河村組と中央校のB組との對戰が第一回戰

籠は文字通りの黒山のやうな人、馬野府尹をはじめ各署長、府協議員學校組合議員等の來賓が片唾を呑んで見やつてゐる、小學校生の野球がすむと中等學校の野球、技倆伯仲の培材と中央の試合でこれが當日の眞打さすがに學校生徒や關係者ファンの觀樂で周圍の見物は滿員の盛況である

戰況の刻々うつるに連れて見物席が上下左右にどよめく、入場者は正午に五萬、體育に府民の熱心さがうけとれ樂しい競技が夕刻迄續いて行きけふ一日は正に體育王國を現出した。

光榮の二選手

第二回明治神宮競技女子軟球大會で優勝した熊本高女の高島選手(右)小野選手(左)寫眞向つて右から二人は太田の古田須々木選手

新放送室 四日に完成

遞信局のラジオ試驗放送は假施設の爲遞信局の設備が多いので遞信局では之が改善工事に着手してゐたが愈々四日中には竣工の筈である。新放送局は動力室、機械室、演奏室、調整室、演奏者控室等より成り演奏室は特殊の防音裝置及び反響設備を施したもので假放送室としては完全に近い理想的設備したものである

第二回 新荷着 中折帽 南大門通 丁子屋

三百圓の借金から 魔道に陥ちた

不正警察官の裁き 懲役八個月の求刑

元本町署の交通巡査で鍾路の選手として上司から認められてゐた平山德行(三三)は黃金町三の二四一臨山勝(三三)及明治町一の四五の支那人楊玉山(三七)の二人と共謀し昨名が鮮人モルヒネを賣りつけると直に正服で買手の者を襲ひモヒを押收し更に之を他に賣つけると言ふ手段を以て不正の儲けをたくらみ黃金町四丁目の一鮮人をまんまとその手でひつかけ現金及びモヒを詐取したが臨山は明治町二の洗張屋の鋪者として洗屋に同居中商客からの注文品數百圓を持逃げした手配者である所より其筋の手が延び同人が東大門署に檢擧されたのが手がゝりとなり右の事實發覺して平山巡査も檢擧されるに至つた同巡査は直ちに諭旨されたが家庭には妻子二人が居て喰ふや喰はずの憐れな暮しをして居り犯罪の動機も三百圓餘の借金に苦しんだ果臨川等の誘惑にかゝつたのだといふので二日京城地方法院で公判臨山に二年半平山には八ケ月の懲役を求刑した判決は來る九日言渡しの筈

映寫幕

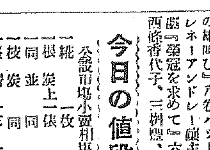
喜樂館(五日から)▲實寫『日活ニュース』五卷▲西部活劇『氷原の雄叫び』八卷パットオマーリ氏レネーアンドレー嬢主演▲舊劇山活劇『榮冠を求めて』六卷中野英治西條香代子、三桝豐、辻峯子主演

今日の値段(三日)

公設市場小賣相場

一糯	一枚	一六
一根炭	上一俵	一、四五
一同	並 同	一、四〇
一枝炭	同	一、五〇
一堅薪	十五メ一束	一、三五
一松薪	同	一、四〇
一石炭	撫順一噸	二、五〇
一官製煉炭	二盆同	三、五〇

天下ノ絶景金剛山 金剛飴 松ノ實入


確正時示 特價 高級機械の腕卷時計 生涯使へる堅良品 瑞西國製品中の明星
銀側腕卷時計十型 アンクル十五石入 特價金拾五圓五拾錢(腕紐及保險證添付)
堅牢優秀 提供 京城府本町三丁目 標準時計 村木時計店 電話本局 二四七一 三六六一 振替京城 一九〇 地方注文は機械檢査の上代金引換郵便にて御送附申候

肺肋膜虛弱兒療養 肺肋膜ヲ治シ虚弱兒ヲ強壯トスル特許ノ常用スレバ一多ニテ 熱去り血ふえ 肉こえ病いゆ ●大人用一一六瓶六〇 ●八才迄一一五瓶六〇 ○結氷期必要品 說明書進呈ス 大分縣別府市 別府自療社

地方事業 最も適當した不景氣なく確實に利益あり永久繼續の副業本副業に適する簡單なる仕事にて婦人子供にも容易●製品永久買受契約す案內書送呈 大阪市浦江町五〇九 ミヤコ合資會社 電話土佐堀二八六七番

京染博士 京城本町三丁目 みのや京染店 電本三九三五・二四六二 (京染はなんと言ふても博士のみのや)

購買 龍山陸軍倉庫 穀秣購買 詳細ハ十一月四日以降朝鮮新聞ニ在リ

貯金するなら不動貯金
貯金は一口金壹圓です、一口毎に抽籤權利があります
每月十日獎勵金貳千圓を抽籤に依り左の通り差上ます
一等金壹千圓 二等金壹百圓 三等金五十圓
四等金拾圓 五等金五圓 六等金壹圓
以上三百四口あります、至急御加入を御勸めします
貯金者への本社の希望は……
廢物利用あれ——古新聞、古紙、空瓶、空罐、屑物、其他廢物を利用すれば回金になります、この金を貯金する人に望む
體育獎勵あれ——自動車、電車、馬車等に乘らず徒歩すれば丈夫になります この金を貯金する人に望む
奢侈廢止あれ——飲酒、喫煙、夜更し、觀劇等は衛生上よくありません、其の他の出費を節して貯金する人に望む
大連市信濃町六十一番地 滿洲不動貯金株式會社

金牌受領

御婦人に御注意
皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです
近來薄い油によい匂をつけて賣つて居る粗惡品が澤山あります是は髮の爲に最も惡いのですから匂だけに迷はず御注意下さい
東洋第一の賣れ行ある日本名物
本椿香油に限ります
九條公爵家其他華族方御常用の榮を擔れり
本舖 大阪西區靭中通一 東京下谷竹町二七

內科 眼科 小兒科 京城黃金町三丁目永樂町通り 本田病院 院長 本田建義 附屬 京城肛門病痔疾療院 入院隨意

登錄商標 雄飛及四海 鮮鶴 センカク 發賣元 增田屋商店 京城・江川

ワタ 綿 內地人用 蒲團綿 中入綿 青梅小袖綿 鮮人用 朝鮮製綿株式會社 京城青葉町

毛糸の話

盛になつて來た毛糸編物 輸入方面にも非常な流行

國產毛糸のおすゝめ

近頃毛糸編物がどこの家庭でもすばらしい勢ひで流行して來ましたこれはすでに一時的の流行ではなく、全く時代の要求から生れた現象にちがひありません、家庭に於ける服裝はともかく、殊に教育ざかりのお子樣、殊に通學服として活潑輕快な洋服に改めたいといふことは、都鄙を通じて

輿論となつて來ました この服裝改善の機運に伴つて毛糸服の需要が又盛んになつて來ました、申すまでもなく毛糸類は伸縮自在で兒童の運動をさまたげず、暖くて輕いから、婦人のやりないところには最も適當でありますす、編み方もすぐ覺えられるし、二三本の編み棒で洋服をはじめオーバー、シャツ、チョッキ、靴下、襟卷などあらゆるものを編むことが出來て、値段も

市價の三分の一にも足りない、全く原料代だけで出來るわけです、だから毛糸編物は家庭經濟といふ點からも趣味と實益といふ點から見ても、一般の婦人にお勸めしたいのです、ちかごろは大概の家庭で奧樣や小さい嬢さんまで編棒をうごかしてゐるのを見受けるほど、編みものが盛んになつて來ましたが、殊に近時輸入方面に非常な勢ひで編物が

流行しだしたことは、服裝改善の上注目せらるゝ事だと當業者は語つてゐます。編物の流行につれて從來毛糸類は多く外國品の輸入に待つたもので、毛糸の輸入される金額だけで非常に莫大なものに上りました、そこで今後やうではわが國の產業上にも面白くないといふ議論がやかましくなつて來て、最近日本毛織株式會社などで

率先してこの國產毛糸を獎勵することに努力しはじめたことは注目すべきことです、同社は資本金二千萬圓の大會社で、毛織物をはじめ毛糸などを常に國產獎勵輸入防遏の目的から外國品に對抗し得べき優良品種を出すことに力めてゐますが、その結果最近賣出したのが例のビクター印の毛糸です、だから實際に於いてこの糸が外國品以上の出來であることは一度使つた人は誰でも

首肯するところです。ビクター毛糸の特色としては第一に染色が堅牢で洗濯や日光に堪へること、質が好いから丈夫なこと暖かで肌をさゝないことです、よく輸入品でビーハイブなどが使用されて居るやうですがこの糸などより僅かに良いといふことは一度つかつた人が皆實證してゐるところだらうです、ビーハイブやその他の輸入品といふものゝ中には上等あたりで染めた擬ひ品が大分出廻つて

需要家の信用をおとしてゐるものがありますから、國產品として純良な、そして好評のあるビクター印の毛糸の御使用をおすゝめする次第です。

秋の草花

秋も次第にふけて、うらさびしい景色の中に季節の花ばかりはとりどりのやさしい色をきそうてゐます。先づ早咲きの菊の花を筆頭に第二回目のダリヤもあれば、濃艷なカンナ、まつかなサルビヤはとりわけ美しく、鷄頭、葉鷄頭、黄色なヘリアンサスも面白い花ですずつとせいのひくい可憐な花としては、紫のパンヂーに似たトリニヤ、小さい野菊の花かと思はれる小町菊、キツヒヤ、秋海棠に近いベコニヤやシギヤ、とたかくたくさんの種類です。

▽なじみのコスモスはもう滿開が近づき、涼しい上品さをもつてゐた水盤はすつかり水の中に枯れた姿を浮かせてゐます。その他菊の色や姿をめづる意にアキランサスとトランセラーがあり、これのたは變つたものにトラギスカンテアがあつてそれ〳〵に黄、赤、桃、綠とちがつた色をもつた三四寸の草なのでちがふ色氣の苗をとり合せて植へれば思ひのまゝの模樣がうつし出されて庭には時ならぬ錦の芝生を見出すことが出來ます。

▽總じて今の季節の花には香氣の高いものが少く、プリムラ、アライサムだけがよいにほひを誇つてゐます。大きなかはり花も種類が少くて、そのかわりに世は之から弱の花の時代になつて行きます

唐がらし……◇

仁川 工藤想仙

梧桐吹くや雀騷ぎて大陰
芭野の靜けさ深し十三夜
病み床に砧の絕え間うら淋し
沖の帆の動くともなき花野哉
秋晴れの鳥雲祭や栗を剝く
鵯の聲高らかに粟を刈りに行
星空に庵戶閉めし萩の聲
果樹園の空地日向や唐がらし
コスモスに蟲の音冷えし後の月
立田姬谷底に天を仰がれし

「ロモラ」來る ギッシュ姉妹 共演の名映畫

メトロゴールドウイン社本年度發賣映畫『ロモラ』は久しくファンから期待されてゐたが愈々最近イリス映畫部に輸入到着した。

『ロモラ』の原作は、英國十九世紀の有名な閨秀作家ジョーヂ、エリオット女史の傑作小說である。物語は文藝復興期時代の光輝燦然たる伊太利亞の古都フローレンスを背景に、復興期の偉大な藝術のパトロンであり、且つ傑出したメデイチ家の絢爛目を眩ふ所の宮廷生活の有樣や、當時權威赫々たりしローマ法王に反對して宗教改革の烽火を擧げた狂熱僧サヴオナローラの受難までの實に素晴らしい劇的な事件を經として、これを貫くに淸純なる乙女ロモラの波瀾に滿てる半生を以てした一大紅情秘史である。ヘンリー、キング氏は『ホワイト、シスター』の監督を終へるとすぐ『ロモラ』の製作にかゝり、引續き伊太利フローレンスに滯在して實地撮影をする事八ケ月に及んで漸く完成した大作品である。

ロモラにはリリアン、ギッシュ嬢が扮し、ドロシイ、ギッシュ嬢が『嵐の孤兒』以來久しぶりで共演してゐる。相手役は『ホワイト、シスター』と同じくロナルド、コールマン氏である(寫眞はロモラに扮せるリリアン、ギッシュ嬢)

—音樂と舞踊の會—

來る七、八兩日午後六時半

音樂と舞踊

作曲 (箏曲(新日本樂)) 宮城道雄
(童謠と民謠) 中山晋平
振付 藤間靜枝

出演者
舞踊 藤間靜枝 (外數名)
箏 吉田恭子
尺八 吉田晴風
ソプラノ 佐藤千夜子
ピアノ伴奏 中山晋平

曲目
一、舞踊(箏曲) 内田ゆう子 春の雨(葛原滋氏作) 鞠と鈴(同)
二、舞踊(民謠) 藤間靜枝 旅人の唄(野口雨情氏作)
三、獨唱 佐藤千夜子 鶯の夢(野口雨情氏作)
四、舞踊 藤間久枝 春の月
五、舞踊(童謠) (内田ゆう子 秋本葛枝) こんこん小狐 砂山
六、新日本音樂 (箏、尺八) (吉田晴風 吉田恭子) 秋の調べ
▽……休憩……△
七、舞踊(箏曲) 藤間久枝 若水
八、舞踊(長唄) 藤間靜枝 吾妻八景(唄、三味線、京城三券番藝妓)
九、舞踊(童謠) 同 こんこん小狐
一〇、舞踊(箏曲) 藤間靜枝 紅さうび
一一、舞踊(端唄) 同 おん京々橋
一二、舞踊 同 元祿花見踊(唄、三味線、京城三券番藝妓)

入場料
特別座席券 三圓
普通券 二圓
學生券 子供券 一圓

長谷川町公會堂に於て開催

主催 京城日報社

體育講座 リズミック運動講 (四)

京城公立師範學校 七杉敏夫

一體、本運動は機械的本能、表現の本能その他各種の本能に即した動作を、兒童のリズムに從つて行はせるものであつて、兒童自然の要求に出たものである。そこでこの要求をば教育的、體育的に導かうとするのである。幼稚園時代に於ては、これ等の運動によつて智育も行はれ、德育も行はれ、勿論體育も行はれる。卽ち智、德、體を一體として一體をなし、遊戲卽ち教育の疇がある。初等教育に於ては自ら分科せられ、だん〳〵

體育の任務を 掌ることに

なつて行かねばならぬ。故に體育的見地のもとに立つて進まねば合法的と云ふことは不可能である。これが卽ち兒童身體の發達に留意せねばならぬ所以であらう。先づ低學年に於ては、主として歌詞のあるもの或ひは歌詞なくも兒童生活に於ける實際を模倣動作をリズム化したものから始め、且體操の缺陷を補足して行かねばならぬ。又運動そのものも單純であつて、プリミチブのものでなければならない。決して技巧を施ふる必要はあつてはよろしくない。中學年頃からは身體各部分の

矯正及び姿勢 矯正を加味し

直線的並に曲線的の指導を加へ、身體のコーデネーションと云ふ方面に力を用ふべきであらう又此の點から、美的情操の陶冶と云ふ點に留意すべきであらう高學年に及んでは、直線的なもの曲線的のもの、直曲二線の美的綜合より成るものを課し、身體の綜合運動、平均支持と云ふ方面に力を用ひ、品位ある美的な姿勢にまで矯正する必要がある。又競技運動のウオーム、アツプとして使用する等の心掛が肝要であらう。

九最近のリズミック遊戲運の傾向

最近小學校、普通學校に於て著しくリズミック遊戲を行ふやうになつた。これは兒童の爲め、大いに悅ぶべき現象ではあるが、その教材とその指導法との兩方面から見て遺憾とする所がないではない今教材より見る時、何の爲に斯かる教材を課するかに苦しむことが往々ある。これは教育者の罪ばかりでなく、作者の罪に依ることも少くない。單なる歌詞、單なる歌曲のみに囚はれて『此の時代の兒童は斯かる要求を必要とする。しかるに現在斯かる心身の狀態にあるから、斯くせねばならぬ』と云ふ見地のもとに作られたものが少些のやうに思はれる、舞踊は兒童らしく踊ればよいとか、表情遊戲は感情の表現であるとばかり力んで居ては、大切な人の子を害することになる。人は十人十色皆異つた感じを持つてゐる。自分の好む

感情の表現を 思ひ〳〵に

やることも時にはよいかも知れないが、それでは教育と云ふことにならない。教育はどこ迄も體驗的である。教育的、體育的使命のないものは、學校教育に於て、その價値を認めることが出來ない。表情にのみ走る結果作態的傾向を帶すとなれば、學校教育の爲め實に悲しむべきことであらう。識者の盛んならんとする時には、これに缺陷の伴ふことは影の如きものであるから、止むを得ない事であるけれど出來得る限り、善きを奬め惡しきを匡つは吾人のまさにとるべき態度であらう。昨かば開かれん。拓かず、耕さず培はざる人々は生きたるが如く死したるが如きものである。吾人はより善き道を辿り、兒童教育の爲め、體育運動の美しい花を咲かせ、良い實を結ばせたいものである(完)

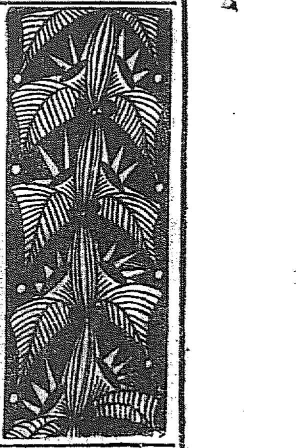
食卓

秋が漸く更けて、いよ〳〵食慾の進む時期となりました。が秋のお料理には殊に魚肉が相應しく、それも新しい刺身の一皿がきつと欲しいと思はれます▲一たい刺身は生の儘で喰べるのですから調理したものよりも滋養素の損失が少い譯であります。又消化吸收の上から誠に理想的なものと云へます▲お刺身の缺點としては生の儘でたべる爲に病菌の黴菌等が附着してゐた場合、病氣を惹す事になり、又時だとか鯛等に寄生虫がをりますから其害を被る事があります▲そこでお刺身としてよい魚と成るべく避けねばならない魚とがありますが魚の肉には白身の物と赤身の肉との二種類あつて各々好き嫌ひが別れるのであります白味は大體消化がよく淡白でありますが、赤身は白身よりも消化がよくないけれども肉の中に血液が澤山でゐる關係で味が濃厚なのであります白身の魚では鯛、鮃、鰈、さより、鱸ありますが鯛は白味で淡白ではあるが消化がそうです。赤味では鮪、鰹、鰺等ありますが、鰺は消化が非常に好く味も好いが世間では生き腐れ等と云ふ樣に腐れ易い魚でありますから成るべく新鮮な物を用ひねばなりません

花火の歎……◇

平壤 藤野露青

其中の一人巧者や沙魚を釣る
久方の子に灯しけり立ばんこ
立かけてねぎ事長き日傘かな
繪日傘や床屋觀にうつり去り
新涼の下獄新しき法師かな
石階や繪日傘見えてをちの寺
つまぐれの彈け實飛ぶ疊かな
尾を引いて闇に消え入る火花かな
燈やまだ火も見えて花火殼
虫きりや緣板に膝つきたてゝ



守田勘彌

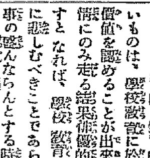
賊欺かる

(ミツワ家庭文庫十四、十一)

老婆賊と同鄉なるを思出し 弟として一家の窮窘に陷む

強盗が待合へおし込んで、女將に欺されて何も盗らずに歸つたと云ふ話を聞きましたが、支那にも斯う云ふ話がございます。金持のお婆さんがありました。つい近くに強盗の頭領が住んで居りましたが、或夜十五六人も手下を連れて闖つて來ました。婆さんはもう聽くについて居りましたが、物音を聞くと態と鄉里訛で『我に叔父さんが來て居るやうだ。何故お出迎をしない。』と息子達を呼びました。これは、此大盜が自分と同鄉で幼い頃兩親を亡くしたものだと聞いて居たのを思出して早速の氣轉でやつた事です。入つて來た盗賊が驚いて居る所へ婆さんは着物を着換へて出て來て『まあ弟か、よう訪ねてくれた。何年か逢はない中に見違へる程立派になつたぢやないか、でもまあよく思出して訪ねてくれたね』と泣いて縋りました盗賊はあつけに取られましたが、何だかそんな心持になつてしまつて『私も少さい頃、兩親に分れて居りましたので、實の姉があるとは知らずに居たので御無沙汰しました。』と詫びました。婆さんは息子達を呼出して、叔父さんとして挨拶させる、長男の嫁、次男の花嫁まで出て來て、挨拶をした。盗賊は一家團欒の暖かい人情に包まれて、朔のおめでたも知らずに過した、と詫びて懷から珠を十も出して祝として無理にとらせた。婆さんは馳走を出して手下までも振舞ひました。馳走の間に鄉里の事を話すと一々思當る事ですから盗賊は姉と信じ切つて歸つて行きました其後も折々尋ねて來ましたが或時婆さんが盗難除の工夫を頼んで一口の劍を貰つて、盗賊が、遠くへ移る際ぎに出た後で、遠くへ轉轉してしまつたと云ふ話でございます。斯う云ふ事は誰方にも望まれる事ではございませんが、家事を取締る方は平生が大切ですから、毎日お使ひになる石鹸一つにしましても選擇をしてゐるものをお買になることでございます。ミツワ石鹸は、日本人の膚に適ふ樣に研究して精製されたものですから、お老人からお子さん達まで安心してお顏を洗ふに用ひられますし、使ふ途中で蘫崩がありませんからお徳用なもので、家庭でお選びになるのは此ミツワ石鹸です。

〔販賣品目錄御申越次第送呈〕 東京橘町 丸見屋商店 營業所 下谷區二長町



●坂東玉三郎

『秋日和鳥さしなんど通りけり』と云ふ句がございますが、晴れて澄んだ空から暖かい日がてり渡つて、靜かな長閑な秋日和が、これからよくあります。地方によりましてはもう遠い山の頂に雪が白く見えて、寂しさが、折々降ることがございませう。秋も次第に深くなりまして、もう冬も近いことでございますから、お召物も、袷から綿の入つたものになつて參ります。この新しく衣換へます心持は、氣がかはつて宜しいものですが、このお召物にミツワ香選の移香がして居りますと、懷かしいものでございます。これは虫除としても、かびの防ぎとしてもよろしいもので、なつかしい移香がしますから、おしまひになる着物の袂へ、これを一袋づゝお入れになります樣におすゝめいたします。書畫や骨董などをお藏ひになる時にも、これをお入れになりますと至つてよろしいものです。お持になる紙入、懷中鏡などに挿むにもちようほうなものでございます。

ミツワ雪の雫 肌膚を柔軟に色艶を麗しくし、荒れを防ぐ芳香防腐劑 大壜 金五拾錢 徳用大壜 金壹圓六拾錢

◎ミツワ家庭藥

處方を公開し 內容を明記せる 本邦唯一の

理學博士 醫學博士 小平勳氏 處方發賣

處方・用量・用法は說明書に記載

▽全國の藥店、賣藥店、其他にて取次販賣す、最寄になき時は本舖へ御注文あれ(郵稅代用不苦)

血の道 ◎ミツワ婦人湯藥(ふじんゆぐすり) 定價 百匁入 金七拾錢
適應 血の道、頭痛、逆上、眩暈、肩凝、貧血、月經不順、腰痛、下腹痛、白帶下、腰冷、子宮內膜炎、卵巢炎、膀胱炎、不妊症等
▼如斯人はミツワ婦人湯藥を用ふべし▲
一、血の道の婦人 一、冷性の婦人 一、頭痛や逆上し易き婦人 一、腰の冷ゆる婦人 一、月經不順の婦人 一、眠られぬ婦人 一、ヒステリーの婦人 一、白帶下のある婦人 一、腰や下腹の痛む婦人 一、子宮病のある婦人 一、卵巢炎の婦人

白帶下 ◎ミツワ婦人座藥(ふじんざやく) 定價 六個入 金五拾錢
適應 白帶下、膣加答兒、子宮內膜炎、子宮外膜炎、子宮頸管炎、卵巢炎
▼如斯人はミツワ婦人座藥を用ふべし▲
一、白帶下のある婦人 一、子宮の痛む婦人 一、子宮病の婦人 一、膣炎の婦人 一、膣加答兒のある婦人 一、卵巢炎のある婦人

脫毛 ◎ミツワ養毛液(ぬけげどめ) 定價 一壜 金七拾錢
適應 脫毛、雲脂の過多、其の他毛髮の疾患
▼如斯人はミツワ養毛液を用ふべし▲
一、毛の脫落ちる人 一、雲脂の多く出る人 一、毛の折れる人 一、毛の脫ける人 一、毛の發育を良くしたい人 一、毛の艶を良くしたい人

齒痛 ◎ミツワ齒痛液(はのくすり) 定價 一壜 金參拾錢
適應 齲齒より起る疼痛、過熱過冷の飲食物又は甘味酸味の飲食物の爲に起る齒痛、其の他一般の齒痛
▼如斯人はミツワ齒痛液を用ふべし▲
一、齲齒の痛む人 一、熱い物の爲に齒の痛む人 一、冷い物の爲に齒の痛む人 一、甘い物の爲に齒の痛む人 一、強い物の爲に齒の痛む人 一、齒齦の腫れて痛む人

神經痛 ◎ミツワ鎭痛液(いたみぬりぐすり) 定價 一壜 金五拾錢
適應 打撲傷、神經痛、レウマチス等
▼如斯人はミツワ鎭痛液を用ふべし▲
一、打撲傷をした人 一、挫傷をした人 一、關節レウマチスの人 一、筋肉レウマチスの人 一、顏面、肋間、腰、四肢等の神經痛の人

たむし ◎ミツワ頑癬膏(たむしのくすり) 定價 チウブ入 金貳拾五錢
適應 頑癬、陰囊頑癬、白癬、疥癬、濕疹、其の他細菌等の寄生に因て起る皮膚病
▼如斯人はミツワ頑癬膏を用ふべし▲
一、頑癬の出來た人 一、しらくもの出來た人 一、はたけの出來た人 一、ぜにがさの出來た人 一、陰囊頑癬の出來た人 一、濕疹の出來た人 一、しつひぜんの出來た人

かゆき ◎ミツワ制痒膏(かゆみどめ) 定價 チウブ入 金貳拾五錢
適應 皮膚搔痒症、汗疹、水蟲、濕疹、蕁麻疹、凍傷、火傷、肛門、陰部搔痒、其の他毒虫、蚊、蚤等に螫されたる場合、又魚類に刺されたる場合等
▼如斯人はミツワ制痒膏を用ふべし▲
一、肛門の痒き人 一、陰部の痒き人 一、汗疹の出來た人 一、水蟲の出來た人 一、頭瘡の出來た人 一、かぶれの出來た人 一、火傷をした人 一、凍瘡の出來た人 一、ひぜのきれた人 一、あかぎれの出來た人 一、靴擦の出來た人 一、疥癬の出來た人 一、毒蟲に螫された人 一、魚類に刺された人 一、皮膚剝脫をした人 一、凍傷をした人

皮膚故障 ◎ミツワ泥膏(かうやく) 定價 チウブ入 金貳拾五錢
適應 表皮剝脫、擦過傷、火傷、毛瘡、濕疹、蕁麻疹、凍瘡、皮膚龜裂、皸裂、凍傷、皮膚潰瘍等
▼如斯人はミツワ泥膏を用ふべし▲
一、表皮剝脫した人 一、擦過傷した人 一、火傷した人 一、毛瘡の出來た人 一、濕疹の出來た人 一、蕁麻疹の出來た人 一、凍瘡の出來た人 一、皮膚龜裂や皸裂の出來た人 一、凍傷の出來た人 一、皮膚の荒れた人 一、皮膚の爛れた人

▼以上の他◎ミツワ家庭藥には左の種類あり▲
◎健胃錠 ◎消化錠 ◎制酸錠 ◎緩下錠 ◎止瀉錠 ◎解毒錠
◎驅蟲錠 ◎清涼劑 ◎解熱錠 ◎袪痰錠 ◎鎭咳錠 ◎ミユーズ
◎人參錠 ◎複方人參錠 ◎鎭靜錠 ◎プレトロピン ◎リンセニン
◎鼻病液 ◎點眼液 ◎含嗽錠 ◎硼酸錠 ◎殺虫液
◎撒布藥 ◎腋臭藥 ◎痙攣藥 ◎凍瘡藥 ◎痔坐藥

▽取次販賣簡易。劇藥として確實猛烈。 發賣品目錄及び取次販賣規定御申込次第送呈す。
▽小山田醫學士調製家庭治療法(定價壹圓)(但特價七拾錢(郵稅代用不苦))を添へ申込あれば進呈す

丸見屋商店(發賣元)(東京市日本橋區本町 營業所 下谷區二長町) ◎ミツワ石鹸本舖 13

支那關稅會議と鮮滿關係諸問題 【4】

不合理な外人稅吏

英人の獨占制を打破せよとの議

海關行政を改善して英人の獨占的制度を廢し且つ關稅保管銀行を撤廢せよと云ふのが亦一つの問題とされて居る。去る西曆一八九八年時の在支英國公使マグドナルド氏は支那政府に對し英國の貿易が他國を凌駕して居る間は英人を以て總稅務司に任用すべきを約せしめたが最近十年の我對支貿易は遙に英本國に優り現に大正十二年中の統計に徵するも米國の一億五千四百四十四萬海關兩、英國の一億二千三十九萬海關兩に對し我國は二億一千百二萬海關兩を示し實に世界に冠絕して居るのである、然るに海關行政は依然として舊態を改めず英人稅務司二十餘名に對し日本人稅務司僅に二名に過ぎない是等は時勢を無視したもので甚だ不合理と謂はねばならぬ就中對滿貿易の如き到底列國の追隨を許さないものがあるので安東及營口海關稅務司は日本人を以てすべしと夙に主張し既に滿鮮商業會議所聯合會に於ても全會一致之を決議して居るのであるが、此際英人の獨占的弊を打破し貿易額に順應して日本人稅關吏を任用するの至當なることを痛感する次第である、又稅關收入保管の如きも對支債權額に應じて獲得せしむるの必要がある

樞要地に保稅倉庫を建設せよ

又樞要地に保稅倉庫を建設すべしと云ふのも一問題である、保稅倉庫の設備がない爲に各地の商民は輸入貨物が海關に到着するや如何に大量であつても又幾何困りなきに關係からして今一時に引取るを欲しなくても直に通關手續を了して一旦引取るの義務がある。再輸出の場合の如き既に負擔せる輸入稅の外更に輸出稅をも負擔せねばならぬ、之を輸出地から見れば輸入地に於て專照單を得たる貨物を指定到着地より他地へ轉送せんとする場合更に到着地稅關につき他地宛の專照單と切換を爲さねばならぬが該到着地に稅關の設置なき時は遠隔せる輸入地稅關に切換方を請求するの不便がある、斯くして徒らに商機を逸するの不利がある、若し保稅倉庫が設置されて居たならば是等の不便不利を避け得るのみならず貨物は必要に應じて引出し得るので資金運用に非常なる利便があるのである、此の保稅倉庫の利用價値は日支商民に共通であつて決して獨り邦商のみの壟斷するものでないから各樞要地に保稅倉庫を建設することは內外通商貿易の圓滑と發展の唯一の助長策である(完)

完成した貨物用棧橋

十日から釜山埠頭の混雜が緩和される

【釜山】釜山棧橋驛は從來內地連絡線及朝鮮の關釜連絡船乘降客の大部分は滿鐵直通列車によつて往來し一方これに伴ふ大小荷物も直接棧橋驛から船車によつて輸送されてゐたから同驛における連絡客は極めて

迷惑を 感じつゝあつたが鐵道局においてもこの點に鑑み豫て棧橋驛の擴張工事中のところ第一棧橋の貨物ホームもすでに大體において完成し本月十日頃からは貨物は全部同棧橋驛北側で取扱ふこととなり從つて南側ホームにおける貨客錯綜の大混雜は全然除去さるゝこととなる譯であるが鐵道局の計畫によれば第一棧橋の

大改善 を施す豫定で右は經費の許す限り明年度から施工をみるべく本驛は單に旅客列車のみの發着驛となり直通列車は何れも棧橋驛と改められ荷物列車は總て第二ホームから第一ホームに渉り得るやうになり現在の一、二、三等の待合室及棧橋構內の各事務室その他を改築増築するとゝもにステーションホテル出張所を新設するなど完成の曉においては棧橋驛の面目は一新さるゝに至るであらうと

大田の觀兵式 (二日擧行)

賑つた水原

【水原】三十日の水原神社秋季大祭は半島の守護神社たる朝鮮神宮の御鎭座を記念する意味で各町洞は揃つて町飾を施し屋臺、假裝、角力等の餘興を出して沸き返るやうな賑はひを見せたが晝夜には一等から五等まで賞品を附したので大人氣であつた又三十一日の天長節當日には各學校聯合の旗行列あり、公會堂で祝賀會が開かれる頃から屋臺、假裝行列等が練り歩き前日に劣らぬ賑ひが深更迄續いた

實行委員匙を投ぐ

河川改修問題

【沙里院】既に請負者まで決定された河川改修工事が若しお流れとなつては面目丸潰れだとあつて實行委員は態々最後の試みとして二十九日二組にわかれ、土地の交渉と寄附の募集に全力を注いで見たが從來絕望とされて居つた寄附の方は漸く二三頭株の諒解で形勢稍見直したやうでも土地の方は依然曙光を認むるに至らず殆ど匙を投げ出して居る

大邱慶山間自動車

【大邱】慶山自動車株式會社では十一月一日より大邱驛慶山間の新線路十哩區間の運轉を開始した、

御眞影拜戴

【新義州】平北定州公立小學校に御下賜相成つた兩陛下の御眞影は二十九日寧日道學務課長が捧持し一旦道廳に奉安した上定州郡守を通じて小學校長に傳達され同校では三十一日拜賀式を擧行した

安城線開通祝賀會

四箇所で開催

【天安】京畿鐵道の新線天安安城間十八哩は豫定の通り一日から開通し第一公會組では午前九時半から天安同社前で盛大な祝賀會を開いた、秋本社長、片山會長、立川、澁谷兩取締役、館內組の館內、茂吉氏等列席、鶴島組長の祝辭、立川警部の祝辭があつて宴に移つた、此日は朝鮮側青年會でも盛大に鐵道部を招待して祝賀會を催し市中はアーチ國旗等で美々しく飾られ絕えず煙火を打揚げて景氣を添えた、倘稷山、鎭岡、安城各地でも同日祝賀會を開催したが安城の祝賀會には秋本社長、片山、澁谷兩取締役、荒木支配人、竹內技師長等も出席し藝妓連の手踊、相撲、競馬等が催され大賑ひに賑はつた

朝鮮に居る支那人拾萬

仁川から入込んだもの十年間に十七萬人

【仁川】內鮮勞働者の一脅威として恐れられて居る支那人の朝鮮渡來は年々その數を增加し大正五年以降本年十月まで十年間の仁川出入數を調べて見ると入鮮十七萬五千七百八十三人、歸國十萬八千三百五十六人と云ふ統計を示し在留者六萬七千四百廿七人に及んで居る、尤も此數字は仁川出入統計のみにより且最近十年間に於ける狀態であつて仁川以外の地より又大正五年以前に於て渡來した者も相當の數に上るべく、恐らく、十萬を下らないであらうが、之等の多くが農事、土木工事の勞働者として困苦缺乏に堪へ且つ高き能率を發揮しつゝあるは何れにしても內鮮勞働者の脅威であらう

安東米腐る

倉庫に保管中發見

【鎭南浦】新義州三光商會金定壽から鎭南浦新井商店に賣渡した安東米五百叺一百石は十月十六日から鎭南浦から新義州に發付され新井商店の倉庫に保管中、此程其過半が腐敗し鑑評の分は全然使用に堪へない事を發見した、此の安東米は石三十四圓で取引されてゐるので總額六千八百圓となるが腐敗に依る損害莫大な模樣である原因は乾燥不十分にあるらしい

コレラに祟られた漁民をどうする

今の處救濟法はない 岡崎總督府水產課長の話

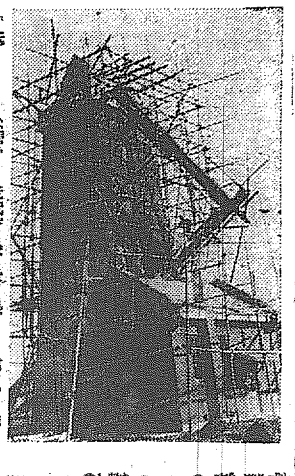
【釜山】釜山牧ノ島總督府水產試驗場視察の爲め岡崎水產課長は一日朝釜山着列車で來釜、旅館戶に入つたが氏は語る 朝鮮內各地方における水產業視察の第一著手として釜山牧の島における總督府水產試驗場を視察した上は慶尚南道の水產みやげ品評會を觀覽し統營に赴き同地における漁撈狀況を觀察の上歸任する豫定である、コレラ發生に伴ふ漁撈禁止の問題は內地では重大なる社會問題として強く叫ばれたが、いまや朝鮮にも一部漁民の間にこれが對策につき議論されつゝあるやに聞いてゐる、內地方面に於ても本問題については何等具體的の救濟法は講ぜられてゐないやうだが何れは何等かの方法を考慮さるゝに至るであらう、朝鮮としても將來適當なる救濟法を講ずることは社會上の問題として必要だと考へてはみるが總督府當局の態度を考慮した上愼ろに措置を講ずるはずであるが何しろこれは漁民の生業を脅かしかも公衆衛生の上からは重大な問題であるだけに最も愼重な考慮を要することと信じてゐる

川添氏報告會

【鎭南浦】十五年度朝鮮總督府豫算を支持する民間側の鎭南浦委員として東上した川添種一郎氏の報告會は十一月二日午後四時半から鎭南浦商業會議所樓上に於て開かれた、出席者は商業會議所評議員、澤永府尹、中村警察署長、新聞記者其他合して二十數名にして大要本紙既報川添氏談の如き報告あり鎭南浦築港完成に就ては他地に比較し決して等閑に附せられるが如き事はあるまいと附言した

朝鮮一の火の見やぐら

平壤名物が一つ殖えた



【平壤】平壤府で建築工事中であつた府內八千代町の消防望樓は愈々落成を告げ一日午前十時落成式を擧行し松井府尹の式辭、佐伯警察署長、田中消防組頭の祝辭があつた、從來府內に四ケ所の望樓があつたが何れも木造組立のものである爲め冬期火災の起つた後に凍結したホースの乾燥を行ふ事ができず瓦斯會社又は電興會社に依賴して乾燥して貰つて居たが若し此の間に次の火災の起る場合には甚大の損害を受くる事となるので平壤府では今年度に於て第一回に四千數百圓を投じ八千代町の望樓を設置したが高さ五十尺、避雷裝置、ホース乾燥裝置、其他各設備の完備せる點に於て消防望樓として全鮮第一のものであると

林產品評會一日延長

初日は二萬人

【全州】全北十四郡聯合の林產品評會は開會第一日の入場者約二萬と云ふ盛況を呈したが折角の催しを三日間では呆氣ないと云ふ聲から會期を五日間とし二日延長する事に決定した、褒賞授與式は二日擧行

鮮人巡查採用試驗

【海州】黃海道警察部では近く鮮人巡查採用試驗を施行する。受驗者は左記日割で午前十一時までに志願書、履歷書持參最寄警察署に出頭のこと 三日甕津署▲五日南川署▲七日載寧署▲九日黃州署▲十一沙里院署▲十三日信川署▲十五日松禾署

東津水利工事指名入札者決定

【全州】東津水利組合の水源地堰堤工事は來る十四日午前十一時金堤の同組合事務所に於て指名入札に附する筈、指名入札者は左の五名である ▲合資會社間組▲大倉土木株式會社▲鹿島組▲西本組▲株式會社大林組 尙トンネル並に水路取入口堰堤工事は來月下旬頃指名入札に附する由

平南植桑計畫

具體的決定

【平壤】平南の來年度植桑計畫は先般道廳內で開かれた各關係者の打合せ會によつて具體的な決定を見、三百八十萬本の桑苗を成川、江東、陽德、孟山、寧遠、德川、安州、中和の八郡に植栽する事となり植栽豫定地は各郡技術者の手によつて選定されてゐるが道農務課でも將來養蠶長堀藏藥主事、小賀野技師を首腦とした三個の指導班を作つて各地に出動して實際的な指導にあたる事となつた。

劍道演武大會

【新義州】新義州高等普通學校第三回劍道演武大會は廿九日午前九時から公會堂に於て開催、野頭に平北道劍道教師伊松四段、平山三段の大日本武德會劍道部員ありそれより秋野五段初め貫松、平田口、香川、城田、中本城各有段者の審判で六十餘組の三本勝負に移つたが此日は特に道警察部、警察署、守備隊、兵分隊、郵便所、專賣局、稅關等よりも選手出場しなか〳〵の盛況を呈した因に選手試合では最高八

箏曲演奏大會

【釜山】釜山邦樂研究會支部主催の秋季箏曲演奏大會は都山流尺八師範佐藤令山師の來釜を機とし卅一日午後一時から關野幸雄氏方の音樂會の下に草梁鐵道俱樂部に開催されて『四季の曲』を皮切りに廿七番に亘る演奏あり來聽者頗る多く立錐の餘地なき盛況を呈したが就中宮城道雄氏の作曲になる新箏曲『秋の調べ』は關野大使校の箏、佐藤令山師の尺八で演奏されたが聽衆は多大の感動を與へた

下關の鮮人モヒ患者八十餘名を送還

大部分は働き盛り

【釜山】下關に滯在する鮮人のモヒ患者の處置については取締當局においてもホト〳〵弱らせられて居るが過般慶尚南道高等警察課長が下關に出張し山口縣警察部當局と打合せた結果右患者を近く本籍地に送還することに決定した、目下下關に現住する患者は判明してゐるものだけでも八十一名でこれを各道別にすれば ▲京畿道三名▲忠北一名▲忠南二名▲全北二名▲全南三名▲慶北三十八名▲慶南二十九名▲黃海一名▲咸南二名 で釜山だけでも十一名に上つて居る、しかも右八十一名中その九割までは二十五才から三十五才までの働き盛りの青壯年で十七八才の年少者もある、慶南道では彼等を釜山から本籍地に送還するに就て旅費全額を國庫から支辨して貰はねばならぬので頭を惱ましてゐる

懲役一年に

横領詐欺被告

【釜山】三重縣生れ當時釜山府大廳町五大久保方止宿谷口利三郎(二十九)にかゝる横領詐欺被告事件の判決は三十日午前十時半釜山地方法院において阿部裁判長から懲役一ヶ年の判決言渡しがあつた、因に同人は大阪時事新報の記者をしてゐる當時百數十圓の新聞料金を橫領し釜山で朝鮮時報の配達中他人名義の小切手を變造行使したものである

針をもつ手で射擊のお稽古

さすがに國境の婦人

【茂山】對岸地方には匪賊が遊動してゐる、そこで一朝有事の場合は婦人と云へども銃砲を揃つて起つ覺悟がなくてはならないといふので茂山有志は天長節祝日を期し邑內の獵銃を有りつた借り集めて射擊大會を催した、場所は守備隊練兵場、射手を甲乙丙の三組に分け甲は在鄕軍人警察官、乙は一般男子、丙は婦人としたが婦人の出場が意外に多くさすがに第一線に立つ人々の意氣さが偲ばれた 結果左の通り入賞した 一輪咲一等(名田)二等(名田)三等(名田)▲大道一等(石井)二等(名田)同(名田)三等(名田)同(井戶)同(龜十)▲騎〇一等(深田)二等(鶴島)同(龜子)三等(深田)同(龜子)

仁川署競點射擊會

【仁川】仁川署に於ける警察競點射擊會は廿九日午前八時より午後三時半迄、富川郡多朱面長里の射擊場に於て擧行したが當日の成績は左の通り 四四點山田巡查▲四二點小坂刑事▲三九點堀警部補▲三九點肝付部長▲三七點李容德巡查▲平均點二三、二九

今夜

渦卷く人氣の中に藤間靜枝の公演

六時から國際館で開く 音樂と舞踊の會

【釜山】本社釜山支局主催に係る舞踊界の權威藤間靜枝一行の音樂と舞踊の會は愈々四日午後六時から國際館に於て公演されるが何しろ斯界の試みだけに花柳界は云ふに及ばず各家庭における人氣は素晴らしいものである、本府和田道知事夫人が主唱して創立した誌友會。では二十九日夜臨時總會を開いて總見を行ふ事に決定したが本會は中流以上の夫人令孃を以て組織せられ會員も二百名以上と云ふ大盛況である、東萊の券番でも秋期慰安會を兼ね總見があり、釜山券番では一流藝妓の地で藤間靜枝の舞踊が公演せられると云ふので百數十名の大小藝妓は公演の日を一日千秋の思ひで待つてゐる、藤間一行の釜山上陸に際しては藤間藝妓釜山竹友會、各樂器店、同好者は棧橋まで出迎へ三發の煙火が龍頭山の天空に轟き渡ると同時に開會する事になつて居る斯樣に人氣を集めた催しは釜山に於ては空前と云つてもよい

入場料 二、〇〇 一、五〇 一、〇〇

歡迎午餐會

申込は支局へ

藤間の出演藝妓並に尺八、琴ソプラノ、ピアノ等の同好者、各樂器店では個々に一行の歡迎午餐會を開くべく寄々協議中であつたが斯くては一行が疲れ〳〵に歡迎を受くると云ふ事になるので本社釜山支局の斡旋により一團となつて一行を歡迎する事になつた、希望者は支局へ申込んで頂きたい

小學生がつくった蔬菜類

高城小學校で品評會を開催

江原道高城公立小學校では豫て上司の意を體し勤勞教育の指導に意を用ひつゝあるが本年度に至り在學生の組織せる校友會に於て田一反步を借り受け兒童が協力して蔬菜を栽培し尙家庭に於ては各自一坪農業を實施しつゝあつたが、其成績頗る良好なので三日蔬菜品評會を開催し賞狀賞品を授與することになつた賞狀賞品は本年度の消耗品を節約し同校經費中より支出するのである。(高城)

菊花展覽會

【大田】鐵道局友會大田支部主催の菊花展覽會は三十、三十一の兩日局友會場に於て開催したが出品菊花は百十有餘鉢に及び盛況の

釜山の富豪を脅喝した

請負師の判決

【釜山】釜山の香椎、大池その他の富豪を脅喝し金品を捲き揚げんと企てゝ果さなかつた當年三十才の土木建築請負業佐々木世一郎(三)の脅喝被告事件は三十日午前十時釜山地方法院阿部裁判長より懲役六ヶ月の判決言渡しがあつた

商工軍優勝

(鎭南浦)鎭南浦體育協會主催十月三十一日十一月一日の兩日公設グラウンドに於て開催された、出場チームは稅關、商工學校、佛教青年會、商工會社の四チームで試合は稅關對商工學校、商工會社對佛教青年の組合せで行はれ稅關對商工學校は十六對アルハーニ、七回のコールドゲームで學校勝ち、商工會社對佛青は十七對零七回のコールドゲームで商工會社勝ち、優勝戰は商工會社對商工學校に依つて行はれ十六對七で商工會社が勝つた

朝鮮信託移轉

朝鮮信託會社新營業所は仁川本町四丁目に新築工事中の處愈々竣功したので三十日より移轉準備をなし十一月二日より新營業所に於て執務する筈である(仁川)

始興公普校謝恩式

始興公立普通學校職員の淨井社城氏は平素孝行者として郷黨校下兒童及父兄一般の儀表措かざる處であるが今回氏が同校勤續十年を機として同窓會並に父兄及有志者發起となりて天長節祝日の當日を卜し盛大なる謝恩式を行ひ併せて記念品を贈呈し氏永年の功を謝し且つ其徳行を表彰した

同窓俱樂部優勝

【安東縣】既報の如くスポンヂ野球リーグ戰は卅一日及一日の二日間に亘り開催された、兩日とも秋晴れの好天氣で加ふるに天長節祝日と日曜を打續ける事であるから觀覽者も多く頗る盛會であつた、準決勝戰に於て挑組三圓同窓俱樂部五、鈴木俱樂部一對地方事務所俱樂二Aで最後の優勝戰は同窓俱樂部と地方事務所俱樂部との對戰となつた、第一回のリーグ戰に於て地方事務所俱樂部は優勝旗を獲得して居るので今回も之を他に讓るまじと力戰し勝敗も甚だ盛んであつたが同窓俱樂部奮戰して終に八A對六で名譽の優勝旗は同窓俱樂部の手に歸した

地方集會

◇引田師團長招宴 引田第廿師團長は觀兵式終了後師團機動演習關係官民並に平師團將校を招待し二日午後二時半より野宴を催した引田師團長の挨拶に對し佐伯忠南警察部長の謝辭あり金忠北知事の發聲にて萬歲を高唱し三時半散會

◇稅關俱樂部發會式 新義州稅關俱樂部は常盤町京屋旅館跡に事務所を置き撞球囲碁將棋の三部に分ち日に增盛大に赴きつゝあり三十日夜關係者及新聞記者を俱樂部內大廣間に招待發會式を擧げ祝宴を催した、猶此の日から一日に掛け三日間觀技大會を開催したが本社新義州支局からは特に此の大會の爲めに銀メダル三個を寄贈した

◇觀菊の宴 淸州北一樓主上田滋治郞氏は花卉の栽培に熱心で殊に菊花には最も力を注いでゐるが二十九日市內有力者及新聞記者を招待して觀菊の宴を催した尙向ふ二十日間開放して一般縱覽を歡迎する由

地方人事

▲李宅珪氏(忠南參與官)▲佐伯顯氏(忠南警察部長)▲佐々木忠右衞門氏(忠南財務部長)▲金忠北知事▲今村忠北警察部長 觀兵式參列のため二日大田へ即日歸任

▲津守萬吉氏(光州地方法院長)一日著任多數官民の出迎へがあつた

▲千綿釜山地方法院檢事 三十一日馬山から著任

▲駒田大阪商船釜山支店長 內地旅行中の處二日朝歸釜

▲加藤木慶南道衞生課長 昌寧郡へ一日出張

▲須藤營林廠長 京城で重病に陷つた令嬢の爲め出城中の處三十日歸任令嬢は依然重態である

▲多田榮吉氏(平北道評議員)夫人及び病後の令息帶同一日別府へ

▲西勝人氏(平北衞生課長)廿九日平南安州へ卅日歸任

▲小倉武之助氏(大興電氣社長)一日浦項へ出張三日歸邸

▲松井全南道內務部長 一日朝釜山著水產みやげ品評會を參觀

▲澤山寅彥氏(釜山商業會議所評議員)三十日夜內地へ

▲佐々木克己氏(朝紡工場長)同上

▲伊藤庄之助氏(釜山府協議員)一日夜內地へ

▲赤井檢事長 全州地方法院から平壤地方法院に轉任の同氏は一日著任

▲佐藤悌心氏(平壤電氣事務所長)一日著任

▲千綿榮六氏(釜山地方檢事)三十一日夜馬山から著任

▲村山道警察部長 三十日方魚津方面から歸任

▲長富道衞生課長 同上

▲島山喜一氏(新潟高校教授)頭道溝方面の遺跡調査を終り二十七日局子街に向つたが三日間同地滯在

▲大浦貫道氏(心之友主幹)龍井局子街銅佛寺頭道溝の各地に無線を張つた同氏は廿七日龍城へ

▲芦木雖吉氏(朝鮮銀行龍井係主任)二十六日間島旅館投宿三日間滯在

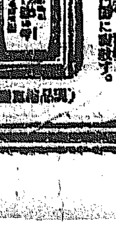
理想的な芳香美膚料

○ミツワ雪の雫

本品は肌膚を柔軟に且緻密にし、あれを治し、肌理を細かにし、血液の血行を良くして、其の色艶を麗しくし、皮脂や汗の餘分に出るのを止め、にきびや、はたけに效き、肉皮の繊維を旺盛にして、肌膚を美くしく常に清潔にします。

主效 皮膚を強靭滑澤ならしめ、皮膚荒れ、皮膚乾燥、ひび、あかぎれ、凍傷、火傷、汗疹、小皺、雀斑、面皰、吹出物、白癬に卓効す。

壜入 金五拾錢 徳用壜 金壹圓六拾錢



爽快な頭髮用香水

○ミツワ・ヘーアローション

一名 ミツワ月の雫

從來の頭髮用香水には、或は毛髮を傷け、或は毛根を弱ふが如きものが尠くありません、然るに本品は品質優秀にして、頭髮を清新になし、馥郁たる佳香を放し、頭皮の發育を助け發毛を良くし、毛を重ふことなく、其の色澤を麗ならしめ、脫毛や頭垢の濕瀰を防ぐといふ效があります。

大壜 金壹圓拾錢 小壜 金七拾五錢

重寶な家庭用萬能香水

○ミツワ・オードフラール

一名 ミツワ花の雫

在來の肌膚用香水の類には、徒に濃厚な香氣を放ち、手巾や衣服なぞに振掛けると、汚點を殘すものが多いのですが、本品は人を魅するやうな馥郁たる芳香を發し、肌膚や手巾又は敷布なぞに振掛けても汚點を殘す氣がなく、又洗面や入浴の際洗顏液等に用ふると、能く清爽の感を覺らします。

大壜 金壹圓 小壜 金六拾五錢

賣捌 化粧品店、藥舖、雜貨店(若し無き時は本舖より直送)

東京日本橋區濱町 ○ミツワ石鹸本舗 丸見屋商店 下谷區二長町 振替口座東京七一〇番

戀の淀君（第七十五回）

松林伯知演　野口紅涯畫

秀吉公は大政所より事の道理を説き聞かされて返す言葉もなく默然として居りましたがやがて意を決し、秀「母上の仰せ能く判りました、秀吉申し譯もございません」と云つてその座を立つて了つた。この大政所の意見が利いたものと見え能く決心した秀吉も大阪へ使者を使はず事を一時見合はせたがこれだけでは大政所にはまだ滿足が出來ません、そこで今度は淀君を招んで今一度意見をしやうと考へた、何も淀君より意見させる事はないが大政所の考へには、若し秀吉公が出馬いたしたならば、小才子である淀君はその不在中織田殿を擁へて大事を起すかも知れぬ、それを防ぐには先づ淀君より秀吉公へ此度の出馬の儀思ひ止まるやう意見させたが宜からうさすればまさか淀君も秀吉公の留守中を好機に事を起すまいと思ひ

つたからです淀君は珍しく大政所のお呼に少からず不安を抱いたが斷るわけにもなりません早速出て參りました、大政所には、時しも秋の事とて白綸子の一枚重ねの小袖に、紫紺二重の被布、肌は白髪の小さな茶せん、年七十二歳脇息に身を凭せてゐるその傍には二三の腰元が控へて居ります　淀「お招きに依りこれに參じましてございますが、大政所樣には何時もながら御壯健にてお目出度存じまする」と丁寧に會釋をすると　大「おゝ淀か、よく參られた、そちも健固で目出度いの、さゝモソッと近う參れ」淀「ハイ、して何事にございますか、御呼びなされしは」大「餘の儀ではないが、この度秀吉大明とやらへ出馬いたすとか、先日も妾くれ／＼も意見を加へ、その效あつてか出馬の儀一時見合はせましたが、何れは出馬を思ひ立ちまする事と存じますが、さやう相なつては秀吉の身をも案じられ、又跡に

變りし天下の諸侯の內にて如何なる陰謀を企つる者あるやも知れず、それ等を思ふと片時も秀吉この地を離れる事はなりませぬ、どうぞそなたよりも篤と秀吉に意見して決して左樣な事なき樣に」と申し渡しますと淀君が「淀、畏まりましてございます、妾もその事に就て再三

御意見申上てございますが、御承知の如く殿下には一度お志し立てなば必ず仕遂げずば御氣に參らず、それが爲いろ／＼心痛めて居りました。が今度大政所樣の御意見にて思ひ止め遊ばし誠に慶ばしき事にございます。猶この上にも

不束ながら妾よりも御注意申上げるでございませう」大「おゝ能う申された、どうぞ宜しきなに頼みます」と乃で淀君は北の方を退出しましたが、自分とても秀吉公が出馬すれば誠に心配で、あると申すは常に政所三條加賀の局等とは不和ですこれは前々よりも申上げて居りますが淀君には心から力として居るは大藏の局に石田治部少輔、松の丸の局それに引返政所には大政所と申す大立物があり又前田侯であるとか淺野彈正長政木村常陸介、加藤清正等忠義の各々が控へて居る、それですから、淀君の方では秀吉公の萬一の變あらば自分から身を引くより仕方がない事になるそれ等を思ふと此度秀吉公が出馬すればその不在中如何なる迫害を政所より受けるか知れない、それが心配ですから何うかして秀吉公を止めやうと一生懸命になつた　と一日秀吉公が淀君のお部屋に參

りましたが淀君はその姿を見るなりワアッとそれへ泣き崩れた、秀吉公は不審に思つたが、何時ものヒステリーが始まつたかと思ひ大して氣にもかけず、構はないた、まづ所へ大政所が入つて參り、時に秀吉公が、茶を立て出す、秀「大政、淀は何うして泣き居る」か」と問ふと大政所が「ハイ、淀殿には近頃大そう御機嫌が惡くおなり遊ばして、それに上樣には此度大阪とかへ御出馬遊ばすとか、それをお聞き申してからは絶えずお歎き遊ばして居ります」秀「ウーム、左樣か、コレ淀、何を泣き居る、そちの美しき笑ひ顏は近頃見ぬがそれ笑へ／＼」と申したが、泣いてゐる顏に笑ふ事は出來ません。

織物類、宮殿調度具、其他雜貨　三穴鍵炭　木炭　一切御小賣
三國商會　本町賣店　電本二二五六
同黃金町賣店　電本二九九〇

高級呉服京染
平田屋京染店
龍山榮町　電話七〇三番

京城明治町二丁目
中央婦人科醫院
院主　友笠茂
電話二三四〇番

將棋新手合（四）

於東京市日本橋區蠣殼町三ノ十三　帝國木將棋所

香落　△四段　鈴木　新一（京東）　▲二段　志澤　春吉（東京）

（圖は前號指了迄の局面）

△二四歩▲九四歩（ヲ）△同歩▲九二歩（ワ）△六五歩▲二二角ナル△九二香▲一三歩ナル△三六歩▲三八歩△四四角（ヨ）△同馬▲同飛▲一四と△二六銀▲一六飛△二五歩▲二二角（以下次號）

講評　木七段

（ヲ）九四歩の仕掛けは指過ぎなり一三歩となる處なり

（ワ）九二歩打の處も一三歩となる處なり

（ヨ）四四角打は馬と交換する手にて大によろし

物理療法

癈失でも近く物理療法科は獨立するさうですが、この物理療法は緻密なる技術を以てすればよく著効果を現す病氣が澤山あります。神經痛、頭痛、不眠症、胃酸過多病や胃腸加答兒、食慾不振等には最も能くきゝます。なほできかぬ皮膚病に惱んでゐる方には特にこの物理療法を御勸め致します。

何方でも代理部入口から御這入り下さい。施術時間は毎日午前九時から午後四時迄です

京城日報社代理部　電話光化門四〇〇構內廿四番

十一月五日

舊曆九月十九日　木曜　四綠　癸巳　先負　危　斗宿

▲四綠▲表面は好ささうで實際は左程でない日法意坤と北と壬が吉

▲五黃▲浮ッ調子な日我意を通さうとして失敗する北と西と艮が吉

▲六白▲まめやかに立働いて目上の引立を受ける日東と坤と艮が吉

▲七赤▲出過ぎては頭を押へられる居商內して有利南と東と西が吉

▲八白▲足元の見えぬ事がある日輕はづみを戒む內と東と西とが吉

▲九紫▲萬事遠慮すれば凶も吉と變る口舌失物用心東と甲と丙が吉

▲一白▲發運の日大規模の計畫は後廻しにするが得策西と庚と壬が吉

▲二黑▲迂闊にして邪道に踏入り易い世話事は禁物北と南と艮が吉

▲三碧▲機敏に活動して望外の大利を占む旅立上吉と坤、北と壬が吉

フンドータカ
割引總額五千円
割引券附特別大賣出し
期間　自大正十四年十一月一日　至同年十一月廿日
高杉醬油釀造場
キッコースギ

朝鮮自動車研究所

子宮病血の道とリウマチス
神經痛及慢性胃腸の人は
のむとすぐきく評判のづゝう特效藥「ノーシン」の發賣元として有名なる名古屋市東區京町二丁目藥種貿易商荒川長太郎合名會社の家方良藥「神仙湯」を推奬す。現に
岡山縣阿哲郡上刑部村高部章雄氏　全治し大喜の御禮を
以上は唯一例を示すのみ。輕症重症の差別なく前記諸症に惱む人は一時も早く良藥神仙湯を服用して病苦を忘れ賜らんことを推奬す◇神仙湯は家方の良藥にして今や全國各
神仙湯
◇六ケ年も惱めるリウマチスが神仙湯二週で治す　山梨縣南巨摩郡万澤村遠藤總三郎氏
◇種々手を盡せし多年の婦人病神仙湯にて快治　和歌山縣西牟婁郡佐本村山本榮十郎氏夫人
◇十年の神經痛神仙湯にて
藥店に販賣せり◇若し無き地方は直接御注文を乞ふ
藥價　二日分四十錢、四日分七十錢、六日分一圓、十三日分二圓、廿日分三圓、卅五日分五圓、七十五日分十圓、一日分廿錢
京城府齋藤町八番地

演藝案內

中央館

マキノ直營　十一月三日ヨリ
喜劇　負けるか負け　全二卷
東亞甲陽特作　現代劇　炎の中に　全六卷　關その子　荒木忍主演
東亞等持院超特作　時代劇　猛鬪怪奇和蘭陀屋敷の賊　中編六卷　月形龍之助、高木新平主演
マキノプロダクション超特作　牧野省三指揮　沼田紅緑監督　浮世長十郎第三回大猛演
白浪五人男　辨天小僧　全七卷　大谷友三郎　河島雛子助演

黃金館

早川直營　映畫と聯劇
十一月三日ヨリ　ニコ／＼大會　愈々最高潮ニ達セル
一、連續喜活劇　闘爭の熱血　九、十　四卷
一、クララ・ボートン孃　ジョーヂ・オハラ氏共演　人形の魂　白鳥絹子其他
二、パーマー・ボートプレイ社作品大映畫　マッチ・ベラミー孃主演　悲喜活劇　忘れられし妻　全六卷
三、ウイリアム・セイター氏監督　スズラン座

喜樂館

日活直營
四、ABC社秀逸作　抱腹絶倒活劇　アルサルテル氏監督　消防ッ！　全七卷
五、第參ポートビル　ルーストンハウス孃　ウォルター・マックレイル氏共演　鈴蘭座　全四卷
五日ヨリ揭仰の的たる　大名物特別大興行
△實寫　日活ニュース　壹卷
△時代喜劇　日活新派第一部近作　笑はぬ男　五卷　主演　實川延一郎、片岡松燕、中村吉十郎、澤村春子
△大メトロ社超特作映畫　西部活劇　氷原の雄叫び　八卷　主演　バットオマーリ氏　レネーアドレ孃
△日活新劇部特作品　現代劇　榮冠を求めて　六卷　主演　中野英治、三條香代子、西條香代子

浪花館

明治町　電本二六〇番
十月卅一日ヨリ　吉田小虎丸一行來ル
演題　秋山清（京山秋月）美久行ノ花へ　吉田虎男（須磨ノ浦風（桃中軒虎雲）木村長門守（京山天洋）東ノ逢引（吉田九州男）（一田生ノ大森神崎東下リ（吉田小虎丸）論與色々

映畫　界の帝王
四日上映
突如アラスカに捲起る大氷原の大亂鬪の壯觀
大阪松竹座に於て十日間大滿員
壯絶快絶

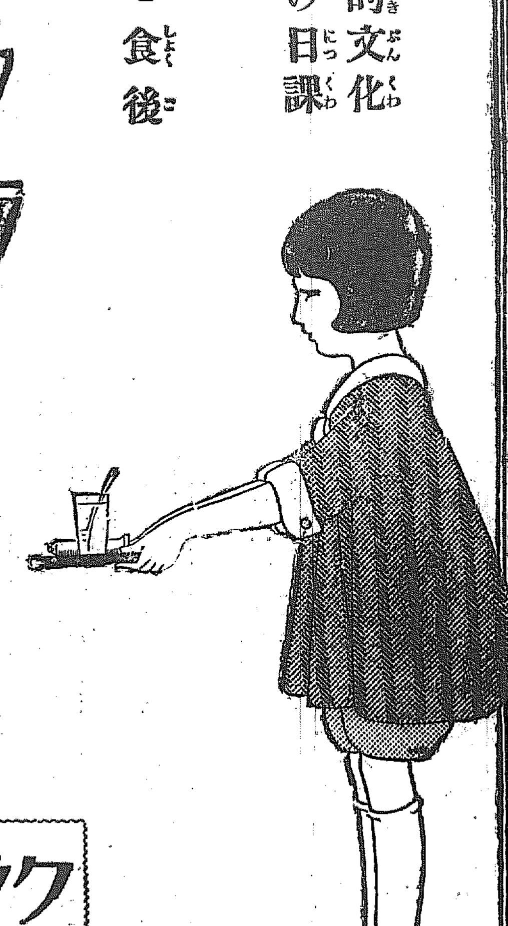
規模巨莫スケール雄大なる世界唯一
氷原の雄叫び
大メトロゴールドウイン會社秘藏映畫

日活會社京都撮影所作品
時代劇　喜劇
笑はぬ男

北海道の大平原に實地ロケーション鑛山活劇
晩秋を飾る名篇
熱狂的歡迎を!!!

日活會社本年度作品中の一隨
榮冠を求めて
中野英治・西條香代子外數百名出演
日活直營　喜樂館

クラブ歯磨
衛生的文化生活の日課
朝と食後
使へば使ふ程
化學的に歯を強くし且
口熱を除き歯痛や齲歯を
歯を未發に防ぎます
耐久力三倍以上の
クラブ歯刷子



仁川本町二丁目　朝鮮銀行仁川支店　電話三一二番
仁川本町四丁目　朝鮮殖産銀行仁川支店　電話六二二四九〇番
仁川本町二丁目　株式會社安田銀行仁川支店　電話一五〇八二番
仁川本町二丁目　十八銀行仁川支店　電話九一一八番
仁川港町五丁目　朝鮮商業銀行仁川支店　電話長三三七番　長三六八番

エッキス光線專門科併設
イケタ內小兒科病院（兒童保健相談所）
京城三越呉服店前へ入る　南山町一丁
院長　池田季
電話（病室）三四番（自宅）三〇四番

ビミ　ジヨウ　ブドウシュ
赤玉ポートワイン
56

外科　植村病院
院長醫學博士　植村俊二
京城永樂町二丁目
電車永樂町又ハ商品陳列館前下車
電話本局　一七九二　二二七二

清酒　ハクツル
芳醇無比にして
口當り醉心地群を拔く
發賣元　仁川　京城
增田屋

BLETROPIN „mitsuwa"
痳疾
淋毒性尿道炎、急性及慢性痳疾、膀胱加答兒、尿道加答兒、腎盂炎等に對する卓效藥
處方、用法、用量は說明書に明記
處方を公開し內容を明記せる本邦唯一の
○ミツワ家庭藥三十五方の內（特殊藥）
理學博士醫學博士小平勤氏監督製劑
○ミツワ・ブレトロピン　內服藥カプセル　一函五十個入　金一圓八十錢
本藥の成分中ウロポリンは尿を防腐し淋菌其他の細菌を殺し尿酸結石を溶解し利尿の作用を旨す。サンデル油は殺菌防腐作用の外尿道の灼熱感を去り分泌物を減し尿を清澄ならしむる效あり。其他メンタ油は鎭痛鎭痙に、膽礬末は食慾並びに血脈の循環に效あり
即ち綜合の效果は克く前揭の諸疾患に卓效を奏し、連服するも中毒作用無きを以て特に推奬せらる。
○ミツワ・リンセニン　洗滌藥　洗滌器附　一函入金八十錢
尚痳毒性尿道炎は洗滌藥を併用する事に依つて奏効益々顯著なり。
賣捌　全國藥舖。若し無き時は本舖より御直送す
○ミツワ石鹼本舖　東京市日本橋區馬喰町
（下谷區二長町營業所）（振替口座東京七一〇）
丸見屋商店

財界のにほい

蚊のうなり

鮮米宣傳のこと

鮮米協會がつぶれるとかいふ。尤も其會の前身は是が非でもつぶさねばならぬとも考へて居らぬらしく、或は推す、鮮米宣傳の使命ある協會に政府は補助を與へぬ、ちや廢めてしまへといった輕輕から出たのではないかと

◇

その心持や大に同情すべし

東拓利子引下交渉

五分程度は不可能でない

【東京電報】東拓が大藏省預金部に對する三千二百萬圓の借入金の利子低減に關しかねて交渉中であるが出來大藏省の預金部は監事者である銀行及會社が相當の犧牲を拂つて整理の實を示すにあらざれば利子の低減に同意しない慣例となつて居り、東拓の現狀はそこまで整理の緒を告げてゐないが朝鮮銀行その他政府當局の關係から多額の損失を被つて居る、又東拓を通じて預金部資金を融通してゐる會社銀行の整理救濟も必要なので之等會社及東拓の整理を相當具體化して示せば預金部が損失を被らない五分程度迄の引下げならば應じ得る模樣で交渉の成行は目下の處見込みの下に大藏省では目下審査を進めて居る由である

金電增配

總會は下旬

金剛山電氣鐵道會社の營業は業態順調に向へる電鐵の後を承けて頗る良好に推移し中央水電を受けたれども大した事なく京城、龍山への送電線を拂はれ龍山の鐵道局との特約により京城、龍山への送電及び鐵道局との特約に依る收入も增加し前期八萬五千圓より少增を告げ之に既定の政府補助金を加ふる時は前期より一分增配の年一割一分（十七萬八千二百圓）配當可能となるので此程重役會の結果それに内定した總會は來る廿日頃東京丸の内鐵道協會に開く

貸出增勢

新穀出廻で

年初以來貸出しの減少から次第に減じて八月末現在では預金一億三千七百八十八萬圓に對し貸出は一億三千九十三萬圓と預金六百九十六萬圓の上騰を示してゐた銀行手許も九月に入つて新穀出廻りとなりさしも增加の趨勢に在つた預金も減少し一方貸出は新穀資金の需要旺盛に伴れて膨脹し十月末現在では預金一億一千四百十萬圓に對し貸出二千三百八萬圓の增加を示し向後出廻り旺盛に伴れて尙貸出しの增大を見るものと金融業者は推測してゐる本年下半期以降預金貸出比較左の通り（單位千圓）

	預金	貸出
七月末	一三七、七八六	一三〇、一九九
八月末	一三七、八八二	一三〇、九三〇
九月末	一三四、八二〇	一三五、二〇〇
十月末	一二四、一〇九	一三六、二〇四

▲預金 十月三十日 比十四日

定期預金	三四、六八〇	△六三四
當座預金	七、七五〇	△一六九
特別當座	一一、三二二	△一三二
諸預金	四三、五六六	△七、五七二
合計	一二四、一〇九	△八、九四四

▲貸出

貸付金	一〇〇、〇一四	一〇、九六六
當座貸越	二一、九二六	八六
割引手形	一三、二一三	一、七三九
荷爲手	八九四	一四〇
合計	一三六、一〇四	四、〇二四

▲手許有高

有價證券	一七、六〇四	三四七
預ケ金高	一三、〇五五	△二、六六〇
金銀有高	一九、八六〇	四、六六八

米蝦漁業會社

設立計劃進む

【鎭南浦】鎭南江下流の米蝦漁業を目的とする漁業會社の設立は共發起人として進捗し設立委員長に新義州多田榮吉氏を舉げ各地の持株を定め各地でそれぞれ株の勸誘で其他の準備をやつてゐるが會社は資本金二十萬圓四分一拂込み各地株の割當ては新義州三千五百、平壤千七百五十、安東縣五千、鎭南浦千七百五十、合計二萬株である

勸信減資と

資産の狀態

勸信の銘柄株が四圓九十七錢で買入れと決した結果この一萬株で會社は約七萬五千圓の資産の不良分を償却し得る。他の三萬株は表面六圓の買入れとなつて居るが結局八圓で買入れたも同樣となるのであるから、これは三萬株で十三萬五千圓しか賠償及び貸出しの償却には當られぬ。合計二十一萬圓の償却では手持株の評價を引下げ假拂に計上してある約四萬圓の大部の損失を切り捨てる外には貸付金の切り捨てなどは完全には行はれまい。

勸信買入決定

勸信會社では白完鎭、大村友之丞氏等の上京委員の報告を爲し左の如く決定した

一、買入平均値段四圓九十七錢を以て九千九百九十株を買入れる事（最低二圓五十錢最高六圓を

預金減じて

貸出漸く增加

資金需要多し

京城組合銀行十月末現在の預金貸出は十月十四日に比較して預金一千九百四十六萬五千餘圓を減じ貸出は四百二萬四千餘圓を增し漸々完全に貸出季節となった譯である預金貸出十四日比較左の通り（單位千圓△は減）

畜牛移出禁止

去る八月二十七日元山を發した畜牛百五十頭が釜山州丸に内地移出の積込まれたが内地に到着後其内十八頭の腑疫保菌を發見したので大騷ぎとなり農林省から總督府へ警告が持込まれたので總督府では各道にも注意すると共に平南北、咸南北の四道に對し十月三十日附畜牛の移出を禁止した。而して此の保菌牛と共に移出した殘百五十頭の畜牛は全部撲殺したが朝鮮の畜牛移出にとつては近來の大打擊である最も農耕用乃至搬用としての移出だけは許可して居るものであると

鮮内鑛産額

二千萬圓近し

總督府鑛務課調査大正十三年中に於ける鮮内鑛産額の總勘定は左の通り一千九百十七萬六千四百六十二圓にして之を前年に比較すれば百八十四萬九千五百六十八圓の增加である（單位圓）

鑛種	十三年	十二年
金	[illegible]	[illegible]
砂金	[illegible]	[illegible]
銀	[illegible]	[illegible]
金銀鑛	[illegible]	[illegible]
決鐵	[illegible]	[illegible]
銅鑛	[illegible]	[illegible]

銀安愈々著し

朝鮮對外爲替は引續き昂騰を示してゐるが就中對支爲替は本日五十

陸境關稅には

沈默を守る

政府に信頼し

支那關稅會議の進捗に伴ひ例の陸境關稅問題も附議せられねばならぬ順序であるが此問題については日本が日鮮陸境の總論的態度を以て支那上下に好感を以て迎へらるゝ場合を考ふる時は鮮米の蹂躙を買へば買ふかも知れぬ狀況にあり而して陸境關稅問題については佛國と利害が同じくするにしても英米とは時に意見の相違を來すこともあるやも知れないので殊に大連商業會議所のごときは三分ある意見の總論にあたり非常に關心を持つて居るので關係者は全く鳴りを鎭めて成行きを觀望の態であるが之れは帝國政府に於て信頼すべきであるとの見地より外交に非常な態度をなして居る次第であるが他の關係地方の特殊利益はみだりに政府の方針に反するが如き事も差控へて居る

◇

さういふ大きな鮮米組織が茲に二つ出來上ると、初めて鮮米協會のごときも自由にそれが持つ使命を果すことを得るに至る。さもなくて有るか無きかの政府の補助でヤッと蚊のうなりを職とするのが東京の酒屋だの大阪の場末の出張所だのからあげて見たとて初まらぬ話だらうでないか

鮮米協會がつぶれるとかいふことは鮮米宣傳に協會設立の外にろく／＼しなければならぬ事が多いとおもふ。今一寸の思ひ付きだが米穀の内地流通のごとき即ちそれだ

◇

釜山、群山、仁川といつた所と、平壤、平北といった所にある倉庫を統一した有力な倉庫會社が出來る。而して例へば近頃のごとき出來秋に之等の倉庫に米が滿腹すると倉荷證券が發行されて、之れが鮮内は勿論内地でも銀行や取引所の間を飛び廻りる。資金の融通にも役立ては現米の受渡しにも使用すればよい

一、買入の價額平均したるもの（申込六百十株）を按分で買入れること

二兩一六分一五と五十三兩出現近頃分遞厚となつて來たこれは勵銀關係より銀需要の減少にあるもので あらうが對支爲替の五十三兩といへば近來の珍現象である

仲介人指定

府内綿業者組合事務所に新設された公設穀物市場の取引に關し其運滑を圖る必要上今回仲介人を置くことゝなつたが京城府にては夫々身元調査の上金銀珠外入名に對し仲介人を指定することゝなつた

鮮銀券週報

十月廿五日 同卅一日

發行平均高	八八、四三四、六三元	四、九六六、六九九
制限外	[illegible]	[illegible]
正貨準備	三、三〇、二三〇	三、三〇、二三〇
保證準備	五四、九八四、五九九	五四、九八四、五九九
週末發行	八九、一八八、三〇〇	八九、一八八、三〇〇

株式

大阪高に

大體穩健調步

昨大阪止め高今朝も續いて强調高値には多少の賣物や利喰もあつたが京取大新等新規の買物少からず結局鐘新一圓十錢高大新九十錢高と反騰し京取も上乘せ其他は小鈍く引際相一息の模樣たつたが大體強硬步調裡に大引した（前場）

京取浮み上る

仁取と合併說

京取は大阪の反騰を受けて一部の買氣を刺戟し利喰や賣物は可成あつたが李首の新規買と南の買乘せが目立つ二十二圓臺に昂騰したが二十二圓臺には賣物があつて一寸伸び惱れた風情であつたが李首の買物が纏つて居るらしく南の買騰の買物は鮮人有力筋の買物でまだ買物が纏つて居るらしく南の買物があるから大阪次第でも京取は上向くと見る向もある鬼に角幾分の配當も出來るらしく仁取の合同も持て囃されて居るやうだから大勢次第で京取と仁新が幾分體寄せをするらしい商情がある

京取株式（三日）

前場

（反騰）▲京取五十錢高▲鐘新一圓十錢高▲大新九十錢高▲仁新三十錢高▲安取二十錢安▲朝紡十錢安

手口 ▲前場▲京取吉見、田中、新田、市川、白井ウリ、李宵、南カイ五百枚▲鐘新南、新田ウリ、成宵、新田カイ四十枚▲大新白井洪祐、成宵、定岡ウリ、吉見、李宵、新田、金秀、南、川カイ六百枚▲仁新新田、的井ウリ成宵、南カイ二百枚▲安取南ウリ、大林吉見カイ五十枚▲朝紡バイカイ

歩み

▲前場▲京取二一九〇（寄）八〇 七〇 八〇 九〇 一九 二〇〇 一〇 二〇 一〇 一〇〇 一〇（引ナシ）▲大新八四〇 一〇（寄）一〇 四〇〇 三九〇 八〇 八〇（大引）▲後場▲大新（寄ナシ）八四〇〇 二〇 一〇 三〇 四〇 五〇 六〇 二〇 四〇〇 三七〇（大引）

後場

（保合）▲京取十錢高▲大新十錢安

大阪短期步み

▲前場▲大新八四四〇（寄）五〇 三〇 三〇 二〇 一〇（大引）▲鐘新二二七〇〇（寄）四〇（引）▲後場▲大新八四〇〇（寄）三九〇 九〇 四〇〇 四〇〇（大引）▲鐘新二二七二〇 三〇（大引）

短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前	二二・九	二二・一	[illegible]	二二・七
京取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新前	八四・一	八三・八	八四・一	八三・八
大新後	八三・七	八三・七	八四・六	八三・八
仁新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新後	三・〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]

人氣は大新に

久しく閉却されたる人氣が最近大新に集まつて來たことは今度の鐘紡の安鐘新安にもピクともせず綿絲の落付きと共に上放されるに至つたのに見ても明かで値切り難き底力のある相場と觀られ今朝なども新規小口の買物が可成現はれて來た此儘一氣に昂るかは疑問だが何分過般の解合で灰汁拔けとなつた一方地方景氣の立直りもあり好事情をウタはれ居る折柄とて此邊で一寸纏つたら今一つ上向き步調を呈するかも知れぬ

京取より

▲今前場は李宵の京取買と南の賣乘せが目立つた是迄大阪物でお茶を濁したり大阪に取られたりしたのが廢々地株でやらかそうとの人氣になつたのは心強い大新の四圓處けツコから見ると可成の引返したが之れで買方に大した損がないと云ふから警戒さるゝのも手の鈍るのも當然▲何しろ一時の好況當時の如く買つておきさへすれば儲かると云ふ具合に樂をしながら氣持よくは儲かりそうもない

南に賣物あり

安取株高下

安取は今朝當地は先物八圓三十錢であるが茲では歩みに八圓十錢と高付け一部のバイカイで六十錢と高値を付けたが大引南の賣りで七圓八十錢と落した南にはまだ賣り物があるやうである

代引の增減

▲京取は前場賣つた筋の提供で代引二千百六十枚に增加し日步も十五錢の高日步▲大新は前場買方新田が六百々程引いて大阪に賣り廻いだので代引百九十枚に減じ日步五十錢

株雜氣配

▲不氣乘り變らず只仁新三十四圓ドタ安取の八圓臺は賣りの氣配

短期喰合内容

▲京取賣方、新田一七〇、南一五〇、市川一一〇外四店、代引二一五〇

▲同買方有田一〇〇、吉見四六〇、田中一八〇、李宵一九〇、南一

▲大新賣方、白井二〇〇、田道一六〇外

▲同買方、大林一六〇、田中一〇〇、李宵二四〇、定岡一一〇、白樂一四〇、市川三〇外三店

短期表

	賣方	買方	兩建差引
京取	七	一	一七五〇
鐘新	八	一	一二〇〇
大新	五	一	六二〇〇
仁取	三	一七	一四〇〇
同新	一	八	一六〇〇
安取	一	八	三〇〇〇
朝紡	四	四	七〇〇〇
鮮鐵三新	一	一	五〇〇〇
金剛	[illegible]	[illegible]	六〇〇〇

京取引跡氣配 二十二圓二〇錢

安取	前	一七八	八六	一七八
朝紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮鐵	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛	前	一四九	[illegible]	[illegible]

出來高

	出來高	出來不申
▲長期 累計	二〇、	二六〇〇枚
▲短期 累計	一、九	七四〇〇枚
長短合計	一、	八五〇〇枚
一日平均	二三、	一〇〇枚
	三、	一六七〇枚

算定と日步

	算定値	代引(枚)	日步(錢)
京取	二二〇〇	二一六〇	一五
鐘新	二二七〇〇	(不)二〇(逆)	六五
大新	八三〇〇〇	一九〇	五〇
仁取	八七〇〇	七〇〇	一〇
同新	三〇〇〇	三八〇	五
安取	八〇〇	三五〇	五
朝紡	一五〇〇	五〇	五
鮮鐵	一〇〇〇	五〇	五
金剛	三四〇〇	六〇	五

東京現株

東株	三九三〇	同新 一〇四〇
鮮紡	三九三〇	同新 九八〇
鐘紡	三〇〇	同新 一七〇
東拓	三九九〇	同新 一六〇
富士紡	七六八〇	同新 一五〇
油取	八七〇	稀毛 一〇
朝紡	九〇	五分利公債

大阪長期

	寄付	大引
前場 鐘紡	二六七九〇	二六七三〇
同新	二三八九〇	二二八五〇
大株	八四九〇	八四〇〇
同新	八二九〇	八一二〇
東新	一〇〇七〇	一〇〇五〇
日新	一六〇二〇	一六〇七〇

大阪短期

	寄付	大引
前場 大新	八四二〇	八四一〇
鐘新	二二七〇	二二七四
後場 大新	八四〇〇	八四〇〇
鐘新	二二七二〇	二二七三〇

大阪引跡氣配 ▲大新八四〇〇 ▲鐘新二二七三〇

安東株式

	寄付	大引
三日 前場 安取先當	[illegible]	[illegible]
三日 後場 安取先當	[illegible]	八・三〇

鎭平銀

	寄付	大引
三日 前場 當限 先限	[illegible]	[illegible]
三日 後場 當限 先限	一・八五五 一・八六〇	一・八五五 一・八六八

仁川期米（三日）

前場

（續落）大阪の頭重きに三十二圓二十八錢と始め金移り

後場

（轉割れ）三十二圓十錢と手堅く始めしも大阪の跡安に二圓臺を割り軟弱に引

太の賣浦みに押したるも引際大阪の戻り足に十八錢と戻して引

各店の仮合せ

中限賣方 金太九四〇〇▲丸カ二六〇〇▲丸マ二二〇〇▲ス九八〇〇

同買方 丸イ八二〇〇▲丸ウ六七〇〇▲金益一〇〇

先限賣方 金太一〇、七〇〇▲丸カ八二〇〇▲金益三七〇〇▲丸九福二〇〇

買方 丸ウ一五、四〇〇▲丸イ九〇〇〇、丸マ一三〇〇▲丸玉八〇〇

先限賣方 二二〇〇▲金太九八〇〇▲ス九〇〇▲丸富四〇〇▲丸五〇〇丸九二二〇〇▲丸福一〇〇

同買方 丸マ五六〇〇▲丸カ二〇〇▲丸イ三五

引續き强調か

十一月相場に期待した人氣は綿絲の瓦落で出鼻を折られ買氣を殺いだが引跡には早くも反動高を告げ今朝は米綿高と綿絲の引返しで買氣を盛り返し强調を入れたので買規の買物が殖へて五十錢から一圓方の引返しを告げ驟りの商情を呈した、兎に角十一月相場は一般に期待して居る處であり前日安の反動で一氣に立ち戻したのであるからヤレ／＼の利喰も出るので此邊の一息は當然の事と見られる綿絲が落付けば相場が高くなつたら農村景氣の放資口は自然此方面に現れ來るべきであるから此尋一氣の昂騰は望めないが引續き强調を辿るものと見るものが多い

期米

お多福相場

買一途疑問

おたふく相場に米賣るなとは折界で好く云ふ言葉である果して再び過去の例に徵するかどうかは別として一限の發會が大阪三十圓六十四錢と中限より十三丁の上鞘に生れおたふく相場となるや十九日には三十四圓八十五錢と四百餘丁の大擧騰を演じて居る又昨年も一月限は大阪の中限を値か一丁鞘の三十八圓六十八錢と發會せしも後は忽ち上鞘となり十五日には四十圓の大鞘門に肉薄し居る此前例から推すとおたふく相場に賣りなしと云ふ言葉も强ち否定は出來ないと同時に鞘の變り目は人氣轉換の前提として取引所までは人氣の成功に牽制されるのは已むを得ない事であるが本年の如く内地と當所の鞘殊に當所の三十二圓揃みと云へば本年の高値から千丁以上の暴落場何で人氣も稍落着いて來た所ではあり又正米も丁度農繁期で内鮮共に出廻の細る時であるから例令前途に安値が殘されて居るとしても此邊多少の戾りは寧ろ至當と見るべ

仁取より

天下の常島では來る三限の新米建から鮮米の三等級以下は合格しない事になるらしい▲之れは未だ當局の認可を受けたものではないから確定的に取扱ふわけには行かないが然し若しそんな事になつたら定期の道具米として主に取引されて居る鮮米の四等級に及ぼす影響け大したものである▲從つて阪地と當所の鞘開きも著しく擴大する事は免れない次第であるが本年の如く内地鮮共に豐作を告げた年は兎も角として萬一凶作の場合鮮米の四等級を排斥して買占め等が起らねば幸甚である

聯合解散不調

淺野賣直す

現在當限の先限時代より丸ウ丸イと金太を根據の淺野筋との間に續されて居たが本日聯合解散方に付右三店會合協議を爲したが結局不調に終り現狀維持の事になつた萬餘石の賣玉を固持せる淺野筋は中限に相當の賣玉を固持せる淺野筋は今朝來一月限にも運動新規賣を試み市場の注目を惹いたか買方の丸マカイを中心の手には未だ積極的には出ないか押目は依然賣焦りみの模樣にて眼先取組漸增の傾向である

きで稍變りを生ずる人氣の買焦ひと鞘狙は出來ないと云つて居る玄人筋がある

正米

籾高に氣縮る

新穀は益出細りの姿にて穀良都九錢九厘神力九錢四厘在來種九錢一厘方の弱含で前日に比し一厘方引締り正米も三十錢高の丸キ三等三圓七〇四等三圓三〇地廻り良都三二圓神力三〇圓七〇在來種三二九圓八〇邊にて常用筋の買いありは眼先賣物潮に人氣は一段の强腰越しであるが白米は引續き氣勢み狀態にて一締米三六圓五〇處の唱へである

正米注目さる

强氣は昨今の正米出廻りは農繁に基づくとはいへ大體が安値賣控へ

の留めであるから今後最盛期に入つても此邊の値頃では賣方の期待する程出廻るかは疑問である然し農家は値頃を狙つて賣出さむと待構へて居るから買から回復は出來ないが兎に角内部で二百萬石の增收の年柄でもあるから大根時の大根物が殺到する時代けあらう昨今で値段の如何に拘はらず一巡は賣は既に内地に先期されした米も相當にあるから果して結局どうなるか今後の正米事情には少なからぬ注目が拂はれて居る

仁川

丸キ角チ三等三圓四〇〇四等三圓七〇地廻玄米三三圓五〇一等白三八圓籾神力九錢八厘在來種九錢五厘處にて前日より一二十錢高

正米標準値

丸キ四等三三圓三〇錢

白米卸値三六圓五〇錢

鮮内延べ

釜山

前場晴天 現物穀良都三三圓〇〇神力三三圓三〇▲一番十一月中三四圓五〇▲二番十二月中三四圓一八▲三番十一月末三四圓一八

群山

前場 現物金羅三等三三圓五〇▲一番十一月末三三圓〇八より〇三▲二番十二月末三三圓〇〇 ▲三番十二月末三四圓〇〇

大邱

前場 現物穀良都三三圓七〇神力三三圓七〇▲一番十一月中三三圓〇七より〇八▲二番十二月末三三圓二〇 出來高九千二百石

江景

二日後場十二月末三三圓九〇 八圓五三

末三三圓一九より一七 出來高一萬七千三百石

東京

	前場	後場
一節	三八・三七	三八・三九
二節	三八・三六	三八・四〇
三節	三八・三六	三八・〇〇
四節	三八・三四	三八・〇〇
五節	三八・三五	三七・五〇
六節	三八・〇九	三七・九〇
七節	三八・二四	三七・八〇
八節	三八・二四	三七・〇八

大阪

	前場	後場
當め	三七・七二	三七・五六
寄付	三七・五〇	三七・二六
止	三七・二二	三七・二二
中	三七・一四	三七・〇一
止	三七・三三	三七・〇〇
一節	三七・二五	三六・九一
二節	三七・二四	三六・九一
三節	三七・二五	三六・九〇
四節	三七・二九	三六・九〇
五節	三七・三五	三六・九一
六節	三七・二九	三六・九〇
七節	三七・一九	三六・九二
八節	三七・二四	三六・九一
九節	三七・二四	三六・九一
十節	三七・二三	三六・九一

引跡氣配九十二、九見當

神戸

	前場	後場
寄付	三七・二	三七・四
止め	三七・〇九	三六・八七

下關

	前場	後場
寄付	三六・二五	三六・一九
止め	三六・二七	三六・二九

桑名

	前場	後場
寄付	三七・五〇	三七・三四
止め	三七・三九	三七・一八

大阪三品

	前場寄付	後場寄付
一限	一八五・一	一八一・九
二限	一八二・九	一八二・六
三限	一八〇・七	一八一・九
四限	一八〇・〇	一八〇・九
五限	一七九・九	一七九・九
六限	一七七・九	一七七・九

橫濱生絲

	當限	先限
前場寄	二〇三・九〇	二〇三・一〇
同止	二〇四・〇〇	二〇三・三〇
後場止	二〇四・二〇	二〇二・九〇

商況

大豆

内地筋の新規買控へに商狀にへ切らず出廻り薄を唱へながらも人氣は却て次第弱りの姿にて今朝は二三十錢安の龍山四等一七八〇長湍三四等一八圓一〇通錢三等一八圓二〇見當の不勢であ る

鮮魚

南大門市場（三日）

▲タイ五〇〇▼小ダイ四二〇▲車エビ三〇〇▲ツンシビ二五〇▲ヒラス二五〇▲サバ一〇〇▲アヂ一〇〇▲アナゴ一五〇▲ヒラメ二五〇▲タコ二〇〇▲イカ一八〇▲アワビ三〇〇▼ニベ一六〇▲サヨリ三〇〇シヤク一六〇イワシ六〇〇

④ 今村覺次郎

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 電話長三三七番 三三六番 三六八番

仁川穀物出入

三十日一日迄三日分

地廻り籾（俵）	二、	二七〇
貨車籾（俵）	一、	八六二
玄米（叺）	三、	三四九
白米（叺）	一、	二三五
大豆（叺）	二、	五〇〇
ミードン（袋）		五〇〇

海外經濟電報

倫敦銀塊	六九仙四分の三	三二片十六分の十三
育銀塊		
米國棉花	一圓六十錢安	現物七三圓 先物七三圓
ミツドリング		
印度棉花	八十錢安	一六分の九
英米爲替	四弗八四仙	八分の一安
スチール株	一二八弗八分の三高	
アナゴンダ株	四九弗丁度	二弗高

鮮銀帳尻

		三日
發行高	八八、三七、五三〇	增 三、七三
正貨準備	三九、四四八、九二八	
保證準備	四八、八〇八、五九九	

日銀帳尻

		三日
發行高	一、三三二、八三四	增 三、三四一
正貨準備	一、〇六、九九九	
海外正貨	一五八、九三五	增 三、三五
貸出高	四三四、六九九	增 一、二六〇

内地コール

	東京	大阪
翌日拂	一〇より一〇	一九
無條件	一〇より一〇	一九
普通	一〇より一〇	一八
越月	一〇より一〇	一〇

對外爲替（鮮銀建値）

倫敦	一志八片三分	
紐育	四一弗八分	一
上海	五二兩一六分	一五

京城手形交換高（三日）

枚數 七、二六九枚

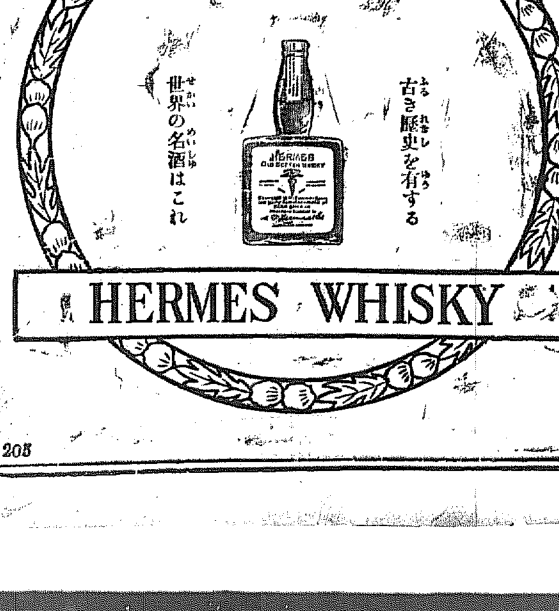
金額 一、九五四、一六九圓

銀行會社

▲仁友會總會 京城に於ける米倶樂部を以て組織する仁友會は七日午後五時より旭町喜代中に於て定時總會を開く

落穂を拾ふ

▲大陽生命社長西脇銀行頭取西脇濟三郎君、十年振りで東京出遊から何やらの仕事を持ちながら一度に朝鮮へ來て居る▲十年も廣い鐵道をも見廻らなかつたといふ程の雨君▲それ程安心して投資が出來るなら騷ぎでも經營してはと水を向けると▲大いによいですが何しろ『人』がありませんでネ『人』がと答へた▲さうだ、無いね、人はあれども『人』がないテ▲月見る月は此月の月といつた人がない



H 205

內科 小兒科
入院隨意
每日五名を限り施療す
醫學博士 古城憲治
京城明治町一丁目
電話二四四番
古城病院

新な新る御服裝
紳士服 婦人服 子供服
スタイルは 英國ミンスター九月號 米國パタリツク秋之部
平壤大和町ミカド停留所前
太田屋洋服店
電話五八一 振替九四二

第七回決算廣告（大正十四年九月三十日現在）
貸借對照表
資産之部
未拂込資本金
貸付金
銀行預ケ金
有價證券
所有不動産
什器
假拂金
合計
負債之部
資本金
積立金
法定積立金
別途積立金
未拂配當金
不動産擔保債託
借入金
銀行借越
前期繰越金
假受金
當期純益金
合計
利益金處分
一金四萬四千九百貳拾五圓參拾錢 當期純益金
一金四萬貳千四百七拾六圓五拾壹錢 前期繰越金
差引
一金貳千四百四拾八圓七拾九錢
一金壹千六拾八圓五拾貳錢 純益金
合計參千五百拾七圓壹拾壹錢 後期繰越金
右之通リニ候也
朝鮮勸業信託株式會社

資本金六百萬圓 明治三十八年設立
當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社 漢城銀行
頭取 韓相龍
支店所在地 水原・平壤・大田・開城・釜山・東京・大阪・大邱・京城南大門・京城東大門
出張所在地 平壤大和町

專門診療
ばい毒 りん病
よこね かんそ きざん ふ毛 出れ
●包莖性機能性 ●生殖器機能障害、不感症 ●婦人花柳病 ●一般外科、皮膚科 ▲血液、尿檢査、特設
每日診察朝九時より夜九時迄
京城府黃金町二丁目一八五
仁壽堂醫院
電話本局一六八〇番

院長 醫學士 村上龍藏
內科 小兒科
村上病院
京城府永樂町一丁目
電話本局 三〇六七番

驚クベキ特効藥
酸素丸